

すべては次代を担う子どもたちのために

芦 北 町 総 合 計 画

実 施 計 画 書

令和8年度～令和10年度

芦 北 町

I 実施計画の基本事項

1 実施計画の目的

「芦北町総合計画」は、将来の町のあるべき姿及び進むべき方向についての基本的な方針を示し、総合的かつ計画的な町政運営と健全な財政運営を行うために策定した町の最上位計画で、「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成しています。

このうち「実施計画」は、「基本計画」で定められた施策を実現するために、主要な事務を施策体系別に示し、効率的、効果的な行財政運営を図ることを目的としています。

《実施計画の位置付け》

(1)基本構想

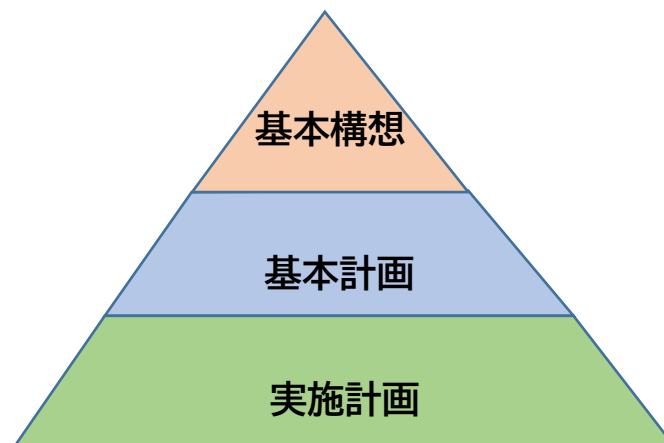
「すべては、次代を担う子どもたちのために」のまちづくりの基本理念のもと、町の将来像を「個性輝き活力と魅力にあふれた、安全・安心を実感できる町」とし、その実現に向けて、6つのまちづくりの目標を設定しています。

(2)基本計画

基本構想を具現化するための施策の体系を示しています。

(3)実施計画

基本計画で定められた基本目標を実現するため、町の財政状況や国、県の施策、さらに社会情勢や町民ニーズを踏まえ、3年間の計画を策定します。



芦北町総合計画の体系

2 実施計画の期間

実施計画の期間は令和8年度～令和10年度の3年間とします。

3 実施計画の対象事業

実施計画は、基本計画で体系付けした項目を実現するため、「芦北町総合計画」の項目ごとに具体的な事業を掲載しています。

4 基本目標及び施策の体系図

基本目標	施策
基本目標1 魅力あるしごとを創出します 【産業】	1 農業の振興
	2 林業の振興
	3 漁業の振興
	4 商工業の振興
	5 企業誘致の推進と地域連携の強化
	6 観光の振興
基本目標2 暮らしの安全を守ります 【インフラ】	7 危機管理体制の充実
	8 防犯・交通安全対策の充実
	9 適正な土地利用に基づく社会基盤の維持整備
	10 地域道路網の整備
	11 持続可能な地域公共交通の構築
	12 公営住宅の適切な管理
	13 上水道の適切な管理
	14 下水道の適切な管理
	15 廃棄物等環境対策の充実
基本目標3 健康増進と福祉の充実を図ります 【健康・福祉等】	16 健康づくりの推進
	17 母子保健の推進
	18 児童福祉の充実
	19 介護高齢者福祉の充実
	20 障がい者福祉の充実
	21 社会福祉の充実
	22 適正な医療制度の維持
基本目標4 誰もが学べる環境を充実します 【教育・生涯学習】	23 学校教育の充実
	24 生涯学習の推進
	25 生涯スポーツの推進
	26 歴史文化・芸術の振興
基本目標5 参画協働のまちづくりを推進します 【協働まちづくり】	27 広報・広聴の充実
	28 住民主体のまちづくりの推進
	29 移住定住の推進
	30 国際交流・共生社会の推進
基本目標6 健全財政と効率行政を推進します 【行財政】	31 行財政の健全化
	32 窓口サービスの充実
	33 職員の資質向上・職場環境の向上
	34 公共施設の適正な管理
	35 デジタル化の推進
	36 地域活力の創造

Ⅱ 実施計画

1 基本目標別の事業費集計

(単位:千円)

基本目標	事業数	総事業費 (8年間)	令和8年度 計画	令和9年度 計画	令和10年度 計画
1魅力あるしごと を創出します	97	8,885,119	1,048,708	1,133,762	1,862,718
2暮らしの安全を 守ります	65	15,692,905	2,003,147	3,335,649	1,598,850
3健康増進と福祉 の充実を図ります	91	19,314,836	2,986,290	2,273,760	2,563,730
4誰もが学べる環 境を充実します	49	6,255,024	1,228,214	868,850	779,536
5参画協働のまち づくりを推進しま す	22	798,712	94,841	112,709	109,680
6健全財政と効率 行政を推進します	5	1,664,672	184,490	126,872	156,872
合計	329	52,611,268	7,545,690	7,851,602	7,071,386

令和9年度以降の事業費については、現時点での予定であり、確定したものではありません。

2 掲載事業一覧

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
1	1	農業後継者活動支援事業	農林水産課	P12
1	1	新規就農者育成総合対策事業(経営開始資金)	農林水産課	P12
1	1	兼業農家スタートアップ講座事業	農林水産課	P13
1	1	農作業支援事業	農林水産課	P13
1	1	くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業	農林水産課	P14
1	1	経営所得安定対策推進事業(直接支払推進事業)	農林水産課	P14
1	1	女性農業者活動支援事業	農林水産課	P15
1	1	水田産地化総合推進事業	農林水産課	P15
1	1	農業経営基盤強化対策(認定農業者)事業	農林水産課	P16
1	1	家畜伝染病予防対策支援事業	農林水産課	P16
1	1	農業施設維持管理事業	農林水産課	P17
1	1	花卉・野菜振興対策支援事業	農林水産課	P17
1	1	農業経営収入保険掛金助成事業	農林水産課	P18
1	1	花き野菜資材価格高騰対策支援事業	農林水産課	P18
1	1	農作業受託組織人材育成事業	農林水産課	P19
1	1	農道維持管理事業	農林水産課	P19
1	1	農業競争力強化基盤整備事業	農林水産課	P20
1	1	芦北町中山間地域農地集積促進事業	農林水産課	P20
1	1	中山間地域総合整備共同事業(芦水地区)	農林水産課	P21
1	1	農業農村整備事業	農林水産課	P21
1	1	(仮称)農業用施設等整備総合支援事業	農林水産課	P22
1	1	農業振興地域整備促進協議会運営事業	農林水産課	P22
1	1	地域計画推進事業	農林水産課	P23
1	1	多面的機能支払交付金事業	農林水産課	P23
1	1	中山間地域等直接支払事業	農林水産課	P24
1	1	小規模園地基盤整備事業	農林水産課	P24
1	1	芦北町耕作放棄地解消促進事業	農林水産課	P25
1	1	農地利用最適化交付金事業	農林水産課	P25
1	1	芦北町産業祭支援事業	農林水産課	P26
1	1	あしきた牛産地活性化推進事業	農林水産課	P26
1	1	果樹振興対策支援事業	農林水産課	P27
1	1	オリーブ振興事業	農林水産課	P27
1	1	畜産堆肥循環利用促進事業	農林水産課	P28
1	1	畜産飼料価格高騰対策事業	農林水産課	P28
1	1	有害鳥獣被害防止等対策事業	農林水産課	P29
1	2	町有林育成事業	農林水産課	P29
1	2	くまもと間伐材安定供給対策事業	農林水産課	P30
1	2	新たな森林管理システム	農林水産課	P30
1	2	森林環境保全整備事業	農林水産課	P31
1	2	治山事業	農林水産課	P31
1	2	森林組合作業員確保対策支援事業	農林水産課	P32
1	2	林業後継者育成支援事業	農林水産課	P32
1	2	自伐型林業推進事業	農林水産課	P33

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
1	2	作業道改良費助成事業	農林水産課	P33
1	2	林道・作業路整備(舗装)支援事業	農林水産課	P34
1	2	芦北町木造住宅建築支援事業	農林水産課	P34
1	2	木育推進事業	農林水産課	P35
1	3	漁業振興支援事業	農林水産課	P35
1	3	漁船機械修繕事業	農林水産課	P36
1	3	漁船保険助成事業	農林水産課	P36
1	3	魚介類放流事業	農林水産課	P37
1	3	水産物加工販売等促進事業	農林水産課	P37
1	3	船揚げ施設利用促進事業	農林水産課	P38
1	3	内水面漁業振興支援事業	農林水産課	P38
1	3	漁業共済加入促進支援事業	農林水産課	P39
1	3	漁業者と小中学生の共生・交流支援事業	農林水産課	P39
1	3	新規漁業就業者支援事業	農林水産課	P40
1	3	芦北町エビ類陸上養殖試験事業	農林水産課	P40
1	3	水産物供給基盤機能保全事業	農林水産課	P41
1	3	稼げる水産業づくり支援事業	農林水産課	P41
1	3	水産基盤整備交付金事業	農林水産課	P42
1	4	中小企業者等持続化事業	商工観光課	P42
1	4	起業創業資金利子補給事業	商工観光課	P43
1	4	芦北町中小企業信用保証料助成事業	商工観光課	P43
1	4	設備投資資金利子補給事業	商工観光課	P44
1	4	商工業振興支援事業	商工観光課	P44
1	4	芦北町災害時等特別資金利子補給事業	商工観光課	P45
1	5	企業誘致事業	商工観光課	P45
1	5	企業立地促進支援事業	商工観光課	P46
1	5	GXを軸とした地域活性化推進事業	商工観光課	P46
1	5	IT人材育成事業	商工観光課	P47
1	5	あしきた未来フェス支援事業	商工観光課	P47
1	5	ビジネスコンテスト事業	商工観光課	P48
1	5	組織横断型研修プログラム構築事業	商工観光課	P48
1	5	中小企業経営DXモデル事業	商工観光課	P49
1	5	情報発信力強化・DX推進支援事業	商工観光課	P49
1	5	観光施設等省エネルギー化実証事業	商工観光課	P50
1	5	二地域居住推進事業	商工観光課	P50
1	6	うたせマラソン大会運営事業	商工観光課	P51
1	6	ビーチサッカーフェスティバル支援事業	商工観光課	P51
1	6	ビーチバレーインくまもと運営事業	商工観光課	P52
1	6	水俣・芦北地域環境フィールドミュージアム事業	企画財政課	P52
1	6	大関水活用事業	企画財政課	P53
1	6	温泉塩製造・販売事業	商工観光課	P53
1	6	うたせ船保存対策支援事業	商工観光課	P54
1	6	特産品開発・販促推進事業	商工観光課	P54
1	6	芦北海浜総合公園管理運営事業	商工観光課	P55
1	6	芦北海浜総合公園施設長寿命化事業	商工観光課	P55

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
1	6	温泉センター管理運営事業	商工観光課	P56
1	6	シトラス観光圏推進共同事業	商工観光課	P56
1	6	観光振興事業	商工観光課	P57
1	6	芦北町観光協会運営事業	商工観光課	P57
1	6	御立岬温泉センター維持管理事業	商工観光課	P58
1	6	御立岬公園維持管理事業	商工観光課	P58
1	6	物産館管理事業	商工観光課	P59
1	6	あしきたマリノパーク再整備事業	商工観光課	P59
1	6	御立岬温泉センター改修事業	商工観光課	P60
2	7	災害対策事業	総務課	P60
2	7	地域防災力強化支援事業	総務課	P61
2	7	自主防災連絡会支援事業	総務課	P61
2	7	防災土育成事業	総務課	P62
2	7	消防団運営事業	総務課	P62
2	7	消防施設整備事業	総務課	P63
2	7	住宅耐震化促進支援事業	建設課	P63
2	7	防災拠点センター整備事業	総務課	P64
2	7	湯浦地区防災拠点整備事業	総務課	P64
2	8	防犯カメラ設置事業	総務課	P65
2	8	防犯対策総合支援事業	総務課	P65
2	8	防犯灯設置支援事業	総務課	P66
2	9	萩の越土地活用事業	建設課	P66
2	9	老朽危険空家等除却促進事業	建設課	P67
2	10	橋りょう点検事業	建設課	P67
2	10	橋りょう補修事業	建設課	P68
2	10	トンネル維持管理事業	建設課	P68
2	10	交通安全施設設置事業	建設課	P69
2	10	町道改良事業	建設課	P69
2	10	町道舗装補修事業	建設課	P70
2	10	自転車活用推進事業	建設課	P70
2	10	舗装維持管理事業(社交金)	建設課	P71
2	10	道路維持管理事業	建設課	P71
2	10	地区内排水路整備事業	建設課	P72
2	10	急傾斜地崩壊対策共同事業	建設課	P72
2	10	港湾海岸施設整備共同事業	建設課	P73
2	10	がけ地崩壊対策支援事業	建設課	P73
2	10	がけ地近接等危険住宅移転事業	建設課	P74
2	10	ブロック塀等安全確保支援事業	建設課	P74
2	10	土砂災害危険住宅移転促進事業	建設課	P75
2	10	水防施設等管理事業	建設課	P75
2	10	排水対策事業	建設課	P76
2	10	自然災害防止事業	建設課	P76
2	10	河川改良事業	建設課	P77
2	10	県道改良共同事業	建設課	P77
2	11	ふれあいツクールバス運行事業	企画財政課	P78

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
2	11	地方バス路線維持事業	企画財政課	P78
2	11	乗合ワゴン実証運行事業	企画財政課	P79
2	11	一般タクシー空白地域解消事業	企画財政課	P79
2	11	AIオンデマンド交通導入事業	企画財政課	P80
2	11	公共ライドシェア導入事業	企画財政課	P80
2	11	肥薩おれんじ鉄道運行対策支援事業	企画財政課	P81
2	11	肥薩おれんじ鉄道駅舎等整備事業	企画財政課	P81
2	12	公営住宅改修事業	建設課	P82
2	13	水道施設更新事業	上下水道課	P82
2	13	飲料水供給施設整備支援事業	上下水道課	P83
2	14	生活排水処理事業	上下水道課	P83
2	14	芦北地区農業集落排水処理施設更新事業	上下水道課	P84
2	14	米田地区農業集落排水処理施設更新事業	上下水道課	P84
2	14	花岡東地区農業集落排水処理施設更新事業	上下水道課	P85
2	14	女島西地区農業集落排水処理施設更新事業	上下水道課	P85
2	14	内野地区農業集落排水処理施設更新事業	上下水道課	P86
2	14	農業集落排水施設管理事業	上下水道課	P86
2	14	浄化槽設置費助成事業	上下水道課	P87
2	15	ほたるの里山連絡協議会支援事業	住民生活課	P87
2	15	ほたる保護事業	住民生活課	P88
2	15	防疫事業	住民生活課	P88
2	15	芦北町もやい祭り事業	住民生活課	P89
2	15	熊本県水俣病相談窓口設置事業	住民生活課	P89
2	15	水俣病関連情報発信事業	住民生活課	P90
2	15	海岸漂着物地域対策推進事業	住民生活課	P90
2	15	家庭用生ごみ処理機購入費助成事業	住民生活課	P91
2	15	ごみ収集所施設整備費助成事業	住民生活課	P91
2	15	清掃センター運営事業	住民生活課	P92
2	15	清掃センター田浦事業所焼却施設解体事業	住民生活課	P92
3	16	健康づくり推進事業	健康福祉課	P93
3	16	健康管理事業	健康福祉課	P93
3	16	健康教育相談事業	健康福祉課	P94
3	16	検診事業	健康福祉課	P94
3	16	食生活改善推進員協議会支援事業	健康福祉課	P95
3	16	精神保健事務	健康福祉課	P95
3	16	歯科保健事業	健康福祉課	P96
3	16	在宅当番医制運営事業	健康福祉課	P96
3	16	病院群輪番制運営共同事業	健康福祉課	P97
3	16	インフルエンザ予防接種事業	健康福祉課	P97
3	16	予防接種事業	健康福祉課	P98
3	16	新型インフルエンザ等対策事業	健康福祉課	P98
3	17	不妊治療費助成事業(生殖補助医療・一般不妊治療)	健康福祉課	P99
3	17	母子保健事業	健康福祉課	P99
3	18	障害児保育支援事業	健康福祉課	P100
3	18	保育所運営事業	健康福祉課	P100

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
3	18	保育補助者雇上強化支援事業	健康福祉課	P101
3	18	保育体制強化事業	健康福祉課	P101
3	18	一時預かり事業	健康福祉課	P102
3	18	延長保育事業	健康福祉課	P102
3	18	子育て短期支援事業	健康福祉課	P103
3	18	子育て支援センター事業	健康福祉課	P103
3	18	放課後児童健全育成事業	健康福祉課	P104
3	18	乳児等通園支援事業	健康福祉課	P104
3	18	子ども医療費助成事業	健康福祉課	P105
3	18	児童手当支給事業	健康福祉課	P105
3	18	芦北町保育所等副食費助成事業	健康福祉課	P106
3	18	放課後児童クラブ利用者支援事業	健康福祉課	P106
3	18	保育料無償化事業	健康福祉課	P107
3	18	小中学校給食費無償化事業	教育課	P107
3	18	ひとり親等家庭医療費助成事業	健康福祉課	P108
3	18	ひとり親家庭福祉協議会支援事業	健康福祉課	P108
3	18	子育て世帯訪問支援事業	健康福祉課	P109
3	18	就学前教育・保育施設整備事業	健康福祉課	P109
3	18	児童館管理運営事業	健康福祉課	P110
3	18	子ども・子育て支援施設整備事業	健康福祉課	P110
3	18	児童公園整備事業	健康福祉課	P111
3	18	子どもの広場管理運営事業	スポーツ・文化振興課	P111
3	19	高齢者補聴器購入費助成事業	住民生活課	P112
3	19	敬老事業	健康福祉課	P112
3	19	シルバー人材センター支援事業	健康福祉課	P113
3	19	長寿慶祝事業	健康福祉課	P113
3	19	老人クラブ連合会支援事業	健康福祉課	P114
3	19	老人公衆浴場入浴料助成事業	健康福祉課	P114
3	19	緊急通報体制等整備事業	健康福祉課	P115
3	19	高齢者住宅改造費助成事業	健康福祉課	P115
3	19	在宅老人日常生活用具給付等援助事業	健康福祉課	P116
3	19	成年後見人等扶助事業(高齢者)	住民生活課	P116
3	19	災害時避難行動要支援者避難支援事業	健康福祉課	P117
3	19	生活支援ハウス管理運営事業	健康福祉課	P117
3	19	介護基盤緊急整備特別対策事業及び施設開設準備経費助成特別対策事業	住民生活課	P118
3	20	障害者(児)相談支援事業	健康福祉課	P118
3	20	成年後見制度利用支援事業	健康福祉課	P119
3	20	圏域障がい者総合支援協議会研修事業委託料	健康福祉課	P119
3	20	障害児通所給付等事業	健康福祉課	P120
3	20	地域障害児支援体制強化事業(※令和4年度までは、障害児等巡回支援専門員整備事業)	健康福祉課	P120
3	20	難聴児補聴器購入助成事業	健康福祉課	P121
3	20	日常生活用具援助事業	健康福祉課	P121
3	20	芦北町手をつなぐ育成会支援事業	健康福祉課	P122
3	20	芦北町精神障害者家族会支援事業	健康福祉課	P122
3	20	身体障害者福祉連合会支援事業	健康福祉課	P123

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
3	20	コミュニケーション支援事業	健康福祉課	P123
3	20	意思疎通支援事業	健康福祉課	P124
3	20	自発的活動支援事業	健康福祉課	P124
3	20	自立支援医療費(更生医療・育成医療)給付事業	健康福祉課	P125
3	20	重度心身障害者医療援助事業	健康福祉課	P125
3	20	障害者(児)日中一時支援事業	健康福祉課	P126
3	20	障害者移動支援事業	健康福祉課	P126
3	20	障害者公衆浴場入浴料助成事業	健康福祉課	P127
3	20	障害者自動車運転免許取得・改造等助成事業	健康福祉課	P127
3	20	障害者自立支援給付等事業	健康福祉課	P128
3	20	障害者住宅改造費助成事業	健康福祉課	P128
3	20	障害者福祉手当援助事業	健康福祉課	P129
3	20	身体・知的障害者相談員事業	健康福祉課	P129
3	20	成年後見制度法人後見支援事業	健康福祉課	P130
3	20	地域活動支援センター事業	健康福祉課	P130
3	20	補装具援助事業	健康福祉課	P131
3	20	理解促進研修・啓発事業	健康福祉課	P131
3	21	芦北町社会福祉協議会支援事業	健康福祉課	P132
3	21	芦北町戦没者遺族会支援事業	健康福祉課	P132
3	21	戦没者追悼事業	健康福祉課	P133
3	21	民生児童委員協議会支援事業	健康福祉課	P133
3	21	芦北町見守りネットワーク事業	健康福祉課	P134
3	21	水俣・芦北地域見守り活動推進事業	健康福祉課	P134
3	22	後期高齢者はり、きゅう、あん摩施術料助成事業	住民生活課	P135
3	22	国保はり・きゅう・あん摩施術料助成事業	住民生活課	P135
3	22	後期高齢者医療人間ドック健診料助成事業	住民生活課	P136
3	22	旧吉尾温泉診療所解体事業	住民生活課	P136
3	22	国保脳ドック費用償還事業	住民生活課	P137
3	22	健康管理用血圧計購入補助事業	住民生活課	P137
3	22	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	住民生活課	P138
4	23	各種検定受験支援事業	教育課	P138
4	23	語学指導事業	教育課	P139
4	23	小学校教育振興事業	教育課	P139
4	23	各種大会参加費助成事業	教育課	P140
4	23	教育研究指定校支援事業	教育課	P140
4	23	中学校教育振興事業	教育課	P141
4	23	小中学校研究部会支援事業	教育課	P141
4	23	教育指導事業	教育課	P142
4	23	学校給食センター管理運営事業	教育課	P142
4	23	ICT機器整備事業	教育課	P143
4	23	要保護・準要保護児童就学費援助事業	教育課	P143
4	23	要保護・準要保護生徒就学費援助事業	教育課	P144
4	23	特別支援教育就学費援助事業	教育課	P144
4	23	芦北町奨学資金貸付事業	教育課	P145
4	23	スクールバス整備事業	教育課	P145

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
4	23	スクールバス運行事業	教育課	P146
4	23	小学校維持管理事業	教育課	P146
4	23	中学校維持管理事業	教育課	P147
4	23	小中学校校舎等改修事業	教育課	P147
4	23	小中学校屋内運動場空調設置事業	教育課	P148
4	24	町民講座運営事業	スポーツ・文化振興課	P148
4	24	生き生き大学運営事業	スポーツ・文化振興課	P149
4	24	生涯学習センター運営事業	スポーツ・文化振興課	P149
4	24	図書館運営事業	スポーツ・文化振興課	P150
4	24	放課後子ども教室推進事業	スポーツ・文化振興課	P150
4	24	成人式開催事業	スポーツ・文化振興課	P151
4	24	家庭教育支援員事業	スポーツ・文化振興課	P151
4	24	地域学校協働本部事業	スポーツ・文化振興課	P152
4	24	青少年健全育成推進事業(町PTA連合会支援事業・青少年育成町民会議支援事業)	スポーツ・文化振興課	P152
4	25	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	スポーツ・文化振興課	P153
4	25	スポーツ振興支援事業	スポーツ・文化振興課	P153
4	25	体育イベント開催事業	スポーツ・文化振興課	P154
4	25	スポーツ推進委員会運営事業	スポーツ・文化振興課	P154
4	25	芦北町スポーツ協会支援事業	スポーツ・文化振興課	P155
4	25	大相撲芦北合宿実行委員会支援事業	スポーツ・文化振興課	P155
4	25	トップアスリート合宿誘致支援事業	スポーツ・文化振興課	P156
4	25	藤井瑞希杯小学生バドミントン大会実行委員会支援事業	スポーツ・文化振興課	P156
4	25	体育施設LED化改修事業	スポーツ・文化振興課	P157
4	25	体育施設管理運営事業	スポーツ・文化振興課	P157
4	25	温泉プール管理運営事業	スポーツ・文化振興課	P158
4	26	佐敷城跡調査事業	スポーツ・文化振興課	P158
4	26	佐敷東の城跡調査事業	スポーツ・文化振興課	P159
4	26	文化財調査事業	スポーツ・文化振興課	P159
4	26	文化財維持管理事業	スポーツ・文化振興課	P160
4	26	生涯学習推進事業<芦北町吹奏楽団育成支援事業>	スポーツ・文化振興課	P160
4	26	文化祭開催事業	スポーツ・文化振興課	P161
4	26	文化振興事業	スポーツ・文化振興課	P161
4	26	観月会(演能会)開催事業	スポーツ・文化振興課	P162
4	26	星野富弘美術館運営事業	スポーツ・文化振興課	P162
5	28	芦北町まちづくり支援事業	企画財政課	P163
5	28	芦北高校総合支援事業	企画財政課	P163
5	28	人材育成支援事業	企画財政課	P164
5	28	まちづくり推進事業	企画財政課	P164
5	28	水俣病発生地域高齢者等在宅支援事業	住民生活課	P165
5	28	芦北町自治公民館連絡協議会支援事業	スポーツ・文化振興課	P165
5	28	地区公民館施設整備費助成事業	スポーツ・文化振興課	P166
5	28	コミュニティ助成事業	スポーツ・文化振興課	P166
5	28	地域おこし協力隊事業	企画財政課	P167
5	28	被災者援助事業	健康福祉課	P167
5	29	移住定住促進事業	企画財政課	P168

基本 目標 コード	施策 コード	事業名	所属課	頁
5	29	保育園留学事業	企画財政課	P168
5	29	空き家利活用支援事業	企画財政課	P169
5	29	移住体験住宅整備事業	企画財政課	P169
5	29	町営住宅などを活用した移住者等住宅用整備事業	企画財政課	P170
5	29	結婚支援事業	企画財政課	P170
5	30	JETプログラム国際交流員活用事業	企画財政課	P171
5	30	国際交流事業	企画財政課	P171
5	30	英国派遣事業	企画財政課	P172
5	30	男女共同参画推進事業	総務課	P172
5	30	人権啓発事業	総務課	P173
5	30	人権教育推進事業	スポーツ・文化振興課	P173
6	33	職員研修事業	総務課	P174
6	35	DX推進事業	総務課	P174
6	36	ふるさと応援寄附金事業	企画財政課	P175
6	36	副業人材を活用した課題解決事業	企画財政課	P175
6	36	芦北町ふるさと住民登録制度	企画財政課	P176

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	農業後継者活動支援事業						
対象	農業後継者関係団体	期間	R7 ～				
目的	町の農業の未来を担う農業後継者を育成する。						
事業概要	JAあしきた青壮年部に対し、活動経費の一部を補助する。(補助上限額15万円)						
成果指標	組織活動参加人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	12	12	12	12
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7～R14)		1,130	0	0	0	0	1,130
第1年次 (R8)	農業後継者関係団体への助成	150	0	0	0	0	150
第2年次 (R9)	農業後継者関係団体への助成	150	0	0	0	0	150
第3年次 (R10)	農業後継者関係団体への助成	150	0	0	0	0	150

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名		新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金）					
対象	独立経営を行う青年就農者（49歳以下の新規参入の者、親元就農で継承する者等）		期間	R7 ～ R14			
目的	新規就農者の経営の安定化及び柑橘類等の産地維持を図ることを目的とする。						
事業概要	新規就農者へ次の支援を実施する。 経営開始資金：新規に就農する青年農業者に対し、リスク軽減のため年間150万円（夫婦は225万円）を最長5年間給付する。 経営発展支援事業：新規就農者に対する経営発展のための機械・施設等の導入を支援する。 芦北町新規就農者支援金：新規就農者に対し、経営開始資金に年30万円の上乗せを行う。						
成果指標	新規就農者育成総合対策事業受給者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	2	2	2	2
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		30,498	0	26,298	0	0	4,200
第1年次 (R8)	経営開始資金の交付 経営発展支援事業の交付	3,648	0	3,048	0	0	600
第2年次 (R9)	経営開始資金の交付 経営発展支援事業の交付	4,100	0	3,500	0	0	600
第3年次 (R10)	経営開始資金の交付 経営発展支援事業の交付	4,100	0	3,500	0	0	600

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	兼業農家スタートアップ講座事業						
対象	「兼業農家」に関心を持つ町民等			期間	R8 ～		
目的	兼業農家数の増加を推進することで、産地の維持拡大を図る。						
事業概要	甘夏（露地栽培）経営についての兼業農家スタートアップ講座を実施する。 （株）田の浦柑橘組合に業務委託し、年間とおした座学講座、現地研修を実施する。						
成果指標	参加人数（延べ人数） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	20	20	20	20
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		3,465	0	0	0	0	3,465
第1年次 （R8）	甘夏経営についての年間とおした座学講座、現地研修の実施	495	0	0	0	0	495
第2年次 （R9）	甘夏経営についての年間とおした座学講座、現地研修の実施	495	0	0	0	0	495
第3年次 （R10）	甘夏経営についての年間とおした座学講座、現地研修の実施	495	0	0	0	0	495

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	農作業支援事業						
対象	農家			期間	R7 ～		
目的	農家の高齢化が進む中、農作業に対する労働力の人員確保が著しく困難な状況であり、毎年、離農者が増加している。農家の生産意欲を継続させて行くため、農家負担を軽減するための労働力の確保を行うとともに、農産物の生産力維持・確保を図る。						
事業概要	株式会社それいゆアグリが行う農作業受託事業を利用する農家に対して、利用料金の一部を補助する。 一般作業 14,000円／日（農家負担8,400円、町補助5,600円） ハウス作業 17,000円／日（農家負担9,720円、町補助7,280円）						
成果指標	利用件数（延べ件数） 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1,022	1,022	1,022	1,022
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		88,426	0	0	0	0	88,426
第1年次 (R8)	農作業委託経費に対する助成	11,333	0	0	0	0	11,333
第2年次 (R9)	農作業委託経費に対する助成	11,333	0	0	0	0	11,333
第3年次 (R10)	農作業委託経費に対する助成	11,333	0	0	0	0	11,333

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業						
対象	地域営農組織、農作業受託組織			期間	R7 ～		
目的	中山間地域等の土地利用型農業における生産コスト低減を図る。						
事業概要	中山間地域等でも効率的作業が可能な小型高性能機械、地域に適合した省力低コスト技術の導入に必要な機械、特色ある米作りに必要な機械等、中山間地域等での組織的営農のために必要な共同利用機械の導入について補助する。補助率50%						
成果指標	事業を活用した組織数 単位： 組織	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	6	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		42,822	0	42,822	0	0	0
第1年次 (R8)	農業機械購入に対する助成	5,000	0	5,000	0	0	0
第2年次 (R9)	農業機械購入に対する助成	5,000	0	5,000	0	0	0
第3年次 (R10)	農業機械購入に対する助成	5,000	0	5,000	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	経営所得安定対策推進事業（直接支払推進事業）							
対象	生産調整達成者で交付金対象作物を作付する者			期間	R7 ～			
目的	農業経営の安定と食料自給率の向上を図る。							
事業概要	食料自給率向上のポイントとなる麦・大豆等の生産拡大を促す対策と、水田の経営安定を図るために恒常的に赤字に陥っている米を対象に所得補償を行う。							
成果指標	申請者１人当たりの所得補償額 単位：千円		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	455	455	455	455
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			56,361	0	56,361	0	0	0
第1年次 (R8)	水俣芦北地域農業再生協議会の運営費用を補助する。		7,166	0	7,166	0	0	0
第2年次 (R9)	水俣芦北地域農業再生協議会の運営費用を補助する。		7,166	0	7,166	0	0	0
第3年次 (R10)	水俣芦北地域農業再生協議会の運営費用を補助する。		7,166	0	7,166	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	女性農業者活動支援事業						
対象	JAあしきた女性部員		期間	R7 ～			
目的	女性農業者活動の活性化・女性農業者の自立促進を図る。						
事業概要	女性農業者（JAあしきた女性部）の視察研修・農業活動等に対し、その経費の一部を補助する。補助上限額10万円						
成果指標	補助金を交付している女性団体の加入者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	439	439	439	439
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		800	0	0	0	0	800
第1年次 (R8)	女性農業者の視察研修・農業活動等に対する助成 1団体	100	0	0	0	0	100
第2年次 (R9)	女性農業者の視察研修・農業活動等に対する助成 1団体	100	0	0	0	0	100
第3年次 (R10)	女性農業者の視察研修・農業活動等に対する助成 1団体	100	0	0	0	0	100

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	水田産地化総合推進事業						
対象	水田農業を行う農業者			期間	R7 ～		
目的	国、県の政策に基づき、米づくりのあるべき姿の実現に向け水田農業を推進し、農地の保全、農家の経営安定を図る。						
事業概要	米の生産計画調整についての事務費補助事業である。						
成果指標	水田を活用した主食用米以外の生産者への支援者数 単位：戸	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	118	-	-	-	-
		目標値	-	120	120	120	120
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		3,840	0	3,840	0	0	0
第1年次 (R8)	水俣芦北地域農業再生協議会の運営費用の補助	480	0	480	0	0	0
第2年次 (R9)	水俣芦北地域農業再生協議会の運営費用の補助	480	0	480	0	0	0
第3年次 (R10)	水俣芦北地域農業再生協議会の運営費用の補助	480	0	480	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	農業経営基盤強化対策（認定農業者）事業						
対象	認定農業者協議会	期間	R7 ～ R14				
目的	認定農業者の育成と農業経営の安定を図る。						
事業概要	認定農業者で構成された協議会の運営に対し、補助金を交付。認定農業者協議会では、認定農業者の育成や会員相互の情報交換などを行う。（補助上限額：各年度当初の協議会員数に1,000円を乗じた金額を限度とする。）						
成果指標	認定農業者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	110	-	-	-	-
		目標値	-	101	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,268	0	0	0	0	1,268
第1年次 (R8)	認定農業者協議会への補助	157	0	0	0	0	157
第2年次 (R9)	認定農業者協議会への補助	157	0	0	0	0	157
第3年次 (R10)	認定農業者協議会への補助	157	0	0	0	0	157

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	家畜伝染病予防対策支援事業						
対象	畜産農家	期間	R7 ～				
目的	伝染病による家畜の被害を防止し、安全な畜産物の生産及び農家の経営安定を図る。						
事業概要	家畜伝染病予防のため、畜産農家が牛、鶏などにワクチンを接種したその経費を補助する。補助率：税別事業費の30%						
成果指標	ワクチン接種を実施した畜産農家戸数（牛、鶏） 単位：戸	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	17	17	17	17
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,643	0	0	0	0	6,643
第1年次 (R8)	ワクチン接種助成	815	0	0	0	0	815
第2年次 (R9)	ワクチン接種助成	815	0	0	0	0	815
第3年次 (R10)	ワクチン接種助成	815	0	0	0	0	815

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名		農業施設維持管理事業					
対象	農業施設及び広場、農村公園		期間	R7			～
目的	健康増進と農業者同士のコミュニケーションを図るため、施設が適切に管理される。						
事業概要	農業関連4施設及び農村公園の維持管理を行う事業 R6施設利用延べ人数6,486人（多目的研修センター：1,424人、大野地区構造改善センター：387人、大野地区農村広場：2,990人、吉尾地区山村広場：1,685人）						
成果指標	農業施設等を利用した人数（のべ） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	6,486	6,486	6,486	6,486
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		81,141	0	0	0	1,592	79,549
第1年次 （R8）	農業関連4施設及び農村公園の維持管理	10,230	0	0	0	199	10,031
第2年次 （R9）	農業関連4施設及び農村公園の維持管理	10,230	0	0	0	199	10,031
第3年次 （R10）	農業関連4施設及び農村公園の維持管理	10,230	0	0	0	199	10,031

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	花卉・野菜振興対策支援事業						
対象	町内の花き・野菜農家			期間	R7 ～		
目的	花き・野菜の振興及び農業者の経営安定と所得向上、負担軽減を図る。						
事業概要	土壌消毒費用及びハウス保温資材、生分解性マルチフィルム資材、ハウス新設及び修繕などについて、花き・野菜農家に対し、総合的に助成を行う。（補助率：税抜事業費の1/2）						
成果指標	事業実施者数 単位：戸	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	5	5	5	5
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,685	0	0	0	0	1,685
第1年次 (R8)	土壌消毒費用及び施設化等に対する総合的な助成	165	0	0	0	0	165
第2年次 (R9)	土壌消毒費用及び施設化等に対する総合的な助成	165	0	0	0	0	165
第3年次 (R10)	土壌消毒費用及び施設化等に対する総合的な助成	165	0	0	0	0	165

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	農業経営収入保険掛金助成事業						
対象	農業経営者	期間	R7 ～				
目的	農業経営者に収入保険に加入してもらい、経営を安定させる。						
事業概要	農業者が天災等の被害や価格低下等の収入の減少が生じた場合にその損失を補填し、経営を維持するために加入する収入保険の掛金の一部を助成する。 補助率 農家負担額の3/10						
成果指標	収入保険加入者数 単位：戸	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	116	116	116	116
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		28,320	0	0	0	0	28,320
第1年次 (R8)	収入保険掛金について助成	3,500	0	0	0	0	3,500
第2年次 (R9)	収入保険掛金について助成	3,500	0	0	0	0	3,500
第3年次 (R10)	収入保険掛金について助成	3,500	0	0	0	0	3,500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	花き野菜資材価格高騰対策支援事業						
対象	花き野菜農家	期間	R8	～	R8		
目的	価格高騰している農業資材購入費用に対して一部補助を行うことで農業経営の改善を図る。						
事業概要	黒マルチ等の被覆資材購入に係る費用に対して1/3補助を行う。						
成果指標	交付対象者	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
	単位：人	目標値	-	0	25	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		264	0	0	0	0	264
第1年次 (R8)	被覆資材購入に係る費用を助成	264	0	0	0	0	264
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	農作業受託組織人材育成事業						
対象	農作業受託組織		期間	R8 ～			
目的	農作業受託組織での人材育成を図り、農作業受託サービス事業の拡充や組織体制強化を促進する。						
事業概要	町内の農作業受託組織に所属する方に今後の地域農業の担い手となり得るよう育成する。本事業では、農作業受託サービス事業に必要な資格所得等に係る経費に対して助成を行う。補助率50% 想定している資格 刈払機作業技術、大型特殊免許（農耕用）、2級認定牛削蹄師資格など						
成果指標	取得資格件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	9	9	9	9
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,001	0	0	0	0	1,001
第1年次 (R8)	農作業受託サービスに必要な資格取得等に係る経費へ助成	143	0	0	0	0	143
第2年次 (R9)	農作業受託サービスに必要な資格取得等に係る経費へ助成	143	0	0	0	0	143
第3年次 (R10)	農作業受託サービスに必要な資格取得等に係る経費へ助成	143	0	0	0	0	143

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 振興係

事業名	農道維持管理事業						
対象	広域農道、一般農道			期間	R7 ~		
目的	農道を安全で恒久的に利用できるよう整備する。						
事業概要	農道の除草、トンネル設備の点検・取替、道路や法面の維持補修等を行う。 令和8年度からトンネルの機能保全計画策定する。 令和12年度からトンネル照明のLED化予定。						
成果指標	除草実施延長 単位： m	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	14, 865	-	-	-	-
		目標値	-	14, 865	14, 865	14, 865	14, 865
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		184, 738	116, 924	8, 365	0	0	59, 449
第1年次 (R8)	農道維持管理 宮浦トンネル機能保全計画策定	19, 181	10, 000	0	0	0	9, 181
第2年次 (R9)	農道維持管理 トンネル機能保全計画策定	15, 986	10, 000	0	0	0	5, 986
第3年次 (R10)	農道維持管理 トンネル機能保全計画策定	15, 986	10, 000	0	0	0	5, 986

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 振興係

事業名	農業競争力強化基盤整備事業							
対象	農家		期間	R7 ～ R10				
目的	担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を推進する。							
事業概要	国営事業等によって形成された大規模農業地区、担い手への農地集積・集約化に取り組む地区、または農業の高付加価値化等に取り組む地区を対象として、区画整理、暗渠排水、農業用排水施設整備等を実施する。付帯事業として次の事業を実施。高度化支援事業：指導事業（土地利用調整及び農地の利用集積を推進）、調査・調整事業（関係農家の意向調査活動、土地利用調整活動など）、農業経営高度化促進事業（中心経営体（担い手）への農地の集積・集約化に向けた促進支援）を実施							
成果指標	受益者（土地改良法3条資格者） 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	25	-	-	-	-
			目標値	-	25	25	25	25
事業内容			事業費（千円）	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			66,203	0	84	0	27,975	38,144
第1年次（R8）	（国見地区）事業採択8年目、ほ場整備工事外		22,806	0	21	0	9,765	13,020
第2年次（R9）	（国見地区）事業採択9年目、ほ場整備工事外		14,177	0	21	0	6,000	8,156
第3年次（R10）	（国見地区）事業採択10年目、ほ場整備工事外		14,177	0	21	0	6,000	8,156

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 振興係

事業名	芦北町中山間地域農地集積促進事業							
対象	中山間地域総合整備事業におけるほ場整備（区画整理） 実施集落組織等		期間	R7 ～ R11				
目的	中山間地域総合整備事業におけるほ場整備（区画整理）工区の農地集積を促進する。							
事業概要	中山間地域総合整備事業のほ場整備（区画整理）工区において、新たな担い手の確保、農地中間管理機構への農用地の貸出し等を行う場合、ほ場整備に係る農家負担軽減のための農地集積促進費を交付する。 交付上限率は、当該年度ほ場整備事業費に対し各助成割合の合計値を乗じて算出したもので上限は事業費の5%。							
成果指標	事業実施工区数 単位： 工区		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	6	－	－	－	－
			目標値	－	6	6	6	6
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		71,967	0	35,983	0	0	35,984	
第1年次 (R8)	芦北東部地区のほ場整備に対する農地集積促進費の交付	13,150	0	6,575	0	0	6,575	
第2年次 (R9)	芦北東部地区のほ場整備に対する農地集積促進費の交付	23,286	0	11,643	0	0	11,643	
第3年次 (R10)	芦北東部地区のほ場整備に対する農地集積促進費の交付	23,286	0	11,643	0	0	11,643	

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 振興係

事業名	中山間地域総合整備共同事業（芦水地区）						
対象	中山間地域総合整備事業に参加する受益者及び事業で整備する農業用施設利用者	期間	R7	～	R10		
目的	作業の利便性確保と農業用施設の機能向上により安定した農業生産を図る。						
事業概要	市町村の自主的な農村振興基本計画等に基づく実施計画に従って、農業生産基盤、生活環境基盤等の整備を総合的に実施する。水俣市、芦北町、津奈木町の1市2町の広域を対象とした県営芦水地区中山間地域総合整備事業（広域連携型）として、農業用排水施設整備、農道整備、ほ場整備、農業用集落道路整備、農業用集落排水整備、計17工区において事業を実施する。事業主体は熊本県であり、市町村は負担金を支払う。負担割合 国55%、県30%、町10%、地元5%						
成果指標	事業実施工区数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：工区	実績値	7	-	-	-	-
		目標値	-	7	8	9	10
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		56,942	0	0	0	3,525	53,417
第1年次 (R8)	古寺川内工区 設計 湯治工区 農道整備工事	25,500	0	0	0	0	25,500
第2年次 (R9)	宮崎工区 パイプライン整備工事 古寺川内工区 橋梁架替工事	7,646	0	0	0	500	7,146
第3年次 (R10)	古寺川内工区 橋梁架替工事	7,646	0	0	0	0	7,646

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 振興係

事業名	農業農村整備事業							
対象	町内の農家			期間	R7 ～ R14			
目的	農業生産の基盤と農村の生活環境の整備・保全を通じて「農業の持続的発展」、「農村の振興」、「食料安全保障の確保」、「環境と調和のとれた食料システムの確立」及び「多面的機能の発揮」の実現を図る。							
事業概要	担い手への農地集積・集約化に取り組む地区、農業の高付加価値化等に取り組む地区を対象として、県が主体となり実施する次の事業について、町は負担金を支出する。①令和2年7月豪雨により被災した吉尾・白木・大尼田地区の農地について、災害復旧と併せて基盤整備を行う。②湛水防除のため、老朽化が進んでいる芦北第一ポンプ場の施設を更新する。③鶴木山地区の広域農道の地滑り対策を行う。④その他、農地の区画整理や排水対策等を行う。							
成果指標	事業実施工区数 単位： 工区		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	4	-	-	-	-
			目標値	-	4	4	5	5
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			540,158	0	0	0	0	540,158
第1年次 (R8)	吉尾・白木・大尼田基盤整備、 芦北第一ポンプ場更新等		108,977	0	0	0	0	108,977
第2年次 (R9)	吉尾・白木・大尼田基盤整備、 芦北第一ポンプ場更新等		109,977	0	0	0	0	109,977
第3年次 (R10)	吉尾・白木・大尼田基盤整備、 芦北第一ポンプ場更新等		96,631	0	0	0	0	96,631

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 振興係

事業名	農業施設等整備総合支援事業							
対象	農家等			期間	R8 ～			
目的	農作業の効率化及び維持管理の軽減を図る。また、被災した農地及び農林水産施設等の災害復旧への支援により、農業生産等の維持及び早期再開を図る。							
事業概要	国県補助の対象とならない小規模なかんがい排水施設や農道の新設改良等の土地改良について事業費の80%、農道舗装について事業費の90%を町が助成する。 国県補助の対象とならない小規模な農地及び農林水産施設災害復旧について事業費の80%を町が助成する。							
成果指標	土地改良事業整備件数 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	14	-	-	-	-
			目標値	-	14	13	13	13
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			117,385	0	0	0	0	117,385
第1年次 (R8)	用排水路8件、農道舗装2件、農地小災害2件等		15,385	0	0	0	0	15,385
第2年次 (R9)	用排水路6件、農道新設改良2件、農道舗装2件等		15,000	0	0	0	0	15,000
第3年次 (R10)	用排水路6件、農道新設改良2件、農道舗装2件等		15,000	0	0	0	0	15,000

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	農業振興地域整備促進協議会運営事業						
対象	農業振興地域内農用地		期間	R7 ~			
目的	優良な農地を保全し、土地の有効利用と農業の近代化を計画的に推進することで、農業の健全な発展と食料の安定供給を図る。						
事業概要	事業計画者から申請があった場合に、農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域内農用地からの除外または編入について協議を行いその可否を決定する。						
成果指標	農振農用地 単位： ha	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	954	-	-	-	-
		目標値	-	954	954	954	954
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,400	0	0	0	0	1,400
第1年次 (R8)	農業振興地域整備促進協議会運営	175	0	0	0	0	175
第2年次 (R9)	農業振興地域整備促進協議会運営	175	0	0	0	0	175
第3年次 (R10)	農業振興地域整備促進協議会運営	175	0	0	0	0	175

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	地域計画推進事業						
対象	集落	期間	R7 ~				
目的	「地域計画」を作成することによって集落、地域が抱える「人と農地の問題」を解決し、耕作放棄地の防止、地域農業の競争力、体質強化、持続可能な農業を実現する。						
事業概要	地域で話し合い、地域の中心となる農業者（経営体）への農地集積や新規就農者の掘り起こし等を計画した計画（地域計画）を作成する事業。 （予算を伴わない事業）						
成果指標	プラン作成集落数及び変更（更新）集落数 単位：集落	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	5	-	-	-	-
		目標値	-	5	5	5	5
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		0	0	0	0	0	0
第1年次 （R8）	地域計画の策定	0	0	0	0	0	0
第2年次 （R9）	地域計画の策定	0	0	0	0	0	0
第3年次 （R10）	地域計画の策定	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	多面的機能支払交付金事業						
対象	農業者や地域住民（団体）などで構成される活動組織		期間	R7 ～			
目的	農業の有する多面的機能（地下水涵養、良好な景観の形成、土壌侵食防止、洪水防止、生物多様性保全、気候緩和機能など）の維持・発揮と併せて農地及び農業用施設の維持を図る。						
事業概要	農地・水路、農道等の地域資源の基礎的保全活動や水路、農道等の軽微な補修、農村環境保全活動、多面的機能を増進を図る活動に対する助成。 【補助単価】 農地維持支払（田3,000円/10 a、畑2,000円） 資源向上支払共同（田2,400円/10 a、畑1,440円/10 a） 資源向上支払長寿命化（田4,400円/10 a、畑2,000円/10 a）						
成果指標	地域の基礎的保全、農村環境保全が守られた面積 単位： ha	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	360	-	-	-	-
		目標値	-	360	338	338	338
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		73,506	0	55,126	0	0	18,380
第1年次 (R8)	農地・水路等維持管理への助成 実施面積:338ha、対象:29組織	9,134	0	6,850	0	0	2,284
第2年次 (R9)	農地・水路等維持管理への助成 実施面積:338ha、対象:29組織	9,134	0	6,850	0	0	2,284
第3年次 (R10)	農地・水路等維持管理への助成 実施面積:338ha、対象:29組織	9,134	0	6,850	0	0	2,284

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	中山間地域等直接支払事業						
対象	町内の集落協定締結を決定された地域の農業者	期間	R7	～			
目的	耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。						
事業概要	耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念される中山間地域において、農業生産活動（農地の適正な維持・管理及び水路・農道等の維持・管理等の活動）や多面的機能の増進の活動、農業生産活動の整備体制（農用地保全マップの作成及び実践、機械・農作業の共同化、高付加価値型農業、農業生産条件の強化、担い手への農地集積と農作業委託）などを行うため集落協定を締結し、活動を実施した集落に対し交付金を交付する。 補助単価 田:急傾斜21,000円/10 a、緩傾斜8,000円/10 a 畑:急傾斜11,500円/10 a、緩傾斜3,500円/10 a						
成果指標	協定参加農地/農振農用地面積 単位： ha	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	421	-	-	-	-
		目標値	-	421	421	421	421
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		384,611	0	288,452	0	0	96,159
第1年次 (R8)	農地・水路等管理への助成 協定面積421ha、集落協定44件	47,117	0	35,337	0	0	11,780
第2年次 (R9)	農地・水路等管理への助成 協定面積421ha、集落協定44件	47,117	0	35,337	0	0	11,780
第3年次 (R10)	農地・水路等管理への助成 協定面積421ha、集落協定44件	47,117	0	35,337	0	0	11,780

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	小規模園地基盤整備事業						
対象	町内の果樹農家及び農業団体			期間	R7 ~ R8		
目的	平坦地や緩傾斜地に位置する耕作放棄地・休耕地等を活用し、営農管理しやすい果樹園の整備を行うことで、若手農家・新規就農者の研修園地としての利用及び就農園地として引き継ぎ、耕作放棄地の解消、農業振興、担い手の確保を図る。						
事業概要	平坦地や緩傾斜地に位置する耕作放棄地・休耕地等を活用した、小規模な基盤整備に係る費用の一部を補助する。						
成果指標	整備農地面積 単位： ha	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	3	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		4,500	0	0	0	0	4,500
第1年次 (R8)	小規模基盤整備に係る費用の一部を助成。	1,500	0	0	0	0	1,500
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農業委員会係

事業名	芦北町耕作放棄地解消促進事業						
対象	農業者、農業法人又は地域営農組織等	期間	R7	～	R14		
目的	耕作放棄地を解消することにより、農業生産力を回復し農村景観の保全を図る。						
事業概要	自己所有地以外の耕作放棄地を解消し、再生された農地において原則3年間以上は農作物の作付及び肥培管理に取り組む農業者、農業法人又は地域営農組織等に対し助成する。 補助率又は補助額等 ・重機を用いない解消作業：20,000円/10 a ・重機を用いた造成等を行う解消作業（直営施工）：総事業費の1/3（上限100千円） ・重機を用いた造成等を行う解消作業（請負施工）：総事業費の1/3（上限500千円）						
成果指標	耕作放棄地面積 単位： h a	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	953	-	-	-	-
		目標値	-	950	945	940	935
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,760	0	0	0	0	1,760
第1年次 (R8)	自己所有地以外の耕作放棄地解消に対しての助成	220	0	0	0	0	220
第2年次 (R9)	自己所有地以外の耕作放棄地解消に対しての助成	220	0	0	0	0	220
第3年次 (R10)	自己所有地以外の耕作放棄地解消に対しての助成	220	0	0	0	0	220

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農業委員会係

事業名	農地利用最適化交付金事業							
対象	農業委員、農地利用最適化推進委員		期間	R7 ～				
目的	農業委員・農地利用最適化推進委員の農地利用最適化推進活動の活性化を促し、農地荒廃の防止や農地集積、農業者の新規参入を促進する。							
事業概要	農業委員及び農地利用最適化推進委員が行う農地の利用の最適化の推進に係る活動について、助言・指導を行う。 ・報酬（能率給）単価：1,000円以内/日 ・対象活動：農地利用の最適化の推進活動 ※農地利用最適化交付金事業実施要綱第3に基づく活動。							
成果指標	農業委員の月平均活動日数 単位： 日		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	2	-	-	-	-
			目標値	-	6	7	8	9
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		28,056	13,976	0	0	0	14,080	
第1年次 (R8)	農業委員及び農地利用最適化推進委員の報酬（能率給）	3,507	1,747	0	0	0	1,760	
第2年次 (R9)	農業委員及び農地利用最適化推進委員の報酬（能率給）	3,507	1,747	0	0	0	1,760	
第3年次 (R10)	農業委員及び農地利用最適化推進委員の報酬（能率給）	3,507	1,747	0	0	0	1,760	

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	芦北町産業祭支援事業						
対象	町民	期間	R7 ~				
目的	地元農畜・水産物を来場者にPRするとともに、地元住民の農林水産業に対する理解と交流の場を創出する。						
事業概要	JAあしきたが開催する産業祭、うらう祭り実行委員会が開催するうらら祭りに要する経費の一部を助成する。						
成果指標	来場者数（概算） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	5,000	5,000	5,000	5,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		10,880	0	0	0	0	10,880
第1年次 (R8)	デコボン祭り、うらら祭りへの経費の補助	1,360	0	0	0	0	1,360
第2年次 (R9)	デコボン祭り、うらら祭りへの経費の補助	1,360	0	0	0	0	1,360
第3年次 (R10)	デコボン祭り、うらら祭りへの経費の補助	1,360	0	0	0	0	1,360

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	あしきた牛産地活性化推進事業						
対象	肥育農家、繁殖農家			期間	R7 ～		
目的	地域の牛肉ブランドとして定着してきたあしきた牛について、産地の基盤を維持しながら、販売促進を拡充することにより、全国的なアピール及び産地の活性化を図る。						
事業概要	町内畜産農家19戸に対し、以下の内容で補助を行う。 肥育素牛の導入について、導入経費に対し1/4以内で補助する。 繁殖素牛の導入について、導入経費に対し1/4以内で補助する。 自家保留した場合、1頭あたり100,000円の補助を行う。						
成果指標	肥育素牛導入頭数 単位：頭	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	6	6	6	6
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		20,200	0	0	0	0	20,200
第1年次 (R8)	肥育素牛導入、繁殖素牛導入、 自家保留への補助	2,500	0	0	0	0	2,500
第2年次 (R9)	肥育素牛導入、繁殖素牛導入、 自家保留への補助	2,500	0	0	0	0	2,500
第3年次 (R10)	肥育素牛導入、繁殖素牛導入、 自家保留への補助	2,500	0	0	0	0	2,500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	果樹振興対策支援事業							
対象	町内の果樹農家			期間	R7 ～			
目的	果樹の振興及び農業者の経営安定と所得向上、負担軽減を図る。							
事業概要	苗木及びハウス新設や修繕、ハウス附帯設備修繕などの資材費、園内道整備などを補助対象として果樹農家に対し、総合的に助成を行う。 補助対象：優良品種の導入、Pプラス導入、みはや用資材導入、ハウス新設資材費導入、ハウス修繕資材費導入、新設園内道整備							
成果指標	事業実施者数 単位：戸		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	100	-	-	-	-
			目標値	-	100	100	100	100
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			146,883	0	52,126	0	0	94,757
第1年次 (R8)	苗木及び施設資材の導入等への 助成		10,605	0	0	0	0	10,605
第2年次 (R9)	苗木及び施設資材の導入、加温 ハウス整備等への助成		48,996	0	26,063	0	0	22,933
第3年次 (R10)	苗木及び施設資材の導入等への 助成		8,000	0	0	0	0	8,000

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	オリーブ振興事業						
対象	オリーブの実証試験に取り組む有限会社御立岬 農業者	期間	R7	～	R14		
目的	町の特産物である柑橘類を補完する新規作物として、オリーブを導入し、オリーブの6次産業化を図ることにより、農業振興、観光振興につなげる。						
事業概要	オリーブの実証栽培、オリーブ商品開発、販路拡大の取り組みを実施する。 実証栽培は、優良品種の追加植栽や収量の増、コストを意識した栽培管理法について実証を行う。 商品開発は、商品製造のための備品整備、試作及び製造を実施行う。						
成果指標	オリーブ生産量 単位：kg	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	72	-	-	-	-
		目標値	-	100	203	389	602
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		71,120	0	2,500	0	0	68,620
第1年次 (R8)	オリーブ実証栽培、乾燥機等備 品購入など	11,494	0	2,500	0	0	8,994
第2年次 (R9)	実証栽培、商品開発など	9,000	0	0	0	0	9,000
第3年次 (R10)	実証栽培、商品開発など	9,000	0	0	0	0	9,000

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	畜産堆肥循環利用促進事業							
対象	水田に堆肥を散布する者		期間	R7 ~ R14				
目的	耕種農家の環境負荷低減・資源循環型農業への取組みの促進を図る。							
事業概要	町内の畜産農家から排出される家畜排せつ物を堆肥(以下「畜産堆肥」という。)として循環利用するため、畜産堆肥の購入、運搬及び散布に要する経費を助成する。(補助率:税抜事業費の1/3)							
成果指標	畜産堆肥の散布面積 単位: ha		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	19	19	19	19
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7~R14)			6,400	0	0	0	0	6,400
第1年次 (R8)	畜産堆肥の購入・散布への助成		800	0	0	0	0	800
第2年次 (R9)	畜産堆肥の購入・散布への助成		800	0	0	0	0	800
第3年次 (R10)	畜産堆肥の購入・散布への助成		800	0	0	0	0	800

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 農政係

事業名	畜産飼料価格高騰対策事業						
対象	町内の畜産農家		期間	R7 ~ R8			
目的	畜産飼料価格の高騰対策として、スケールメリットを生かした物流コスト等の低減のための輸入乾牧草(チモシー、オーツヘイ等)の共同購入を推進する。						
事業概要	輸入乾牧草(チモシー、オーツヘイ等)の共同購入に係る経費について助成する。 補助率：輸入乾牧草1キログラム当たり10円以内						
成果指標	共同購入の輸入乾牧草の数量 単位： t	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	58	58	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7～R14)		1,492	0	0	0	0	1,492
第1年次 (R8)	輸入乾牧草の共同購入に係る経費の助成	911	0	0	0	0	911
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 1 農業の振興 担当係 林務水産係

事業名	有害鳥獣被害防止等対策事業						
対象	農業者、林業者	期間	R7	～			
目的	有害鳥獣被害を防止し、農林家の経営安定を図る。						
事業概要	農林産物等に害を及ぼす有害鳥獣の駆除や有害鳥獣捕獲のための新規狩猟免許取得・箱罠設置及び農地・林地保護のための防護柵設置に対して一部補助を実施する。 また、地域おこし協力隊による鳥獣害対策や芦北町有害鳥獣被害防止対策協議会への参画、捕獲現場でのICT・DX化、ジビエ利活用の推進、最終処分場設置検討、地域集落への防止対策普及啓発活動なども進める。						
成果指標	有害鳥獣捕獲頭羽数（イノシシ） 単位：頭	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1,500	1,500	1,500	1,500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		292,171	0	19,416	0	0	272,755
第1年次 (R8)	防護柵資材購入、狩猟免許取得、有害獣捕獲に係る助成など	36,174	0	2,420	0	0	33,754
第2年次 (R9)	防護柵資材購入、狩猟免許取得、有害獣捕獲に係る助成など	36,000	0	2,420	0	0	33,580
第3年次 (R10)	防護柵資材購入、狩猟免許取得、有害獣捕獲に係る助成など	36,000	0	2,420	0	0	33,580

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	町有林育成事業						
対象	町有林	期間	R7	～	R14		
目的	人工林の適正な管理育成を行うとともに、積極的な木材生産を行い地域材の利用拡大を図る。						
事業概要	森林経営計画を作成した町有林において各種施業（植栽・下刈り・枝打・除伐・間伐・鳥獣害防止施設設置・作業道作設など）を行い、生産された間伐材は市場へ出荷を行う。						
成果指標	間伐材生産量 単位： m ³	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	50	100	200	300
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		69,160	0	23,124	0	0	46,036
第1年次 (R8)	下刈り13ha、管理ビジョン策定他	11,443	0	2,423	0	0	9,020
第2年次 (R9)	下刈り10ha、管理方針策定他	13,000	0	3,400	0	0	9,600
第3年次 (R10)	下刈り10ha、保育間伐3ha、除伐・つる切など1ha他	8,000	0	3,400	0	0	4,600

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	くまもと間伐材安定供給対策事業						
対象	森林経営計画の認定を受けた森林所有者等		期間	R7 ～ R14			
目的	間伐の推進及び間伐材の有効利用を図り、適正な森林整備を推進する。						
事業概要	間伐材（21年生～90年生）の搬出経費に対して補助を行う。 補助単価 ・市場出荷：3,400円/㎡ ・市場以外：2,400円/㎡						
成果指標	間伐材搬出量	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
	単位：㎡	目標値	-	445	500	600	700
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		28,286	0	14,143	0	0	14,143
第1年次 (R8)	間伐材搬出経費に対する一部補助	1,700	0	850	0	0	850
第2年次 (R9)	間伐材搬出経費に対する一部補助	2,040	0	1,020	0	0	1,020
第3年次 (R10)	間伐材搬出経費に対する一部補助	2,380	0	1,190	0	0	1,190

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	新たな森林管理システム推進事業						
対象	町内の整備されていない森林	期間	R7	～	R14		
目的	荒廃した森林の増加を防止する。						
事業概要	所有山林の経営管理の意向について森林所有者への意向調査を実施する。（R8で完了） 意向調査に基づき、町に経営委託を希望する森林について、経営が成り立つ森林・成り立たない森林の振り分けを行う。 経営が成り立つ森林については、民間事業体（個人含む）に森林施業を再委託する。経営が成り立たない森林は町で管理（施業）を行う。						
成果指標	間伐実施面積 単位： ha	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	10	20	30	40
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		103,115	0	0	0	103,115	0
第1年次 (R8)	意向調査、森林の現地調査 (60ha)、間伐（20ha）	14,777	0	0	0	14,777	0
第2年次 (R9)	森林の現地調査、間伐業務委託	10,000	0	0	0	10,000	0
第3年次 (R10)	森林の現地調査、間伐業務委託	15,000	0	0	0	15,000	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	森林環境保全整備事業						
対象	森林経営計画策定森林			期間	R7 ～ R14		
目的	木材価格の低下により、間伐の実施及び皆伐後の再造林が進んでいない状況にあり、人工林の適切な森林整備及び再造林の促進による山林荒廃の防止を図る。						
事業概要	森林経営計画に基づき行われた施業（植栽・下刈り・枝打・除伐・間伐・有害鳥獣対策など）に対し、国県補助事業の上乗補助を行う。 国県補助残の1/2を補助。						
成果指標	施業実施面積 単位： ha	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	83	100	110	120
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		122,907	0	0	0	122,907	0
第1年次 (R8)	植栽19ha、防護柵設置5,700m、 下刈り35ha、間伐29haへの助成	9,803	0	0	0	9,803	0
第2年次 (R9)	植栽30ha、防護柵設置 10,000m、間伐40ha等への助成	16,000	0	0	0	16,000	0
第3年次 (R10)	植栽30ha、防護柵設置 10,000m、間伐50ha等への助成	17,000	0	0	0	17,000	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	治山事業						
対象	保全対象に近接する荒廃林地			期間	R7	～	R14
目的	林地崩壊等の復旧又は、荒廃のおそれのある林地の予防工事を行い、林地及び民生を保全する。						
事業概要	民生安定の見地から必要と認められる荒廃地の復旧及び荒廃の予防に係る事業並びに自然災害復旧を行うことと、公共の利益の保護、民生の安定を図る。 国庫補助の対象とならない治山工事で、県補助残の70%を補助。						
成果指標	保全延長 単位：m	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	23	0	50	25
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		95,034	0	58,031	0	11,107	25,896
第1年次 (R8)	-	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	佐敷、宮浦地区（施行延長:50m）測量設計、工事	24,000	0	14,666	0	2,802	6,532
第3年次 (R10)	県の採択箇所に応じ測量設計、工事を実施	12,000	0	7,333	0	1,401	3,266

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	森林組合作業員確保対策支援事業						
対象	水俣芦北森林組合の作業員	期間	R7	～	R14		
目的	森林組合作業員を安定確保し林業振興を図る。						
事業概要	水俣芦北森林組合の作業員を対象に健康保険、農林年金、雇用保険、林退共掛金の組合負担額の４０％を助成する。助成額は、水俣市、芦北町、津奈木町で行い１市２町の人工林率割で按分し助成する。						
成果指標	安定した生活が得られた作業員数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	17	18	19	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		27,318	0	0	0	0	27,318
第1年次 (R8)	森林組合作業員の社会保険料等 に対する助成	2,919	0	0	0	0	2,919
第2年次 (R9)	森林組合作業員の社会保険料等 に対する助成	3,400	0	0	0	0	3,400
第3年次 (R10)	森林組合作業員の社会保険料等 に対する助成	3,600	0	0	0	0	3,600

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	林業後継者育成支援事業						
対象	芦北地域林業研究グループ会員		期間	R7 ~ R14			
目的	適切な森林整備を実施するため、林業に必要な人材の育成を図る。						
事業概要	芦北地域林業研究グループに対して活動費（情報交換や研修の場の提供）の一部を助成する。						
成果指標	会員数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	31	-	-	-	-
		目標値	-	31	32	33	34
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		400	0	0	0	0	400
第1年次 (R8)	林業研究グループ活動に対する助成	50	0	0	0	0	50
第2年次 (R9)	林業研究グループ活動に対する助成	50	0	0	0	0	50
第3年次 (R10)	林業研究グループ活動に対する助成	50	0	0	0	0	50

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	自伐型林業推進事業						
対象	町内山林所有者及び移住者		期間	R7 ～ R14			
目的	小型機械で小規模に始められる自伐型林業を推進し、新規林業参入を促すことで、利用期を迎えた人工林の整備及び木材利用の促進を図る。						
事業概要	自伐型林業研修の実施、自伐型林業（作業路開設、間伐、機械等購入、林業機械技術習得など）に対する助成、地域おこし協力隊による自伐型林業担い手の育成を行う。						
成果指標	林業就業者数 単位： kg	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	59	-	-	-	-
		目標値	-	60	65	70	75
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		159,072	0	0	0	159,072	0
第1年次 (R8)	自伐型林業研修、自伐型林業への助成、協力隊活用	19,457	0	0	0	19,457	0
第2年次 (R9)	自伐型林業研修、自伐型林業への助成、協力隊活用	18,000	0	0	0	18,000	0
第3年次 (R10)	自伐型林業研修、自伐型林業への助成、協力隊活用	18,000	0	0	0	18,000	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	作業道改良費助成事業						
対象	町内の作業路を管理する受益者（3人以上）			期間	R7 ～		
目的	交通や森林整備の面で機能が低下した作業路の機能回復を図る。						
事業概要	開設後5年以上経過した路線等（県補助対象外）の作業路改良に対して事業費の80%を補助する。						
成果指標	改良をした箇所数 単位： ヶ所	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		10,918	0	0	0	0	10,918
第1年次 (R8)	作業路改良工事に係る経費の80%を補助	2,904	0	0	0	0	2,904
第2年次 (R9)	作業路改良工事に係る経費の80%を補助	1,500	0	0	0	0	1,500
第3年次 (R10)	作業路改良工事に係る経費の80%を補助	1,500	0	0	0	0	1,500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	林道・作業路整備（舗装）支援事業						
対象	林道・作業路（幅員3m以上）を管理する受益者（2人以上）			期間	R7 ～		
目的	林道・作業路の適正管理と維持管理費の軽減、通行の安全を確保する。						
事業概要	生コンクリート、路面整正用重機借上料を補助対象とし、林道・作業路の整備（舗装）を行うものに対してその経費の9割を助成する。施工は、受益者において実施。						
成果指標	舗装延長 単位： m	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		14,940	0	0	0	0	14,940
第1年次 (R8)	作業道舗装経費に対する助成	1,941	0	0	0	0	1,941
第2年次 (R9)	作業道舗装経費に対する助成	1,900	0	0	0	0	1,900
第3年次 (R10)	作業道舗装経費に対する助成	1,900	0	0	0	0	1,900

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	芦北町木造住宅建築支援事業							
対象	町内定住を目的に住宅を新改築、増築する者			期間	R7 ～			
目的	町産材の利用促進と林業振興、町民の定住促進を図る。							
事業概要	町産材を構造材の80%以上使用し、なおかつ町内の建設業者及び製材所により住宅を建築した者に対して床面積198㎡まで3.3㎡当たり35,000円で算出した額（上限 新改築210万円、増築70万円）を補助する。							
成果指標	本事業を利用した件数（累計） 単位： 件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	11	17	23	29
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			65,200	0	0	0	65,200	0
第1年次 (R8)	町産材使用住宅建築に対する助成（新築3件、増築2件）		7,700	0	0	0	7,700	0
第2年次 (R9)	町産材使用住宅建築に対する助成（新築3件、増築2件）		7,700	0	0	0	7,700	0
第3年次 (R10)	町産材使用住宅建築に対する助成（新築3件、増築2件）		7,700	0	0	0	7,700	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 2 林業の振興 担当係 林務水産係

事業名	木育推進事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	木に触れる機会を増やし、木に親しみを持ってもらうことで、木材利用の意識向上を図り、最終的には木材需要の拡大を目指す。						
事業概要	誕生祝い品おもちゃの製作及び贈呈（１歳６ヶ月検診にて） 公共施設等への木育スペース設置 その他木材利用の推進						
成果指標	贈呈数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：件	実績値	60	－	－	－	－
		目標値	－	60	60	60	60
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		13, 835	0	0	0	13, 835	0
第1年次 (R8)	木のおもちゃ製作、誕生祝い品贈呈	1, 373	0	0	0	1, 373	0
第2年次 (R9)	木のおもちゃ製作、誕生祝い品贈呈	1, 500	0	0	0	1, 500	0
第3年次 (R10)	木のおもちゃ製作、誕生祝い品贈呈	1, 500	0	0	0	1, 500	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	漁業振興支援事業						
対象	漁業協同組合	期間	R7 ～				
目的	漁協経営の安定と漁業振興を図る。						
事業概要	厳しい漁業経営が続いている状況を打開するため、芦北町漁協が取り組む各種漁業振興策に係る経費に補助を行う。						
成果指標	芦北町漁協の運営費 単位：千円	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	3,000	3,000	3,000	3,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		24,000	0	0	0	24,000	0
第1年次 (R8)	漁業振興に対する助成	3,000	0	0	0	3,000	0
第2年次 (R9)	漁業振興に対する助成	3,000	0	0	0	3,000	0
第3年次 (R10)	漁業振興に対する助成	3,000	0	0	0	3,000	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	漁船機械修繕事業						
対象	漁協所属登録漁船（船外機を除く）	期間	R7 ～				
目的	安全な操業を確保し、経営が安定する。						
事業概要	漁船のエンジントラブル等による、緊急的な分解整備に係る費用を補助する。補助率1/3、補助上限額300,000円						
成果指標	分解整備を実施した漁船数（累計） 単位： 隻	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	2	2	2	2
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		4,800	0	0	0	0	4,800
第1年次 (R8)	漁船エンジンの緊急的な分解整備に係る費用を補助	600	0	0	0	0	600
第2年次 (R9)	漁船エンジンの緊急的な分解整備に係る費用を補助	600	0	0	0	0	600
第3年次 (R10)	漁船エンジンの緊急的な分解整備に係る費用を補助	600	0	0	0	0	600

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	漁船保険助成事業						
対象	芦北町漁協組合員			期間	R7 ～		
目的	操業時の不慮の事故に備えるため、漁船保険加入に係る負担を軽減し、保険への登録漁船全隻加入を推進する。						
事業概要	町内の漁協では漁船保険への加入を推進しているが、保険料の負担が漁家の経営を圧迫している状況にあるため、保険料の一部を町が助成する。助成率：個人負担額の30%						
成果指標	漁船保険加入割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		15,814	0	0	0	0	15,814
第1年次 (R8)	漁船保険料に対する助成	2,002	0	0	0	0	2,002
第2年次 (R9)	漁船保険料に対する助成	2,002	0	0	0	0	2,002
第3年次 (R10)	漁船保険料に対する助成	2,002	0	0	0	0	2,002

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	魚介類放流事業						
対象	芦北町漁協	期間	R7 ~				
目的	漁業資源の維持増殖による漁獲量の増加と漁業経営の安定を図る。						
事業概要	栽培漁業地域展開協議会の実施する放流事業へ参画し芦北地域で漁獲される魚介類の種苗（マダイ、ヒラメ、ガザミ、アシアカエビ）を放流する。						
成果指標	芦北町水揚量	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：t	実績値	204	-	-	-	-
		目標値	-	210	210	210	210
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		18,608	0	0	0	1,864	16,744
第1年次 (R8)	栽培漁業地域展開協議会により魚介類の共同放流を行う。	2,326	0	0	0	233	2,093
第2年次 (R9)	栽培漁業地域展開協議会により魚介類の共同放流を行う。	2,326	0	0	0	233	2,093
第3年次 (R10)	栽培漁業地域展開協議会により魚介類の共同放流を行う。	2,326	0	0	0	233	2,093

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	水産物加工販売等促進事業						
対象	芦北町漁業協同組合	期間	R7 ～				
目的	芦北町で水揚げされる水産物の加工販売を行うことで、漁業利益を向上させることを目的とする。水揚量の減少や魚価の低迷により漁業経営が厳しさを増す中、熊本県と連携しクルマ・オスター及びマガキの養殖に取り組み、特産化させることで漁家所得の向上を図る。						
事業概要	水産物の加工販売、マガキ養殖に係る経費に対し、80%補助を行う。						
成果指標	牡蠣の生残率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	30	-	-	-	-
		目標値	-	30	30	30	30
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		17,484	0	1,410	0	4,189	11,885
第1年次 (R8)	クルマ・オスター及びマガキの養殖、 特産化	2,167	0	176	0	520	1,471
第2年次 (R9)	マガキの養殖、特産化	2,167	0	176	0	520	1,471
第3年次 (R10)	マガキの養殖、特産化	2,167	0	176	0	520	1,471

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	船揚げ施設利用促進事業						
対象	芦北町漁協組合員	期間	R7 ～				
目的	漁船の維持管理に不可欠な船体の清掃や塗装を定期的に行い、安全な操業を促進する。						
事業概要	適時に船体の維持管理（船底の清掃や塗装）を行うため、船揚げ施設の利用に対し、1回当たり5,000円の助成を行う。						
成果指標	船揚げ施設を利用した回数 単位：回	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	120	120	120	120
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		4,100	0	0	0	0	4,100
第1年次 (R8)	船揚げ施設利用に対する助成	500	0	0	0	0	500
第2年次 (R9)	船揚げ施設利用に対する助成	500	0	0	0	0	500
第3年次 (R10)	船揚げ施設利用に対する助成	500	0	0	0	0	500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	内水面漁業振興支援事業						
対象	芦北町内水面漁業協同組合	期間	R7 ～				
目的	適正に内水面資源を管理する。						
事業概要	内水面漁協は、水産動物の繁殖保護が義務付けられていることから、魚介類（アユ、モクズガニ等）の放流等に要する経費に対して助成する。						
成果指標	アユ稚魚の放流数 単位：尾	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	10,000	-	-	-	-
		目標値	-	10,000	10,000	10,000	10,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		8,800	0	0	0	0	8,800
第1年次 (R8)	佐敷川への魚介類放流等経費に対する助成	1,100	0	0	0	0	1,100
第2年次 (R9)	佐敷川への魚介類放流等経費に対する助成	1,100	0	0	0	0	1,100
第3年次 (R10)	佐敷川への魚介類放流等経費に対する助成	1,100	0	0	0	0	1,100

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	漁業共済加入促進支援事業						
対象	共済加入漁業者			期間	R7 ～		
目的	漁業者の漁獲共済加入に係る経済的負担を軽減する。						
事業概要	現在、吾智網及びエビ流し網漁等を行っている漁業者が漁獲共済に加入している。その共済掛金が漁家経営を圧迫していることから漁獲共済掛金への助成を行う。補助率：共済掛金のうち国庫負担額10%を助成						
成果指標	加入件数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：件	実績値	10	-	-	-	-
		目標値	-	10	10	10	10
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,044	0	518	0	0	526
第1年次 (R8)	漁獲共済掛金に対する助成	129	0	64	0	0	65
第2年次 (R9)	漁獲共済掛金に対する助成	129	0	64	0	0	65
第3年次 (R10)	漁獲共済掛金に対する助成	129	0	64	0	0	65

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	漁業者と小中学生の共生・交流支援事業						
対象	町内の中学校（３校）の３年生			期間	R7 ～		
目的	伝統漁法の体験等を通して、水産業や環境への意識を高めるとともに魚食の普及につなげる。 また、芦北独自の漁法を体験することで、ふるさとへの愛着心を育む。						
事業概要	町内の中学3年生を対象として、次の体験学習を行う。 うたせ船体験学習：うたせ船に乗船し、網投げ・引き上げ、太刀魚釣り体験を行う。 魚さばき体験：計石港で水揚げされた魚を使い、漁師さん指導のもとで魚さばき体験を行う。さばいた魚とすり身を油で揚げる。 塩づくり体験：御立岬の塩むすび館職員の指導のもと、コンロとフライパンで塩づくり体験を行う。						
成果指標	事業に参加した生徒数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	150	150	150	150
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		15,021	0	0	0	0	15,021
第1年次 (R8)	うたせ船体験学習、魚捌き体験、塩づくり体験	1,938	0	0	0	0	1,938
第2年次 (R9)	うたせ船体験学習、魚捌き体験、塩づくり体験	1,938	0	0	0	0	1,938
第3年次 (R10)	うたせ船体験学習、魚捌き体験、塩づくり体験	1,938	0	0	0	0	1,938

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	新規漁業就業者支援事業						
対象	漁業協同組合、漁業研修生	期間	R7 ～				
目的	漁業後継者の確保を図る。						
事業概要	国の新規漁業就業者総合支援事業により給付金の給付を受けている、または、受けていた漁業研修性が新規漁業就業に必要な船舶の購入経費について助成する。補助率1/3以内、補助上限額50万円						
成果指標	利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		4,000	0	0	0	0	4,000
第1年次 (R8)	漁業研修生の新規漁業就業時の船舶購入費に対する助成	500	0	0	0	0	500
第2年次 (R9)	漁業研修生の新規漁業就業時の船舶購入費に対する助成	500	0	0	0	0	500
第3年次 (R10)	漁業研修生の新規漁業就業時の船舶購入費に対する助成	500	0	0	0	0	500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	芦北町エビ類陸上養殖試験事業						
対象	漁業者			期間	R8 ～ R12		
目的	気候変動や漁業資源の減少、担い手の高齢化などにより水産業を取り巻く環境が厳しさを増している。獲る漁業から育てる漁業への可能性を実証し最終的には安定的で持続可能な水産生産体制を確立することを目指す。						
事業概要	エビ類の陸上試験養殖を芦北町漁業協同組合へ委託し実施する。 令和8年度は、エビ類の陸上養殖技術の確立に向け試験養殖機材の導入、飼育管理、データ収集などを行う。 令和9年度までは試験養殖を継続。 令和10年度から、国の交付金を活用し本格的に養殖事業に着手する。						
成果指標	養殖するエビ類の生存率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	50	55	60
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		30,412	12,500	0	0	0	17,912
第1年次 (R8)	クルマエビの試験養殖 養殖機材の整備、稚エビ5,000尾	4,452	0	0	0	0	4,452
第2年次 (R9)	クルマエビの試験養殖 稚エビ5,000尾	320	0	0	0	0	320
第3年次 (R10)	クルマエビの試験養殖 養殖機材の整備、稚エビ50,000尾	25,000	12,500	0	0	0	12,500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 振興係

事業名	水産物供給基盤機能保全事業						
対象	漁港施設内集落・漁業従事者		期間	R7 ～ R14			
目的	漁港施設の計画的な補修・補強（保全工事）を実施することで施設の長寿命化を図る。						
事業概要	漁港施設の老朽化に伴い、破損している箇所の修繕計画の策定及び、修繕工事を行う。 R9 田浦漁港機能保全計画更新 27,720千円 R10 田浦漁港実施設計 15,000千円 R11 田浦漁港保全工事 50,000千円						
成果指標	安全が確保された世帯数 単位：戸	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	392	－	－	－	－
		目標値	－	392	392	392	392
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		92,720	46,360	0	0	0	46,360
第1年次 (R8)	－	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	田浦漁港機能保全計画更新	27,720	13,860	0	0	0	13,860
第3年次 (R10)	田浦漁港実施設計	15,000	7,500	0	0	0	7,500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	稼げる水産業づくり支援事業						
対象	芦北町漁業協同組合			期間	R7 ～		
目的	芦北町漁協に水揚げされる魚種について、ブランド化に取り組み、魚価の向上を図ることで、漁業者の所得向上につなげる。						
事業概要	消費者を見据えた水産物の加工品開発やブランド化に対して助成する。補助率：1/3						
成果指標	ブランド化品目累計数 単位：種類	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2	－	－	－	－
		目標値	－	3	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		987	0	301	0	385	301
第1年次 (R8)	水産物のブランド化に対する助成	141	0	43	0	55	43
第2年次 (R9)	水産物のブランド化に対する助成	141	0	43	0	55	43
第3年次 (R10)	水産物のブランド化に対する助成	141	0	43	0	55	43

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 農林水産課
 施策 3 漁業の振興 担当係 林務水産係

事業名	水産基盤整備交付金事業						
対象	地域住民・漁業従事者		期間	R7 ~			
目的	漁港施設及び漁場の機能を向上させ、漁業者の安全確保及び漁獲量の増加を図る。						
事業概要	漁港施設の整備や機能強化、漁場施設の整備や水産環境保全のため事業経費に対して助成する。 令和8年度は、底質環境の改善のための海底耕うんへの事業経費について助成する。						
成果指標	エビ類水揚量	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
	単位： t	目標値	-	5	10	10	10
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		11, 669	0	10, 537	0	1, 085	47
第1年次 (R8)	海底耕うんの実施（面積： 100ha）	1, 499	0	1, 362	0	137	0
第2年次 (R9)	海底耕うんの実施（面積： 100ha）	1, 499	0	1, 362	0	137	0
第3年次 (R10)	海底耕うんの実施（面積： 100ha）	1, 499	0	1, 362	0	137	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 4 商工業の振興 担当係 商工振興係

事業名	中小企業者等持続化事業						
対象	町内商工事業者、新規創業者		期間	R7 ~ R14			
目的	町内の中小企業者等が策定した事業計画に基づき、創業や着実な販路開拓、生産性向上に向けた取組みを推進することにより、経営基盤の強化と地域経済の持続的な発展を図ることを目的とする。						
事業概要	中小企業者等が行う創業及び施設整備費、特産品開発、販路開拓、生産性向上等の業務効率化等に対して補助する。 補助率：施設整備費 補助対象経費の2分の1以内、その他の事業 対象経費の3分の2以内 ※補助対象者一件に対する補助金の限度額は、50万円。創業の場合は150万円。 (R8年度以降：空き地、空き店舗等を活用し創業する場合は上限200万円)						
成果指標	申請件数(創業)	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
	単位： 件	目標値	-	1	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7～R14)		59,500	0	0	0	0	59,500
第1年次 (R8)	地域特性を活かした特産品開発 や販売促進活動に対する助成	7,500	0	0	0	0	7,500
第2年次 (R9)	地域特性を活かした特産品開発 や販売促進活動に対する助成	7,500	0	0	0	0	7,500
第3年次 (R10)	地域特性を活かした特産品開発 や販売促進活動に対する助成	7,500	0	0	0	0	7,500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 4 商工業の振興 担当係 商工振興係

事業名	創業等資金利子補給事業						
対象	町内に事業所を有し、町内で新たに事業を開始した個人または法人（事業承継者を含む）			期間	R7	～	R14
目的	創業に伴う資金調達の負担を軽減し、事業定着と継続的な経営を後押しするとともに、事業承継を支援することで、地域の後継者不足解消を図る。						
事業概要	町内において新たに創業又は事業承継を行う事業者が、金融機関から受けた創業資金等の融資に係る利子の一部を補助する。 補助対象期間：利子の支払を開始した月から起算して36月以内、補助額：補助累計額が50万円に達するまで						
成果指標	申請者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	2	2	2	2
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,500	0	0	0	0	1,500
第1年次 (R8)	起業創業資金利子補給	200	0	0	0	0	200
第2年次 (R9)	起業創業資金利子補給	200	0	0	0	0	200
第3年次 (R10)	起業創業資金利子補給	200	0	0	0	0	200

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 4 商工業の振興 担当係 商工振興係

事業名	芦北町中小企業信用保証料助成事業						
対象	芦北町中小企業特別小口資金保証融資制度の融資を受けた中小企業者		期間	R7 ～ R14			
目的	町内の中小企業者がより資金を調達しやすくなるよう、保証料の負担を軽減し、経営の安定を支援する。						
事業概要	町が実施する融資制度により、融資を受ける中小企業が、熊本県信用保証協会に支払う信用保証料の一部（1/2）を町が負担する。						
成果指標	利用企業数 単位：企業	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	5	5	5
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		600	0	0	0	0	600
第1年次 (R8)	信用保証料助成	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	信用保証料助成	300	0	0	0	0	300
第3年次 (R10)	信用保証料助成	300	0	0	0	0	300

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 4 商工業の振興 担当係 商工振興係

事業名	設備投資資金利子補給事業							
対象	商工業者			期間	R7	～	R14	
目的	事業者の設備投資を支援し、経営基盤の強化や事業の持続的発展を促すことで、安定した雇用の確保と地域経済の活性化を図る。							
事業概要	町内で積極的に事業展開を行う者（新たに起業される者や事業の拡大を希望する者等）で、安定した経営及び雇用の推進を図るために設備投資を行う際の事業資金の借入金に対する利子の一部を助成する。 ＜補助率及び補助金額等＞ 補助対象融資上限額：1,000万円、補助対象期間：初回返済月から起算して5年以内、補助率及び補助上限額：利子額の1/2、補助累計額30万円まで							
成果指標	申請者数 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	10	10	10	10
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			1,458	0	0	0	0	1,458
第1年次 (R8)	設備投資資金利子補給		107	0	0	0	0	107
第2年次 (R9)	設備投資資金利子補給		200	0	0	0	0	200
第3年次 (R10)	設備投資資金利子補給		200	0	0	0	0	200

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 4 商工業の振興 担当係 商工振興係

事業名	商工業振興支援事業						
対象	商工会、商工業者、消費者		期間	R7 ～ R14			
目的	町内商工業者の持続的経営支援と地域経済の発展を図る。 消費喚起や商店街活性化を通じて町の賑わいを創出する。						
事業概要	商工会を通じて経営相談・創業支援・事業承継支援などの伴走型支援を実施する。また、プレミアム付き商品券の発行や歳末大売出し、商店街イベント等を支援する。 ※商工会の総合振興事業、商業振興事業、工業振興事業、観光振興事業、商品券運営事業、商工会運営に対する助成。						
成果指標	商工会会員数（維持・拡大） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	380	390	400	400
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		326,145	0	0	0	0	326,145
第1年次 (R8)	運営費補助、商工業振興事業、 プレミアム付商品券発行等への助成	42,850	0	0	0	0	42,850
第2年次 (R9)	運営費補助、商工業振興事業、 プレミアム付商品券発行等への助成	40,000	0	0	0	0	40,000
第3年次 (R10)	運営費補助、商工業振興事業、 プレミアム付商品券発行等への助成	40,000	0	0	0	0	40,000

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 4 商工業の振興 担当係 商工振興係

事業名	芦北町災害時等特別資金利子補給事業							
対象	熊本県金融円滑化特別資金の融資を受けた事業者		期間	R7 ~ R8				
目的	災害により被害を受けた町内中小企業者等の資金調達を円滑にし、利子負担を軽減することにより、事業の継続及び早期再建を支援し、地域経済の安定を図る。							
事業概要	熊本県金融円滑化特別資金（セーフティネット保証第4号分、危機関連分、新型コロナウイルス感染症分、その他災害等発生分）の融資を受けたものが、その資金を召喚する場合に金融機関に対して支払う利子を助成する。 補助対象期間：利子の支払いを開始した月から起算して5年以内 補助を受けることができる借入金限度額：8千万円							
成果指標	申請件数		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
	単位： 件		目標値	-	105	8	0	0
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			6,138	0	0	0	0	6,138
第1年次 (R8)	特別資金利子補給		157	0	0	0	0	157
第2年次 (R9)	-		0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-		0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	企業誘致事業						
対象	本町へ進出を希望している事業者など		期間	R7 ~ R14			
目的	企業立地の促進を図り、もって地域経済の振興及び雇用機会の拡大を目的とする。						
事業概要	企業誘致活動の実施と併せてサテライトオフィスの開設などに対して助成する。 サテライトオフィス誘致補助：補助対象は、町有施設に事業所を開設し操業を行うもの。上限額3百万円（設備投資の場合）。補助率1/3。その他雇用や回線使用料補助などあり。						
成果指標	立地協定件数 単位： 件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	2	2	2
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		24,654	3,750	0	0	1,911	18,993
第1年次 (R8)	ITサテライトオフィス誘致活動、サテライトオフィスHP運用など	2,093	0	0	0	273	1,820
第2年次 (R9)	ITサテライトオフィス誘致活動、サテライトオフィスHP運用など	2,093	0	0	0	273	1,820
第3年次 (R10)	ITサテライトオフィス誘致活動、サテライトオフィスHP運用など	2,093	0	0	0	273	1,820

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	企業立地促進支援事業						
対象	企業	期間	R7	～	R14		
目的	企業立地の促進を図り、もって地域経済の振興及び雇用機会の拡大に資する。						
事業概要	町内に企業が工場等を新設又は増設した場合に、補助金を交付する事業。 ①工場等建設補助金 投下固定資産総額の2%、限度額3,000万円 ②雇用奨励金 町内に住所を有する新規常用雇用者1人につき25万円、正規従業員以外の者については、1人につき12万5,000円、限度額1,000万円						
成果指標	芦北町に新設又は増設した企業数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,000	0	0	0	0	2,000
第1年次 (R8)	誘致企業建設助成	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	誘致企業建設助成	1,000	0	0	0	0	1,000
第3年次 (R10)	誘致企業建設助成	1,000	0	0	0	0	1,000

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	GXを軸とした地域活性化推進事業						
対象	誘致企業、地場企業、芦北高校			期間	R7	～	R14
目的	芦北町、芦北高校、誘致企業の三者による「地域活性化に関する包括連携協定」を締結している。本協定に基づき、新技術の研究及び実証によって新事業を創出するとともに、芦北高校の魅力向上を図る。						
事業概要	環境に配慮した低コストスマート農業モデルとしてヒートポンプがつくる冷暖熱をNSパイプで増幅して栽培コントロールする「デコポン冷暖システムの栽培モデル」の研究・実証を町、芦北高校、誘致企業と連携して行う。 第1段階：脱化石燃料モデルの開発、第2段階：専門知識とスマート農業技術の融合によるデコポンハウス栽培の最適化研究、第3段階：低コストスマートモデル農業の開発と普及 ※地域活性化起業人制度を活用						
成果指標	本事業に係る新事業件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	1	1	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		17,400	0	0	0	0	17,400
第1年次 (R8)	専門知とスマート農業技術の融合によるデコポンハウス栽培の最適化研究	5,900	0	0	0	0	5,900
第2年次 (R9)	低コストスマートモデル農業の開発と普及	5,900	0	0	0	0	5,900
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	IT人材育成事業						
対象	誘致企業、地場企業、芦北町民			期間	R7	～	R14
目的	地場企業社員のIT人材育成により地場企業のDX化、経営効率化を推進する。 誘致企業の人材需要に対応する人材を育成することで、企業の定着を図る。						
事業概要	地域活性化起業人を活用した町民向け育成セミナーの実施。 小中学生向け人材育成プログラムの構築及び実施。						
成果指標	セミナー参加者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	5	10	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		8,550	0	0	0	0	8,550
第1年次 (R8)	地域活性化起業人と小中学校と 連携した育成プログラムの実証	2,950	0	0	0	0	2,950
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	あしきた未来フェス支援事業							
対象	誘致企業、地場企業、芦北町内外の住民			期間	R7 ～ R14			
目的	町内外の方々に対して、地場企業、誘致企業の知名度を向上させ、「魅力的な働く場」としての認知度を高める。また、地場企業、誘致企業の交流の場を設け、相互の融和を図るとともに、連携強化による事業創出、課題解決を図る。							
事業概要	あしきた未来フェス実行委員会に対して体験イベント実施のため助成する。実施内容は次のとおり。 ①進出企業、地場企業、行政で実行委員会を組織し、芦北町が将来目指す姿を共有する。 ②共有した目標の達成に向け、参画者全員でターゲット層への働きかけ、イベント構築等に取り組む。 ③ITを中心とした先端技術や、地場企業のもつ特色などを体験してもらえるイベントを開催する。 ④参加者からのフィードバックを基に、他事業で実施している人材育成セミナーやスキルアップ講座へ誘導する。							
成果指標	来場者数（アンケート回収数） 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	400	500	500	500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		4,000	750	0	0	0	3,250	
第1年次 (R8)	あしきた未来フェス開催支援	500	250	0	0	0	250	
第2年次 (R9)	あしきた未来フェス開催支援	500	250	0	0	0	250	
第3年次 (R10)	あしきた未来フェス開催支援	500	0	0	0	0	500	

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	ビジネスコンテスト事業						
対象	誘致企業、地場企業、芦北町民			期間	R7	～	R14
目的	外部の新しい情報に触れる機会や起業を志す人や地場企業、誘致企業の交流の場の創出とアントレプレナーシップの醸成を図る。						
事業概要	①町民、地場経営者向けのセミナー、イベント等の実施する。 ②著名な経営者、投資家を招聘したイベント（トークイベントやピッチイベント）の実施する。 ※令和9年度以降については、自走できる仕組みを作る予定。						
成果指標	参加者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	30	50	50	50
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,000	0	0	0	0	1,000
第1年次 (R8)	事業検討	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	組織横断型研修プログラム構築事業						
対象	誘致企業、地場企業、芦北町民			期間	R7	～	R14
目的	一企業の研修負担の軽減と地場企業の社員教育を推進することで経営力強化を図る。また、組織を超えた横断的な研修プログラムにより交流と組織間の連携強化を図る。						
事業概要	町と連携協定を結んでいる企業のオンライン研修ツールを活用し、行政、民間等の社員が合同で参加できる研修プログラムを構築・実施する。						
成果指標	研修プログラム参加団体数 単位：社	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	3	5	7	7
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		12,070	3,030	0	0	1,250	7,790
第1年次 (R8)	組織横断型研修プログラムの企画、実施	2,750	1,375	0	0	0	1,375
第2年次 (R9)	組織横断型研修プログラムの企画、実施	2,750	1,375	0	0	0	1,375
第3年次 (R10)	組織横断型研修プログラムの企画、実施	811	0	0	0	250	561

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	中小企業経営DXモデル事業						
対象	誘致企業、地場企業	期間	R7	～	R14		
目的	誘致企業のノウハウを活用し、地場企業のDX化、経営効率化を推進する。						
事業概要	①企業経営のDX化、効率化のモデル事業として、課題を抱える町内企業を公募により選定し、D X 導入・経営改善の実証を行う。 ②取り組みの効果検証を実施し、町内の企業へ波及させる。						
成果指標	モデル事業改善項目数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：件	実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	5	5	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		18,600	4,300	0	0	0	14,300
第1年次 (R8)	中小企業へのDX導入・経営改善支援	3,300	1,650	0	0	0	1,650
第2年次 (R9)	中小企業へのDX導入・経営改善支援	2,000	1,000	0	0	0	1,000
第3年次 (R10)	中小企業へのDX導入・経営改善支援	2,000	0	0	0	0	2,000

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	情報発信力強化・DX推進支援事業						
対象	誘致企業、地場企業			期間	R7 ～ R14		
目的	DX等を活用した経営効率化による地場企業の人材不足解消及びSNS等のツールを活用して事業者の情報発信力を高めることで経営力強化を図る。						
事業概要	①地場企業向けSNS活用セミナーの実施 ②情報発信力強化、DX推進相談窓口の設置 ③地域おこし協力隊の運用 ④地域活性化起業人の運用						
成果指標	商工観光課SNSフォロワー数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	3,000	3,500	4,000	4,500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		69,573	0	0	0	0	69,573
第1年次 (R8)	地場企業向けSNS活用セミナー やDX相談窓口の設置など	13,722	0	0	0	0	13,722
第2年次 (R9)	地場企業向けSNS活用セミナー やDX相談窓口の設置など	7,238	0	0	0	0	7,238
第3年次 (R10)	地場企業向けSNS活用セミナー やDX相談窓口の設置など	7,238	0	0	0	0	7,238

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名	観光施設等省エネルギー化実証事業						
対象	町内観光施設等	期間	R8	～	R9		
目的	町内観光施設等におけるエネルギー価格高騰費用を圧縮するとともに、エネルギー使用状況の可視化と最適化を図る。						
事業概要	低コストで熱効率の良い熱交換パイプ（NSP）を活用した新たな省エネ空調システムの導入可能性を検証する。使用用途は、観光施設の空調やボイラー設備の代替など。 ・観光施設等におけるエネルギー使用実態のヒアリング及び現状把握 ・モデル施設の選定・実証						
成果指標	モデル施設数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	0	1	1	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		7,992	0	0	0	0	7,992
第1年次 (R8)	使用実態調査・モデル実証	2,992	0	0	0	0	2,992
第2年次 (R9)	観光施設へのNSP実装	5,000	0	0	0	0	5,000
第3年次 (R10)	省エネ化実証推進	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 5 企業誘致の推進と地域連携の強化 担当係 商工振興係

事業名		二地域居住推進事業					
対象	誘致企業、地場企業、移住希望者		期間	R7 ~ R14			
目的	誘致企業の経営者層の二拠点化を推進し町内への滞在期間を増やし、町内での事業化や雇用促進につなげる。また、芦北町に拠点を持つ経営者層のコミュニティを作り、企業同士の相乗効果を狙うほか、地場企業とのかかわりを作ることで課題解決につなげる。						
事業概要	①経営者層の二拠点化に関する検討 ②芦北町内での居住体験を提供し、二拠点化のイメージを醸成する。 ③地元の保育園と連携した親子ワーケーション（子育て世代の恒常的な出社を必要としないテレワーカーを対象とした中長期滞在型プログラム）の実施 ※令和8年度より企画財政課の保育園留学事業へ再編 ④地域おこし協力隊の運用						
成果指標	参加団体数 単位： 団体	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	5	10	10	10
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		13,012	1,147	0	0	0	11,865
第1年次 (R8)	移住希望者、経営者への移住体験支援、地域おこし協力隊運用	5,095	0	0	0	0	5,095
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	うたせマラソン大会運営事業						
対象	うたせマラソン大会参加者（町内・県内外）			期間	R7	～	R14
目的	芦北町の認知度向上とイメージアップ、観光客誘致による観光の振興を図る。						
事業概要	毎年３月に芦北海浜総合公園を会場としマラソン大会を実施 町内外から参加者を募集し、４コース（３キロ、５キロ、１０キロ、ハーフマラソン）を合計２１カテゴリーに分けて行う 補助額：150万円（定額）						
成果指標	全体の参加者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,227	－	－	－	－
		目標値	－	1,237	1,350	1,400	1,450
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		68,145	0	0	0	56,145	12,000
第1年次 （R8）	実行委員会への運営費用補助	8,780	0	0	0	7,280	1,500
第2年次 （R9）	実行委員会への運営費用補助	8,500	0	0	0	7,000	1,500
第3年次 （R10）	実行委員会への運営費用補助	8,500	0	0	0	7,000	1,500

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	ビーチサッカーフェスティバル支援事業						
対象	ビーチサッカーフェスティバル参加者（町内・県内外）		期間	R7 ～ R14			
目的	芦北町のビーチを活用し、マリンスポーツを通して町のPRを行い観光客の集客向上に結びつける。						
事業概要	御立岬海水浴場でビーチサッカーフェスティバル大会を実施 町内外から参加者を募集し、カテゴリーに分けて行う 補助額：125万円（定額）						
成果指標	参加者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	631	－	－	－	－
		目標値	－	631	650	700	750
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		32,015	0	0	0	4,880	27,135
第1年次 （R8）	ビーチサッカー大会の開催、実行委員会への補助等	3,910	0	0	0	610	3,300
第2年次 （R9）	ビーチサッカー大会の開催、実行委員会への補助等	3,910	0	0	0	610	3,300
第3年次 （R10）	ビーチサッカー大会の開催、実行委員会への補助等	3,910	0	0	0	610	3,300

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	ビーチバレーインくまもと運営事業						
対象	ビーチバレーインくまもと参加者（町内・県内外）		期間	R7 ～ R14			
目的	芦北町のビーチを活用し、マリンスポーツを通して町のPRを行い観光客の集客向上に結びつける。						
事業概要	鶴ヶ浜海水浴場でビーチバレーインくまもと大会を実施 町内外から参加者を募集し、カテゴリーに分けて行う 補助額：100万円（定額）						
成果指標	参加者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	818	-	-	-	-
		目標値	-	850	900	950	1,000
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		47,355	0	0	0	0	47,355
第1年次 （R8）	ビーチバレーinくまもと運営費 に対する助成他	5,850	0	0	0	0	5,850
第2年次 （R9）	ビーチバレーinくまもと運営費 に対する助成他	5,850	0	0	0	0	5,850
第3年次 （R10）	ビーチバレーinくまもと運営費 に対する助成他	5,850	0	0	0	0	5,850

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 企画財政課
 施策 6 観光の振興 担当係 復興創生推進室

事業名	水俣・芦北地域環境フィールドミュージアム事業						
対象	町民、町外者、地域資源の魅力を伝える人材			期間	R7	～	R14
目的	地域環境資源を活用して地域全体を環境フィールドミュージアム化することにより、地域の再生・振興を図る。						
事業概要	本町の地域資源を活かした環境学習プログラム(アマモ学習、うたせ船体験、ゼロから始める農業体験など)の造成や地域伝統を継承できる人材を育成する。芦北町の資源活かした環境学習メニューの掘り起こし・磨き上げを行い、交流人口の増加を図る。地域の伝統を継承できる人材育成を行う。						
成果指標	体験学習に参加した人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	489	-	-	-	-
		目標値	-	411	450	450	450
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7～R14)		9,600	0	9,600	0	0	0
第1年次 (R8)	地域資源活かした環境学習メニュー等の開発	1,200	0	1,200	0	0	0
第2年次 (R9)	地域資源活かした環境学習メニュー等の開発	1,200	0	1,200	0	0	0
第3年次 (R10)	地域資源活かした環境学習メニュー等の開発	1,200	0	1,200	0	0	0

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 企画財政課
 施策 6 観光の振興 担当係 復興創生推進室

事業名	大関水活用事業						
対象	町外からの芦北町役場訪問者（視察・表敬等）、町主催会議等の出席者、各種イベント等参加者			期間	R7 ～		
目的	町の地域資源として活用し、町の知名度を向上を図る。 町の理念等を通つ清水を通して伝え、ふるさと納税等の関係人口増の入り口にする。						
事業概要	大関水ペットボトル製品、真つ清水の製造。 小売業への販売は令和8年中に終了し、売る水から伝える水へと転換する。						
成果指標	真つ清水を通じた町関係サイトへのアクセス数 単位：回	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	3,000	6,000	9,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		9,558	0	0	0	400	9,158
第1年次 (R8)	大関水真つ清水の製造、真つ清水を活用したPRの実施	1,286	0	0	0	200	1,086
第2年次 (R9)	大関水真つ清水の製造、真つ清水を活用したPRの実施	1,200	0	0	0	0	1,200
第3年次 (R10)	大関水真つ清水の製造、真つ清水を活用したPRの実施	1,200	0	0	0	0	1,200

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	温泉塩製造・販売事業							
対象	塩づくりや塩製品に興味のある観光客等		期間	R7 ～ R14				
目的	町内地域資源を活用し、誘客促進を図る。							
事業概要	御立岬公園の製塩施設の管理運営、製塩技術の研究・向上、塩関連商品の販路拡大 塩づくり体験							
成果指標	製塩施設体験人数 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	440	-	-	-	-
			目標値	-	460	480	500	520
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			71,519	0	0	0	0	71,519
第1年次 (R8)	製塩体験所運営、製塩技術研究、塩関連商品開発・販路拡大		7,187	0	0	0	0	7,187
第2年次 (R9)	製塩体験所運営、製塩技術研究、塩関連商品開発・販路拡大		9,187	0	0	0	0	9,187
第3年次 (R10)	製塩体験所運営、製塩技術研究、塩関連商品開発・販路拡大		9,187	0	0	0	0	9,187

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名		うたせ船保存対策支援事業						
対象	観光うたせ船			期間	R7 ～ R14			
目的	観光の目玉である観光うたせ船の伝統的漁法を安定的に継承してもらい、芦北町の貴重な観光資源として後世に残し、また、県内外からの誘客に活用する。							
事業概要	観光うたせ船の船舶の建造、取得、改造等に係る経費に対して助成（芦北町観光うたせ船保存条例） 損害保険料、乗船環境整備、運航支援等に対して助成（芦北町観光うたせ船等総合振興事業補助金交付要綱） レディース船の船装及び船内設備に対して助成（芦北町観光レディース船整備事業補助金交付要綱） 地域おこし協力隊によるうたせ船支援も行う							
成果指標	運行可能な観光うたせ船数 単位： 隻		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	2	-	-	-	-
			目標値	-	2	2	2	2
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			64,462	0	0	0	0	64,462
第1年次 (R8)	地域おこし協力隊による支援、 観光うたせ船等総合振興補助		11,676	0	0	0	0	11,676
第2年次 (R9)	地域おこし協力隊による支援、 観光うたせ船等総合振興補助		11,632	0	0	0	0	11,632
第3年次 (R10)	地域おこし協力隊による支援、 観光うたせ船等総合振興補助		6,448	0	0	0	0	6,448

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	特産品開発・販促推進事業						
対象	特産品開発希望者、町内商工業者			期間	R7	～	R14
目的	特産品開発・販促推進を図る。						
事業概要	特産品開発、食関連イベントの開催、販路開拓（展示会・商談会への参加）						
成果指標	温泉塩関連商品の販売額 単位：千円	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	8,756	-	-	-	-
		目標値	-	9,000	9,500	10,000	10,500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		10,465	0	0	0	0	10,465
第1年次 (R8)	特産品開発。販路開拓（展示会・商談会への参加）	1,456	0	0	0	0	1,456
第2年次 (R9)	特産品開発。販路開拓（展示会・商談会への参加）	1,287	0	0	0	0	1,287
第3年次 (R10)	特産品開発。販路開拓（展示会・商談会への参加）	1,287	0	0	0	0	1,287

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 芦北海浜総合公園

事業名	芦北海浜総合公園管理運営事業						
対象	公園利用者	期間	R7 ～				
目的	町民の交流と健康の増進、観光の振興、地域産業の活性化を図る。						
事業概要	芦北海浜総合公園は、鶴ヶ浜海水浴場に隣接し、町内外の来訪者、とくに家族連れを主な利用対象とする観光・交流拠点として運営している。この公園はニュージーランドをイメージして整備を行っており、園内には、ローラーリ्यूージュ、ゾーブ、スケートパーク、子どもの城、芝生広場などを整備しており、子どもから大人まで楽しめる体験型施設で、地域の観光振興、交流人口の拡大、家族向け滞在機能の充実に資する施設として位置づけている。本施設の運営については、直営（業務委託）にて実施している。						
成果指標	来園者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	35,000	35,000	35,000	35,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,055,937	0	0	0	295,505	760,432
第1年次 (R8)	芦北海浜総合公園管理運営	115,609	0	0	0	42,215	73,394
第2年次 (R9)	芦北海浜総合公園管理運営	135,000	0	0	0	42,215	92,785
第3年次 (R10)	芦北海浜総合公園管理運営	135,000	0	0	0	42,215	92,785

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 芦北海浜総合公園

事業名	芦北海浜総合公園施設長寿命化事業						
対象	都市公園			期間	R7 ～		
目的	都市公園における安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減を図る。						
事業概要	都市公園である芦北海浜総合公園について施設の長寿命化対策を実施する。						
成果指標	遊具施設 単位：施設	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		202,000	101,000	0	0	0	101,000
第1年次 (R8)	-	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	実施設計業務委託、ペアリフト 修繕工事	30,000	15,000	0	0	0	15,000
第3年次 (R10)	遊戯施設整備工事等	30,000	15,000	0	0	0	15,000

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 温泉センター

事業名	温泉センター管理運営事業						
対象	温泉施設の利用者		期間	R7 ～ R14			
目的	温泉施設の運営により町民の健康増進と交流、観光誘客を図る。						
事業概要	町営の5つの温泉施設について管理運営を行う。 湯浦温泉観光センター（ヘルシーパーク芦北）、湯浦温泉センター、大野温泉センター（指定管理）、計石温泉センター、吉尾温泉の管理運営（指定管理）						
成果指標	入浴者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	193,000	－	－	－	－
		目標値	－	195,000	195,000	195,000	195,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,554,000	0	0	0	338,114	1,215,886
第1年次 (R8)	各温泉センターの管理運営	195,000	0	0	0	42,165	152,835
第2年次 (R9)	各温泉センターの管理運営	195,000	0	0	0	42,165	152,835
第3年次 (R10)	各温泉センターの管理運営	195,000	0	0	0	42,165	152,835

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	シトラス観光圏推進共同事業						
対象	観光客（訪日外国人含）		期間	R7 ～ R14			
目的	定住自立圏協定を締結している3市町（八代市・芦北町・氷川町）が連携し観光客の更なる拡大と滞在型観光の増大を図る。						
事業概要	圏域内（八代市・芦北町・氷川町）の歴史や文化、自然、特産品・グルメをはじめとした各市町の観光素材を有機的に結び付けた広域観光ルートの開発及び情報発信を行う。						
成果指標	シトラス観光圏への入込客数 単位： 千人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	4,353	-	-	-	-
		目標値	-	4,358	4,363	4,368	4,373
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		3,760	0	0	0	0	3,760
第1年次 (R8)	圏域連携による柑橘をテーマにした観光ルート開発・プロモーション展開	473	0	0	0	0	473
第2年次 (R9)	圏域連携による柑橘をテーマにした観光ルート開発・プロモーション展開	473	0	0	0	0	473
第3年次 (R10)	圏域連携による柑橘をテーマにした観光ルート開発・プロモーション展開	473	0	0	0	0	473

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	観光振興事業						
対象	観光客（訪日外国人含）	期間	R8	～	R14		
目的	町内外からの観光客を呼び込み、交流人口を増加させ、また、町内滞在時間を延ばし、外貨を獲得させる。						
事業概要	観光情報誌等を活用した施設やイベントPR、地域おこし協力隊による観光メニュー開発や情報発信くまもと県南広域観光連携事業として、県南地域の観光資源を活用し広域観光連携事業を実施。（観光資源の整理、観光ルートの開発、モニターツアー、PR活動、メディア広報等）他、県観光連盟、八代及び水俣・芦北地域サイクルツーリズム推進協議会、水俣芦北地域観光推進協議会等へ参画						
成果指標	観光入込客数 単位： 千人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	972,520	-	-	-	-
		目標値	-	1,000,000	1,100,000	1,200,000	1,300,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		88,028	37,100	0	0	0	50,928
第1年次 (R8)	地域おこし協力隊活用、情報誌等でPR、観光旅行商品造成など	18,567	5,300	0	0	0	13,267
第2年次 (R9)	地域おこし協力隊活用、情報誌等でPR、観光旅行商品造成など	13,388	5,300	0	0	0	8,088
第3年次 (R10)	情報誌等でのPR、観光旅行商品造成など	8,209	5,300	0	0	0	2,909

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	芦北町観光協会運営事業						
対象	観光客（訪日外国人含）		期間	R7 ～ R14			
目的	観光客の誘致、各種行事の効果的運用、観光環境の充実を図る。						
事業概要	観光客誘致、観光イベント、各種イベントへの参加、各種広報媒体を活用した本町観光資源のPRを行う 補助額：125万円（定額）						
成果指標	観光入込客数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	972,520	-	-	-	-
		目標値	-	1,000,000	1,100,000	1,200,000	1,300,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		18,456	0	1,600	0	6,856	10,000
第1年次 (R8)	観光協会運営費に対する助成	2,307	0	200	0	857	1,250
第2年次 (R9)	観光協会運営費に対する助成	2,307	0	200	0	857	1,250
第3年次 (R10)	観光協会運営費に対する助成	2,307	0	200	0	857	1,250

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	御立岬温泉センター維持管理事業						
対象	御立岬温泉センター施設利用者	期間	R7	～	R14		
目的	温泉施設の運営により町民の健康増進と交流、観光誘客を図る。						
事業概要	御立岬温泉センターの施設、設備保全等の管理を行う。（指定管理）						
成果指標	御立岬温泉センター利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	69,381	－	－	－	－
		目標値	－	70,000	70,500	71,000	71,500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		419,673	0	0	0	0	419,673
第1年次 (R8)	御立岬温泉センター維持管理	50,428	0	0	0	0	50,428
第2年次 (R9)	御立岬温泉センター維持管理	50,428	0	0	0	0	50,428
第3年次 (R10)	御立岬温泉センター維持管理	50,428	0	0	0	0	50,428

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	御立岬公園維持管理事業						
対象	御立岬公園内施設利用者			期間	R7	～	R14
目的	町の優れた魅力ある特性、特産を活かし、活力と個性ある町づくりを推進するとともに、レクリエーション等を通じて健康推進及び都市住民との交流を図る。						
事業概要	御立岬公園内の施設、設備保全等の管理を行う（指定管理）						
成果指標	御立岬公園施設利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	76,400	-	-	-	-
		目標値	-	77,000	77,500	78,000	78,500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		364,101	0	230	9,000	658	354,213
第1年次 (R8)	御立岬公園管理運営	54,062	0	230	9,000	658	44,174
第2年次 (R9)	御立岬公園管理運営	44,174	0	0	0	0	44,174
第3年次 (R10)	御立岬公園管理運営	44,174	0	0	0	0	44,174

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	物産館管理事業						
対象	芦北町物産館施設利用者		期間	R7 ～ R14			
目的	地元農水産物及び特産物の食材等の提供場所を確保し、町の産業、観光の振興を図る。						
事業概要	芦北町物産館の設備保全等の管理を行う（指定管理）						
成果指標	物産館施設利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	125,266	-	-	-	-
		目標値	-	125,500	126,000	126,500	127,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		68,398	0	0	0	1,834	66,564
第1年次 (R8)	物産館の運営	8,131	0	0	0	262	7,869
第2年次 (R9)	物産館の運営	8,131	0	0	0	262	7,869
第3年次 (R10)	物産館の運営	8,131	0	0	0	262	7,869

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	あしきたマリンパーク再整備事業						
対象	あしきたマリンパーク利用者		期間	R7 ～ R14			
目的	豊かな地域資源に接してもらい、滞在時間の延長や関係人口の増加を図り、地域経済の底上げを目指し、また、マリンパーク全体の運営を行う観光事業者の誘致を図る。						
事業概要	宿泊施設「ブルーマリンあしきた」の解体・再開発を進め、芦北町の自然や観光資源を活かした新たな交流・滞在型観光拠点として再整備を行う 再整備の視点として、①芦北ならではの自然や景観を活かした体験ができる、②宿泊・飲食・物販など滞中に必要な機能を備える、③環境に配慮し、持続可能な施設、④民間事業者と連携し、魅力と事業性の両立 実施内容として、再整備計画基本構想策定、既存設備・道路等改修（自然体験エリア、関係人口拡大拠点エリア、マリンパーク、ビーチサイドエリアの整備）						
成果指標	あしきたマリンパーク利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	2,500	2,800
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		17,087	0	2,326	0	0	14,761
第1年次 (R8)	進入柵設置費など	419	0	0	0	0	419
第2年次 (R9)	企業協議	667	0	0	0	0	667
第3年次 (R10)	企業協議	667	0	0	0	0	667

基本目標 1 【産業】魅力あるしごとを創出します 担当課 商工観光課
 施策 6 観光の振興 担当係 観光振興係

事業名	御立岬温泉センター改修事業						
対象	温泉センター施設利用者		期間	R8 ～ R12			
目的	御立岬温泉センターは、建設から29年経過し老朽化が進んでおり、維持費も増加傾向にある。また、利用者数も減少していることから、規模の適正化や更なる魅力化を図る。						
事業概要	御立岬温泉センターのリニューアルを図るための基本構想、基本設計、実施設計、改修工事を実施する。						
成果指標	御立岬温泉センター利用者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	69,381	－	－	－	－
		目標値	－	70,000	70,500	71,000	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		818,688	0	729,000	0	0	89,688
第1年次 (R8)	御立岬温泉センター基本構想及び設計	3,688	0	0	0	0	3,688
第2年次 (R9)	御立岬温泉センター実施設計	5,000	0	0	0	0	5,000
第3年次 (R10)	御立岬温泉センター改修工事 ※～令和12年度まで改修	810,000	0	729,000	0	0	81,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	災害対策事業						
対象	町民		期間	R7	～	R14	
目的	自然災害等からの被害を軽減し町民の生命と財産を守る。						
事業概要	町の防災対策の指針として、災害対策基本法に基づき、芦北町地域防災計画を策定しており、その見直しを行うため、毎年防災会議を開催している。防災対策として、各種マニュアルの作成、地区防災計画の策定支援、避難所環境の改善や避難体制構築のための施設・装備の整備。町民に対しては、自主防災組織の支援や各種団体、小中学校等への防災講話・防災教育を実施。地震時の火災を防止するため、感電ブレーカー設置に対する補助を実施。						
成果指標	地区防災計画作成率	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	94	-	-	-	-
	単位：%	目標値	-	98	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		164, 184	9, 790	2, 091	0	24, 277	128, 026
第1年次 (R8)	地域防災計画作成、WEB版防災マップ更新など	18, 138	0	1, 338	0	12, 670	4, 130
第2年次 (R9)	地域防災計画作成、WEB版防災マップ更新など	18, 138	0	0	0	0	18, 138
第3年次 (R10)	地域防災計画作成、WEB版防災マップ更新など	18, 138	0	0	0	0	18, 138

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	地域防災力強化支援事業						
対象	行政区、自主防災組織、事業所			期間	R7 ～ R14		
目的	地域が自主的に防災活動に取り組む環境が整うことにより、公民館等を自主避難所として開設するなど地域における「共助」の育成・推進を図る。						
事業概要	行政区及び自主防災組織、事業所に対し、早期の避難行動や防災活動の体制整備にかかる費用の助成を行う。 補助率：10/10（消費税除く） 地域防災拠点、避難路などの施設整備・拡充・修繕、地域の防災に係る環境改善に資する工作物等の撤去等 に対しては、補助上限500,000円 地域防災力の向上に資する資機材等の購入に対しては、補助上限200,000円						
成果指標	自主避難所の開設箇所数 単位： 箇所	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	4	-	-	-	-
		目標値	-	5	8	10	12
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		32,000	0	666	0	7,334	24,000
第1年次 (R8)	避難路整備等補助 4件 資機材整備補助 10件	4,000	0	266	0	3,734	0
第2年次 (R9)	避難路整備等補助 4件 資機材整備補助 10件	4,000	0	0	0	0	4,000
第3年次 (R10)	避難路整備等補助 4件 資機材整備補助 10件	4,000	0	0	0	0	4,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	自主防災連絡会支援事業						
対象	芦北町自主防災組織連絡会（各自主防災組織）			期間	R7	～	R14
目的	自主防災組織間の連携を高め、相互の連絡調整を図り、地域の防災体制の充実強化に資する。						
事業概要	防災に関する知識の普及・啓発、町と防災に関する情報等の共有。各自主防災組織間の連絡調整を行う。 また、各自主防災組織の活動の充実のため運営及び訓練に対する補助を実施。						
成果指標	自主防災組織活動率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		14,252	0	372	0	0	13,880
第1年次 (R8)	自主防災組織の運営・訓練に対する補助	1,140	0	186	0	0	954
第2年次 (R9)	自主防災組織の運営・訓練に対する補助	2,423	0	0	0	0	2,423
第3年次 (R10)	自主防災組織の運営・訓練に対する補助	1,140	0	0	0	0	1,140

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	防災士育成事業						
対象	町民	期間		R7	～	R14	
目的	防災リーダーとしての地域防災における活動の促進、住民に近い立場からの普及・啓発等の実施による地域防災力向上を図る。						
事業概要	熊本県が主催する「火の国ぼうさい塾」による防災士資格取得者に対し、資格取得までに要する費用の助成を行う。 補助率：10/10 補助上限額：12,000円						
成果指標	町内における防災士数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	80	-	-	-	-
		目標値	-	80	90	100	110
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		960	0	0	0	240	720
第1年次 (R8)	防災士育成補助 10人	120	0	0	0	120	0
第2年次 (R9)	防災士育成補助 10人	120	0	0	0	0	120
第3年次 (R10)	防災士育成補助 10人	120	0	0	0	0	120

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	消防団運営事業							
対象	消防団及び消防団員		期間	R7 ～ R14				
目的	消防団員の処遇確保・向上、消防団の資機材充実による消防力の強化を図る。							
事業概要	消防団は、定期的な消火訓練や器具点検等を行っている。災害時には昼夜を問わず直ちに現場へ出動し、災害応急活動等の対応にあたる。このような消防団に対し年額報酬・出動報酬の支給、消防団運営費交付金、消防資機材の購入、消防資機材の維持管理等の実施。							
成果指標	団員の平均在籍年数 単位： 年		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	17	-	-	-	-
			目標値	-	17	18	19	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		562,586	0	664	9,100	52	552,770	
第1年次 (R8)	年額報酬・出動報酬、資機材購入等の消防団運営	70,175	0	332	9,100	26	60,717	
第2年次 (R9)	年額報酬・出動報酬、資機材購入等の消防団運営	70,175	0	0	0	0	70,175	
第3年次 (R10)	年額報酬・出動報酬、資機材購入等の消防団運営	70,175	0	0	0	0	70,175	

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	消防施設整備事業						
対象	水利の未確保地域、既存の水利施設			期間	R7	～	R14
目的	水利の確保による火災等の体制を整える。						
事業概要	河川等の自然水利が確保できない場所への防火水槽や消火栓の整備や消防団の拠点となる消防格納庫などを整備する。また、老朽化した防火水槽等の修繕を実施する。						
成果指標	火災時の消防施設使用率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		100,453	0	0	12,900	10,240	77,313
第1年次 (R8)	消火栓の新設及び更新、防火水槽設置、消防格納庫設置など	7,200	0	0	0	1,137	6,063
第2年次 (R9)	消火栓の新設及び更新、防火水槽設置、消防格納庫設置など	36,000	0	0	0	0	36,000
第3年次 (R10)	消火栓の新設及び更新、防火水槽設置、消防格納庫設置など	6,000	0	0	0	0	6,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 建築係

事業名	住宅耐震化促進支援事業						
対象	耐震性のない戸建木造住宅の所有者	期間	R7 ～ R14				
目的	耐震化を向上させることにより、町民の生命財産を守る。						
事業概要	戸建木造住宅の耐震化に伴う耐震診断、補強設計、改修工事、建替え設計、建替え工事、耐震シェルター設置に係る経費の補助する。 耐震診断：補助率90%上限額135千円、補強設計：5/6上限額25万円、改修工事1/2上限60万円、耐震シェルター3/4上限額30万円 ※「耐震補強設計費及び耐震改修の一括補助」、「建替え設計費及び建替えの一括補助」については別途補助率及び上限額の定めあり。						
成果指標	耐震化率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	60	60	65	65
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		38,310	13,670	11,520	0	0	13,120
第1年次 (R8)	戸建木造住宅の耐震化に係る経費の補助	5,970	2,140	1,815	0	0	2,015
第2年次 (R9)	戸建木造住宅の耐震化に係る経費の補助	4,395	1,565	1,315	0	0	1,515
第3年次 (R10)	戸建木造住宅の耐震化に係る経費の補助	4,395	1,565	1,315	0	0	1,515

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	防災拠点センター整備事業						
対象	物資集積拠点と災害対策本部室など災害対策の司令塔機能を有した防災拠点センター		期間	R7 ～ R11			
目的	人命救助やその他様々な業務に迅速かつ的確に対応し、住民の安全・安心に寄与することを目的とする。						
事業概要	災害時、司令塔となる災害対策本部の効率的運用に資するオペレーションルーム、災害時にプッシュで送られてくる物資や平常備蓄物資を集積する倉庫、各関係機関の支援を受けるための受援スペースの3機能を持った防災拠点センターの整備。 整備は、R9～11まで継続費設定により実施予定。						
成果指標	防災拠点センター稼働率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	90
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,606,799	4,685	0	48,200	81,850	1,472,064
第1年次 (R8)	旧消防署解体、附帯工事、用地取得他	95,750	0	0	13,900	81,850	0
第2年次 (R9)	防災拠点センター新築、非常用発電設備、備品整備他	1,472,000	0	0	0	0	1,472,000
第3年次 (R10)	防災拠点センター新築、非常用発電設備、備品整備他	0	0	0	0	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 7 危機管理体制の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	湯浦地区防災センター（コミュニティ施設）整備事業						
対象	住民	期間	R8	～	R14		
目的	芦北福祉センターと多目的研修センターは、老朽化により修繕費等の維持費が高騰しているため、施設の集約し、防災機能を備えた地域交流や住民の健康増進の場を整備する。また、地区コミュニティ活性化のため、周辺の公共施設との連携を考慮した施設として整備を進める。						
事業概要	防災機能も備えた湯浦地区コミュニティ施設の整備を行う。 整備の詳細などについては、令和8年の基本構想により検討を行う。						
成果指標	施設利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		779,708	109,500	0	50,000	4,708	615,500
第1年次 (R8)	湯浦地区防災拠点基本構想策定	4,708	0	0	0	4,708	0
第2年次 (R9)	測量業務、アスベスト調査、地質調査	10,000	1,500	0	0	0	8,500
第3年次 (R10)	基本設計	10,000	0	0	0	0	10,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 8 防犯・交通安全対策の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	防犯カメラ設置事業						
対象	・ 公共施設等を利用する住民 ・ 公共施設周辺に居住する住民	期間	R7	～	R14		
目的	盗難等の犯罪の抑止を目的とする。						
事業概要	公共施設の駐車場などへ防犯カメラを設置する。						
成果指標	防犯カメラ設置台数 単位：台	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	50	－	－	－	－
		目標値	－	5	4	4	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		10,682	0	0	0	1,211	9,471
第1年次 (R8)	鶴ヶ浜2基、小桜団地1基、吉尾出張所2基、御立岬1基 計:6基	1,211	0	0	0	1,211	0
第2年次 (R9)	新規1台、更新3台	1,353	0	0	0	0	1,353
第3年次 (R10)	新規1台、更新2台	1,353	0	0	0	0	1,353

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 8 防犯・交通安全対策の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	防犯対策総合支援事業						
対象	防犯意識のある行政区、住民			期間	R7	～	R14
目的	犯罪発生を抑止し、安全安心なまちづくりを推進する。						
事業概要	防犯カメラ設置や防犯対策品整備に対し補助を行う。 防犯カメラ設置に対する補助 行政区等：補助率3/4 補助上限200,000円 町民：補助率2/3 補助上限70,000円 防犯対策品整備に対する補助 町民：補助率2/3 補助上限20,000円						
成果指標	防犯カメラ設置台数 単位：台	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	385	-	-	-	-
		目標値	-	97	65	65	65
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		33,850	0	0	0	8,350	25,500
第1年次 (R8)	防犯カメラ設置補助 55件 防犯対策品整備補助 20件	4,250	0	0	0	4,250	0
第2年次 (R9)	防犯カメラ設置補助 55件 防犯対策品整備補助 20件	4,250	0	0	0	0	4,250
第3年次 (R10)	防犯カメラ設置補助 55件 防犯対策品整備補助 20件	4,250	0	0	0	0	4,250

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 総務課
 施策 8 防犯・交通安全対策の充実 担当係 危機管理防災室

事業名	防犯灯設置支援事業						
対象	行政区	期間	R7	～	R14		
目的	夜間交通安全の確保と犯罪抑止を図る。						
事業概要	公道等に防犯灯を新規設置又は更新する行政区に対し補助金を交付する。設置後の維持管理は区の負担。補助率：3/4。補助限度額：支柱を含む新設の場合40,000円、既設電柱等への設置20,000円。						
成果指標	夜間の道路における交通事故件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,212	－	－	－	－
		目標値	－	76	60	60	60
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		9,108	0	0	0	2,592	6,516
第1年次 (R8)	防犯灯設置補助11地区 43基	1,086	0	0	0	1,086	0
第2年次 (R9)	防犯灯設置補助11地区 43基	1,086	0	0	0	0	1,086
第3年次 (R10)	防犯灯設置補助11地区 43基	1,086	0	0	0	0	1,086

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 9 適正な土地利用に基づく社会基盤の維持整備 担当係 計画係

事業名	萩の越土地活用事業						
対象	萩の越残土処理場		期間	R7 ～ R8			
目的	令和２年７月豪雨に係る災害復旧工事等により町内で発生する土砂の受入先を確保する。 また、事業完了後は盛土造成により生じた萩の越の土地の有効活用を図り、町の創造的復興につなげる。						
事業概要	萩の越残土処理場の管理運営。令和２年７月豪雨に係る災害復旧工事等により町内で発生する土砂の受入など。						
成果指標	受入土砂量 単位： m3	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	144,000	－	－	－	－
		目標値	－	169,000	176,000	－	－
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		126,820	0	0	0	106,600	20,220
第1年次 (R8)	萩の越残土処理場管理 転落防止柵、排水側溝整備	35,541	0	0	0	19,500	16,041
第2年次 (R9)	－	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	－	0	0	0	0	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 9 適正な土地利用に基づく社会基盤の維持整備 担当係 計画係

事業名	老朽危険空家等除却促進事業						
対象	老朽危険空家等の所有者、所有者の相続権利者、管理者		期間	R7 ～ R17			
目的	老朽危険空家等を除去することにより、周囲の住宅や道路等に対する被害を防ぐことができる。						
事業概要	管理が不適切な老朽危険空家等の除去を行う者に対して助成する。 補助率：3分の2、上限額60万円						
成果指標	老朽危険空家除却戸数 単位：戸	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	8	-	-	-	-
		目標値	-	8	15	15	15
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		65,472	32,736	0	0	0	32,736
第1年次 (R8)	老朽危険空家の除却への助成	7,500	3,750	0	0	0	3,750
第2年次 (R9)	老朽危険空家の除却への助成	9,000	4,500	0	0	0	4,500
第3年次 (R10)	老朽危険空家の除却への助成	9,000	4,500	0	0	0	4,500

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 10 地域道路網の整備 担当係 土木係

事業名	橋りょう点検事業						
対象	町道に架かる橋梁総数	期間	R7	～	R14		
目的	町民が安全で快適に通行できる道路を維持する。						
事業概要	町道に架かる橋梁の点検を5年毎に行い、橋梁に損傷がないか確認する。また、毎年計画的に調査を行い点検台帳を作成し、損傷の大きい橋梁については計画的に補修工事を行う。						
成果指標	点検済率（橋梁点検数／全橋りょう：317橋） 単位：％	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	23	20	45	12
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		176,500	103,869	0	0	0	72,631
第1年次 (R8)	橋梁点検62橋	24,500	14,418	0	0	0	10,082
第2年次 (R9)	橋梁点検143橋	24,000	14,124	0	0	0	9,876
第3年次 (R10)	橋梁点検38橋	8,000	4,708	0	0	0	3,292

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	橋りょう補修事業						
対象	町管理橋りょう	期間	R7	～	R14		
目的	町民が安全で快適に通行できる橋りょうを維持する。						
事業概要	町管理橋りょう317橋のうち点検により補修が必要とされた橋りょうの補修（維持管理）を行う。						
成果指標	補修設計業務委託した橋梁数 単位：橋	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	8	2	2	2
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		195, 951	115, 316	0	0	0	80, 635
第1年次 (R8)	橋梁補修設計業務：2橋 橋梁補修工事：8橋	51, 000	30, 013	0	0	0	20, 987
第2年次 (R9)	橋梁補修設計業務：2橋 橋梁補修工事：2橋	20, 000	11, 770	0	0	0	8, 230
第3年次 (R10)	橋梁補修設計業務：2橋 橋梁補修工事：2橋	20, 000	11, 770	0	0	0	8, 230

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	トンネル維持管理事業						
対象	町道にあるトンネル	期間	R7	～	R14		
目的	町道の安全を確保する。						
事業概要	町道にあるトンネルの点検を5年毎に行い、トンネルに損傷がないか確認する。毎年計画的に調査を行い点検台帳を作成する。損傷の大きいトンネルについては計画的に補修工事を行う。						
成果指標	点検済率（トンネル点検数／全トンネル数：2箇所） 単位：%	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		10,000	5,885	0	0	0	4,115
第1年次 (R8)	-	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	トンネル点検2箇所	10,000	5,885	0	0	0	4,115

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	交通安全施設設置事業						
対象	町道・道路利用者	期間	R7	～	R14		
目的	安全で安心な町道の通行を確保することにより快適な暮らしに寄与する。						
事業概要	町道に交通安全施設（ガードレールやガードパイプ、区画線など）を設置する。						
成果指標	ガードレール整備延長 単位：m	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	381	254	400	400
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		105,500	0	0	0	0	105,500
第1年次 (R8)	区画線L=1,790m、ガードレール設置L=134m他	15,000	0	0	0	0	15,000
第2年次 (R9)	ガードレール設置 L=400m	13,000	0	0	0	0	13,000
第3年次 (R10)	ガードレール設置 L=400m	13,000	0	0	0	0	13,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	町道改良事業						
対象	町道利用者		期間	R7 ～ R14			
目的	町が管理する道路について、安全で快適な状態を維持することはもとより、道路の機能を高めることで、安全性の向上を図る。						
事業概要	町道に対して、道路拡幅工事、側溝整備工事及び修繕工事等を計画的に行う。						
成果指標	事故件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		872,004	0	0	0	0	872,004
第1年次 (R8)	道路改良・維持工事 改良に伴う用地取得及び補償	137,129	0	0	0	0	137,129
第2年次 (R9)	道路改良・維持工事 改良に伴う用地取得及び補償	105,000	0	0	0	0	105,000
第3年次 (R10)	道路改良・維持工事 改良に伴う用地取得及び補償	105,000	0	0	0	0	105,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	町道舗装補修事業						
対象	町が管理する道路		期間	R7 ~ R14			
目的	地域住民が安全かつ快適に利用できる道路を確保する。						
事業概要	町管理の道路の舗装を行う。						
成果指標	施工延長 単位： m	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	750	592	750	750
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		125,000	0	0	0	0	125,000
第1年次 (R8)	舗装補修 7路線L=592.0m、A=2797.0m ²	20,000	0	0	0	0	20,000
第2年次 (R9)	舗装補修 5路線L=750.0m	15,000	0	0	0	0	15,000
第3年次 (R10)	舗装補修 5路線L=750.0m	15,000	0	0	0	0	15,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	自転車活用推進事業						
対象	八代～水俣シーサイドルートに指定されている町道		期間	R7 ～ R10			
目的	水俣・芦北地域のサイクルツーリズムを推進する。						
事業概要	八代～水俣シーサイドルートに指定されている町道の補修・改良することにより、自転車で快適に通行できる空間を整備する。						
成果指標	整備路線 単位： 路線	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	3	2	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		77,600	45,196	0	0	0	32,404
第1年次 (R8)	御立岬スカイライン外1路線 補修改良	20,000	11,299	0	0	0	8,701
第2年次 (R9)	太田線 補修改良	19,200	11,299	0	0	0	7,901
第3年次 (R10)	太田線 補修改良	19,200	11,299	0	0	0	7,901

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	舗装維持管理事業（社交金）						
対象	町が管理する道路			期間	R9	～	R14
目的	町民が安全で快適に通行できる道路を維持する。						
事業概要	町管理の道路の舗装を行う。社会資本整備総合交付金を活用し、舗装維持管理計画を策定し工事を実施する。						
成果指標	舗装施工面積 単位： m2	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		60,000	33,000	0	0	0	27,000
第1年次 (R8)	-	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 維持係

事業名	道路維持管理事業						
対象	町が管理する道路	期間	R7	～	R14		
目的	町が管理する町道について、町民が安全で快適に通行できる状態を維持する。						
事業概要	町道の定期的な巡回を行い、道路の損傷や安全状況を確認し、必要の応じて維持修繕、補修を行う。						
成果指標	安全に通行できる路線数 単位： 路線	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	537	－	－	－	－
		目標値	－	537	537	537	537
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		401,374	0	0	0	0	401,374
第1年次 (R8)	町道537路線の維持修繕・補修	48,951	0	0	0	0	48,951
第2年次 (R9)	町道537路線の維持修繕・補修	50,000	0	0	0	0	50,000
第3年次 (R10)	町道537路線の維持修繕・補修	50,000	0	0	0	0	50,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 計画係

事業名	地区内排水路整備事業						
対象	改良の必要がある排水路の受益者（2戸以上）			期間	R7 ～ R17		
目的	排水路の整備促進を図り、住民の生活環境の向上に寄与する。						
事業概要	一般家庭から排出される生活水を排水するために設けられた水路の整備に対して助成する。 事業費の90%補助（2戸以上事業費限度額 500千円/1戸）						
成果指標	整備件数 単位： 件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2	－	－	－	－
		目標値	－	3	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		16,110	0	0	0	0	16,110
第1年次 (R8)	生活排水路の整備に対する助成	1,953	0	0	0	0	1,953
第2年次 (R9)	生活排水路の整備に対する助成	2,000	0	0	0	0	2,000
第3年次 (R10)	生活排水路の整備に対する助成	2,000	0	0	0	0	2,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 計画係

事業名	急傾斜地崩壊対策共同事業						
対象	崖下の住民及び家屋、崖下の避難路などの公共物		期間	R7	～	R17	
目的	土砂災害から町民の生命財産を守る。						
事業概要	急傾斜地崩壊危険区域として指定された区域において、擁壁工や法面工等の崩壊防止工事を実施する。熊本県が事業主体となり、町は負担金を拠出する。						
成果指標	負担金の支出額 単位：千円	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	21,750	-	-	-	-
		目標値	-	15,000	15,000	15,000	15,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		119,650	0	0	0	461	119,189
第1年次 (R8)	負担金拠出（対象地区：松ヶ崎、塩尾、前田）	7,900	0	0	0	7	7,893
第2年次 (R9)	負担金拠出	15,000	0	0	0	37	14,963
第3年次 (R10)	負担金拠出	15,000	0	0	0	37	14,963

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 計画係

事業名	港湾海岸施設整備共同事業						
対象	港湾利用者、港湾・海岸付近の住家			期間	R7	～	R17
目的	津波・高潮発生時における人命の防護のため、港湾海岸施設の安全性・利便性の向上を図る。						
事業概要	港湾および海岸堤防等を整備し生活基盤づくりを行なう。熊本県が実施する工事に対して負担金を拠出する。						
成果指標	0 単位：0	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		231,003	0	0	27,000	0	204,003
第1年次 (R8)	田浦港海岸水門改良、田浦港物揚場・防波堤改良	36,833	0	0	27,000	0	9,833
第2年次 (R9)	海岸整備、港湾整備	59,833	0	0	0	0	59,833
第3年次 (R10)	海岸整備、港湾整備	59,833	0	0	0	0	59,833

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 計画係

事業名	がけ地崩壊対策支援事業						
対象	危険家屋の所有者又は危険区域内の土地の所有者		期間	R7 ～ R17			
目的	がけ地崩壊による災害から住民の生命及び財産を守り、安全で住みよい環境の確立を図る。						
事業概要	危険区域（がけ地の傾斜度概ね30度を超え、高さ概ね3メートルを超える傾斜地）にある人家について、擁壁の設置、改造その他がけ地の崩壊の再発防止に係る工事費用を助成する。補助率2/3上限額200万円。（必要に応じて予算措置）						
成果指標	申請件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		0	0	0	0	0	0
第1年次 (R8)	がけ地崩壊対策に対する助成	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	がけ地崩壊対策に対する助成	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	がけ地崩壊対策に対する助成	0	0	0	0	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 10 地域道路網の整備 担当係 計画係

事業名	がけ地近接等危険住宅移転事業							
対象	がけ条例施行以前に建設され、土砂災害特別警戒区域内に所在する人家を所有する住民		期間	R7 ～ R17				
目的	がけの崩壊により住民の生命に危険をおよぼすおそれのある区域において、危険住宅の移転を促進し、安全で住みよい環境の確立を図る。							
事業概要	土砂災害特別警戒区域内にある人家を、区域外に移転し安全な場所に居住するため次の経費を助成する。 ・危険住宅の除却等に要する経費（撤去費、動産移転費、仮住居費、跡地整備費等）。限度額80万2千円 ・危険住宅に代わる住宅の建設又は購入（これに必要な土地の取得を含む。）をするために要する資金を金融機関、その他の機関から借り入れた場合において、当該借入金利子（年利率8.5%を限度とする。）に相当する額の経費。限度額415万円（建物319万円、土地96万円）※特殊土壌地帯は別途定めあり。							
成果指標	申請件数（相談件数含む） 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	1	-	-	-	-
			目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		18,000	0	0	0	0	18,000	
第1年次 (R8)	土砂災害特別警戒区域内から移転する居住者に対する助成	0	0	0	0	0	0	
第2年次 (R9)	土砂災害特別警戒区域内から移転する居住者に対する助成	3,000	0	0	0	0	3,000	
第3年次 (R10)	土砂災害特別警戒区域内から移転する居住者に対する助成	3,000	0	0	0	0	3,000	

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 10 地域道路網の整備 担当係 計画係

事業名	ブロック塀等安全確保支援事業							
対象	避難路に面する危険なブロック塀等を所有する者			期間	R7	～	R17	
目的	倒壊するおそれのあるブロック塀等の撤去を促し、地震発生時における人身事故を防止し、避難経路を確保する。							
事業概要	避難路に面する危険なブロック塀等の撤去工事に要する費用を助成する。 補助率：補助対象経費の2/3、補助対象経費：危険ブロック塀等の撤去費用又は撤去する危険なブロック塀等の長さ1m当たり1万2千円を乗じて得た額の少ない方の金額							
成果指標	ブロック塀等撤去件数 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	2	-	-	-	-
			目標値	-	2	3	3	3
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			4,800	1,600	0	0	0	3,200
第1年次 (R8)	避難路に面したブロック塀の除去に対する助成		600	200	0	0	0	400
第2年次 (R9)	避難路に面したブロック塀の除去に対する助成		600	200	0	0	0	400
第3年次 (R10)	避難路に面したブロック塀の除去に対する助成		600	200	0	0	0	400

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 10 地域道路網の整備 担当係 計画係

事業名	土砂災害危険住宅移転促進事業							
対象	がけ条例施行以前に建設され、土砂災害特別警戒区域内に所在する人家を所有する住民		期間	R7	～	R17		
目的	土砂災害特別警戒区域等内において、住宅の移転を促進し、安全で住みよい環境の確立を図る。							
事業概要	土砂災害特別警戒区域等内にある住宅を、区域外への移転に対して補助する。 補助対象経費：住宅除却費等、移転経費、住宅の建設・購入費等、土地の調査費 補助額：当該経費に相当する額の合計額で3百万円を上限とする。							
成果指標	移転件数 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	1	－	－	－	－
			目標値	－	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		26,400	0	24,000	0	0	2,400	
第1年次 (R8)	土砂災害特別警戒区域等からの移転に対する補助	3,300	0	3,000	0	0	300	
第2年次 (R9)	土砂災害特別警戒区域等からの移転に対する補助	3,300	0	3,000	0	0	300	
第3年次 (R10)	土砂災害特別警戒区域等からの移転に対する補助	3,300	0	3,000	0	0	300	

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 建設課
 施策 10 地域道路網の整備 担当係 計画係

事業名	水防施設等管理事業						
対象	排水機場、樋門	期間	R7	～	R17		
目的	常に正常な状態を保ち、豪雨に備える。						
事業概要	排水機場11箇所及び樋門13箇所にそれぞれ管理人をおき、日常点検及び運転を行う。 排水機場：芦北第一、芦北第二、計石（旧）、計石、釜、泊、黒崎、小田浦、白岩、湯北、花東 樋門：芦北新地（大）、芦北新地（小）、計石、白岩、釜新地、金ヶ淵、元山新地、椈谷、岩崎、和田、古川、黒崎・赤松川、向町						
成果指標	緊急時に正常運転ができなかった回数 単位：回	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		300,062	0	20,848	0	0	279,214
第1年次 （R8）	排水機場、樋門運転管理、必要施設修繕等	38,216	0	2,606	0	0	35,610
第2年次 （R9）	排水機場、樋門運転管理、必要施設修繕等	38,216	0	2,606	0	0	35,610
第3年次 （R10）	排水機場、樋門運転管理、必要施設修繕等	38,216	0	2,606	0	0	35,610

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	排水対策事業						
対象	多雨期または高潮時に浸水被害が発生する地区	期間	R7	～	R13		
目的	浸水被害の防止を図る。						
事業概要	浸水被害が発生する地区について、浸水対策または排水機能強化のための設備の設置、改修などを行う。						
成果指標	浸水対策整備地区数 単位：地区	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	0	0	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		108,899	0	0	0	0	108,899
第1年次 (R8)	花岡地区排水対策事業に伴う用地取得及び補償	3,899	0	0	0	0	3,899
第2年次 (R9)	小田浦地区排水対策事業委託費	10,000	0	0	0	0	10,000
第3年次 (R10)	小田浦地区排水対策事業工事費	10,000	0	0	0	0	10,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	自然災害防止事業						
対象	町が管理する道路			期間	R7 ~ R14		
目的	町民が安全で快適に通行できる道路を維持する。						
事業概要	道路防災の観点から落石及び法面崩壊を事前に防除するため落石防止工事や法面へのモルタル吹付工事などを実施する。						
成果指標	事故件数 単位： 件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		45,000	0	0	0	0	45,000
第1年次 (R8)	PCフェンス設置L=98m、モルタル吹付工A=110m ² 他	10,000	0	0	0	0	10,000
第2年次 (R9)	落石防止工L=50m	5,000	0	0	0	0	5,000
第3年次 (R10)	落石防止工L=50m	5,000	0	0	0	0	5,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 土木係

事業名	河川改良事業						
対象	町管理河川			期間	R7	～	R14
目的	洪水による災害の発生を防止する。						
事業概要	町管理の準用河川・普通河川の維持管理を行う。						
成果指標	整備箇所 単位： 箇所	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	13	14	15	15
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		355, 100	0	0	0	0	355, 100
第1年次 (R8)	維持工事：7河川 改良工事：7河川	96, 100	0	0	0	0	96, 100
第2年次 (R9)	維持・改良15河川	37, 000	0	0	0	0	37, 000
第3年次 (R10)	維持・改良15河川	37, 000	0	0	0	0	37, 000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 10 地域道路網の整備

担当課 建設課
 担当係 計画係

事業名	県道改良共同事業						
対象	県道利用者			期間	R7	～	R14
目的	地域間を安全で快適な移動ができるようにする。						
事業概要	主要幹線道路の整備。熊本県が実施する県道整備に対して負担金を拠出する。						
成果指標	単県道路改築事業負担金 単位：千円	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	7,500	-	-	-	-
		目標値	-	3,000	4,050	3,000	3,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		62,700	0	0	0	0	62,700
第1年次 (R8)	県営事業（県道改良）に対する負担金	8,100	0	0	0	0	8,100
第2年次 (R9)	県営事業（県道改良）に対する負担金	7,800	0	0	0	0	7,800
第3年次 (R10)	県営事業（県道改良）に対する負担金	7,800	0	0	0	0	7,800

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	ふれあいツクールバス運行事業						
対象	町民、ふれあいツクールバス利用者		期間	R7 ～ R14			
目的	バスによる住民の生活交通を確保する。						
事業概要	小中学校の登下校に使用しているスクールバスの空き時間を活用し「ふれあいツクールバス（コミュニティバス）」を運行する。 運行路線は、白石大岩線など15路線。						
成果指標	住民利用スクールバスを利用する乗客数（延べ/年） 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	18,000	－	－	－	－
		目標値	－	20,000	15,000	5,000	3,000
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		186,222	0	13,600	0	7,600	165,022
第1年次 （R8）	ツクールバスの運行15路線	47,011	0	3,800	0	2,300	40,911
第2年次 （R9）	ツクールバスの運行、AIオンデマンド交通への再編検討	15,000	0	1,000	0	500	13,500
第3年次 （R10）	ツクールバスの運行	15,000	0	1,000	0	500	13,500

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	地方バス路線維持事業						
対象	路線バス事業者		期間	R7 ～ R14			
目的	バスによる住民の生活交通を確保する。						
事業概要	町内を運行している不採算バス路線に対して補助を行う。対象路線は、八代・田浦線、田浦・水俣線の2路線。						
成果指標	維持している路線（系統）数 単位： 路線（系統）	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2	－	－	－	－
		目標値	－	2	2	2	2
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		282,383	0	0	0	0	282,383
第1年次 （R8）	バス事業者への運行経費補助	35,489	0	0	0	0	35,489
第2年次 （R9）	バス事業者への運行経費補助	35,489	0	0	0	0	35,489
第3年次 （R10）	バス事業者への運行経費補助	35,489	0	0	0	0	35,489

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	乗合ワゴン実証運行事業						
対象	町民、公共交通利用者交通利用者		期間	R7 ～ R14			
目的	高齢化等により山間部での公共交通手段のニーズが高まっていることから、交通空白・不便地帯における町民の移動手段確保を図る。						
事業概要	山間部の交通空白地帯を中心として、予約型の乗合タクシーの実証運行を実施する。 運行路線は、伏木氏線、尾奈古湯南線、湯南線の3路線。各路線週1回・1往復						
成果指標	交通空白地帯となっている行政区数 単位： 行政区	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2	-	-	-	-
		目標値	-	2	2	2	2
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,340	0	0	0	0	2,340
第1年次 (R8)	3路線（区域運行・予約制） 各路線1往復/週	1,206	0	0	0	0	1,206
第2年次 (R9)	AIオンデマンド交通に再編統合 予定	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	一般タクシー空白地域解消事業						
対象	住民	期間	R7	～	R14		
目的	一般タクシー空白地帯での回送料金を軽減し利用者負担の公平化を図る。						
事業概要	一般タクシー空白地帯（田浦地区）において発生しているタクシー回送料を町が負担する。 実施曜日 月曜日～日曜日 時間帯 8時～17時						
成果指標	利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	171	-	-	-	-
		目標値	-	200	200	200	200
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,920	0	0	0	0	2,920
第1年次 (R8)	田浦地域への一般タクシー配車委託	329	0	0	0	0	329
第2年次 (R9)	田浦地域への一般タクシー配車委託	365	0	0	0	0	365
第3年次 (R10)	田浦地域への一般タクシー配車委託	365	0	0	0	0	365

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	AIオンデマンド交通導入事業						
対象	町民、公共交通利用者			期間	R7	～	R14
目的	芦北町全体の交通体系を見直し、地域住民の実態に即した柔軟で効率的な交通モデルを構築する。移動が困難な高齢者や障がい者、買い物弱者に焦点を当てた公共交通の再編とするため、出発地から目的地まで一貫して移動できるドアツードアの交通を検討の柱とする。						
事業概要	AIが予約に応じて配車・ルートを最適化し運行する予約型乗合サービスの導入に係る実証運行を行う。 令和8年度は、運行区域や料金や運行体制の最適化に向けた検討を行う。						
成果指標	利用する乗客数（延べ/年） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1,500	9,000	20,000	25,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		399,232	29,773	9,000	0	43,780	316,679
第1年次 (R8)	中期実証運行（R8.9～予定） 車両購入3台	44,538	29,773	0	0	3,880	10,885
第2年次 (R9)	本格運行	57,449	0	0	0	6,650	50,799
第3年次 (R10)	本格運行	57,449	0	0	0	6,650	50,799

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	公共ライドシェア導入事業						
対象	町民、公共交通利用者		期間	R7 ～ R14			
目的	芦北町全体の交通体系を見直し、地域住民の実態に即した柔軟で効率的な交通モデルを構築する。 夜間のタクシー不足が深刻化していることから、夜間の移動手段の確保を図る。						
事業概要	夜間のタクシー空白時間帯に、一般タクシーの補完として公共ライドシェアの導入について実証運行を行う。 公共ライドシェア：一般ドライバーが自家用車や公用車を活用し有償で移動サービス 運行主体：町、運行管理：地元業者、ドライバー：一般公募 運行区域 町内全域						
成果指標	利用する乗客数（延べ/年） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	300	500	700
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		13,950	0	0	0	1,300	12,650
第1年次 (R8)	中期実証（町全域） 期間 7か月程度（R8.9～）	1,500	0	0	0	100	1,400
第2年次 (R9)	本格運行	2,000	0	0	0	200	1,800
第3年次 (R10)	本格運行	2,000	0	0	0	200	1,800

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	肥薩おれんじ鉄道運行対策支援事業						
対象	肥薩おれんじ鉄道株式会社		期間	R7 ～ R14			
目的	肥薩おれんじ鉄道の安定運行を支え、町民の交通手段を確保する。						
事業概要	肥薩おれんじ鉄道株式会社が実施する鉄道基盤設備の維持に要する経費等（線路保存費等）に対して補助を行う。						
成果指標	輸送人員	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位： 人	実績値	373,302	－	－	－	－
		目標値	－	373,000	374,000	374,000	374,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		55,851	0	0	0	0	55,851
第1年次 (R8)	肥薩おれんじ鉄道運行経費に対する助成	6,889	0	0	0	0	6,889
第2年次 (R9)	肥薩おれんじ鉄道運行経費に対する助成	7,000	0	0	0	0	7,000
第3年次 (R10)	肥薩おれんじ鉄道運行経費に対する助成	7,000	0	0	0	0	7,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 企画財政課
 施策 11 持続可能な地域公共交通の構築 担当係 復興創生推進室

事業名	肥薩おれんじ鉄道駅舎等整備事業						
対象	住民、駅利用者			期間	R9	～	R14
目的	鉄道運行の安全性を維持し、利用者の利便性を向上させる。 駅を「地域交流の拠点」として整備することで、住民の交流促進や観光客の誘致を目指す。						
事業概要	老朽化した肥薩おれんじ鉄道佐敷駅舎について駅周辺施設と一体的に検討し整備を行う。						
成果指標	駅乗降者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	295,500	-	-	-	-
		目標値	-	290,000	285,000	285,000	280,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		338,000	0	0	0	0	338,000
第1年次 (R8)	-	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	佐敷駅周辺整備基本設計	8,000	0	0	0	0	8,000
第3年次 (R10)	佐敷駅周辺整備実施設計	30,000	0	0	0	0	30,000

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 12 公営住宅の適切な管理

担当課 建設課
 担当係 住宅係

事業名	公営住宅改修事業						
対象	外壁や屋根の劣化がみられる公営住宅等及び高齢者や乳幼児のいる世帯が入居する4階建て以上の公営住宅。		期間	R7 ～ R14			
目的	公営住宅等の維持保全により安全性で快適な住環境を確保する。						
事業概要	公営住宅改修工事を行う。 令和7年3月に策定した公営住宅等長寿命化計画の見直しを行い、年次計画等の見直しを行う。						
成果指標	計画期間内に改修が必要な住宅の改修率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	8	8	18	24
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		361,153	113,037	0	78,500	15,656	153,960
第1年次 (R8)	公営住宅改修	22,851	0	0	22,600	211	40
第2年次 (R9)	公営住宅改修（駅前団地）	49,496	12,144	0	0	0	37,352
第3年次 (R10)	公営住宅改修（海浦団地）	22,152	7,104	0	0	0	15,048

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります
 施策 13 上水道の適切な管理

担当課 上下水道課
 担当係 水道係

事業名	水道施設更新事業						
対象	老朽化した水道施設	期間	R7	～	R14		
目的	有収率を向上させるとともに施設の耐震化を促進し、水の安定供給を図る。						
事業概要	水道施設の更新・整備計画に基づき次の整備を行う。 ・配水設備に係る老朽管等の布設替及び耐震化。 ・配水池等水道施設の更新。						
成果指標	有収率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	77	79	80	82
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1, 311, 658	0	0	600, 000	711, 658	0
第1年次 (R8)	配水管布設替 2路線 L=993m 水道管網計算業務	78, 216	0	0	0	78, 216	0
第2年次 (R9)	配水管布設替 L=1, 000m 基幹管路耐震化設計(城山他)	197, 300	0	0	100, 000	97, 300	0
第3年次 (R10)	配水管布設替 L=1, 000m 基幹管路耐震化工事（城山他）	190, 670	0	0	100, 000	90, 670	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 13 上水道の適切な管理 担当係 水道係

事業名	飲料水供給施設整備支援事業						
対象	飲料水供給施設を整備する者	期間	R7	～	R14		
目的	生活用水を確保し、安定した水の供給を図る。						
事業概要	飲料水供給施設の新設又は改修をする者にその事業に要する経費に対して補助する。 補助率：税抜き事業費の2/3						
成果指標	飲料水供給施設の整備が必要な箇所数 単位： 箇所	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		41,945	0	0	0	0	41,945
第1年次 (R8)	取水ポンプ更新(古道、市居原上中・下組)、配水管布設替(白石)	5,453	0	0	0	0	5,453
第2年次 (R9)	ボーリング工事 1箇所	5,330	0	0	0	0	5,330
第3年次 (R10)	ボーリング工事 1箇所	5,330	0	0	0	0	5,330

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	生活排水処理事業						
対象	市町村設置型浄化槽利用者			期間	R7 ～ R14		
目的	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、環境基盤整備と公衆衛生の向上を図るとともに、施設利用者に快適で安全な住環境を提供する。						
事業概要	各家庭からのし尿・雑排水を、市町村設置型浄化槽にて適切に処理するとともに、浄化槽の適正な維持管理を行う。 市町村設置型浄化槽区域 旧田浦町（685基）・湯南団地（7基）・園川団地（1基）・女島住宅（1基）・友田団地（2基）						
成果指標	市町村設置型浄化槽維持管理基数 単位： 基	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	699	-	-	-	-
		目標値	-	699	699	699	699
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		433,175	0	0	0	314,597	118,578
第1年次 (R8)	維持管理：旧田浦町685基、湯南団地他町営住宅：11基	54,228	0	0	0	33,141	21,087
第2年次 (R9)	維持管理：旧田浦町685基、湯南団地他町営住宅：11基	54,228	0	0	0	41,426	12,802
第3年次 (R10)	維持管理：旧田浦町685基、湯南団地他町営住宅：11基	54,228	0	0	0	41,426	12,802

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	芦北地区農業集落排水処理施設更新事業							
対象	芦北地区農業集落排水処理施設			期間	R7	～	R16	
目的	供用開始後20年以上が経過し、施設の老朽化が進行している。今後安定したサービスを提供するため、施設の長寿命化、維持管理コストの低減を図る。							
事業概要	令和7年度から令和11年度：処理場の躯体更新、管路不明水調査及び不明水対策実施、中継ポンプ施設更新（地方創生汚水処理施設整備事業） 令和12年度から令和16年度：管路の耐震対策実施（農村整備事業）							
成果指標	更新工事進捗状況		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	－	－	－	－
	単位：％		目標値	－	0	20	50	70
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			869,828	438,913	0	423,482	0	7,433
第1年次 (R8)	処理場更新工事 不明水調査		560,062	280,031	0	280,031	0	0
第2年次 (R9)	処理場更新工事、不明水対策・ 中継ポンプ等更新実施設計		50,228	25,114	0	25,114	0	0
第3年次 (R10)	中継ポンプ等更新工事 管更生工事		112,154	56,077	0	56,077	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	米田地区農業集落排水処理施設更新事業							
対象	米田地区農業集落排水処理施設		期間	R7 ～ R17				
目的	供用開始後20年以上が経過し、施設の老朽化が進行している。今後安定したサービスを提供するため、施設の長寿命化、維持管理コストの低減を図る。							
事業概要	令和7年度から令和11年度：処理場の躯体更新、管路不明水調査及び不明水対策実施、中継ポンプ施設更新（地方創生汚水処理施設整備事業） 令和12年度から令和17年度：管路の耐震対策実施（農村整備事業）							
成果指標	更新工事進捗状況		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
	単位： %		目標値	-	0	0	30	60
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			591,693	299,844	0	286,478	0	5,371
第1年次 (R8)	処理場更新工事実施設計 不明水調査		13,335	6,667	0	6,668	0	0
第2年次 (R9)	処理場更新工事、不明水対策・ 中継ポンプ等更新実施設計		446,007	223,003	0	223,004	0	0
第3年次 (R10)	処理場更新工事、中継ポンプ等 更新工事、管更生工事		58,611	29,305	0	29,306	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	花岡東地区農業集落排水処理施設更新事業						
対象	花岡東地区農業集落排水処理施設			期間	R7	～	R12
目的	供用開始後20年以上が経過し、施設の老朽化が進行している。今後安定したサービスを提供するため、施設の長寿命化、維持管理コストの低減を図る。						
事業概要	維持管理適正化計画策定後に農村整備事業を活用し、処理場更新工事・管路不明水調査及び不明水対策・中継ポンプ等更新・耐震化対策を実施。						
成果指標	更新工事進捗状況	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
	単位：%	目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		403,000	205,500	0	197,500	0	0
第1年次 (R8)	維持管理適正化計画策定	8,000	8,000	0	0	0	0
第2年次 (R9)	事業計画策定	10,000	5,000	0	5,000	0	0
第3年次 (R10)	更新工事実施設計 耐震化対策実施設計	20,000	10,000	0	10,000	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	女島西地区農業集落排水処理施設更新事業							
対象	女島西地区農業集落排水処理施設			期間	R7	～	R13	
目的	供用開始後20年以上が経過し、施設の老朽化が進行している。今後安定したサービスを提供するため、施設の長寿命化、維持管理コストの低減を図る。							
事業概要	維持管理適正化計画策定後に農村整備事業を活用し、処理場更新工事・管路不明水調査及び不明水対策・中継ポンプ等更新・耐震化対策を実施。							
成果指標	更新工事進捗状況		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
	単位：%		目標値	-	0	0	0	0
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			269,000	138,500	0	130,500	0	0
第1年次 (R8)	維持管理適正化計画策定		8,000	8,000	0	0	0	0
第2年次 (R9)	-		0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	事業計画策定		10,000	5,000	0	5,000	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	内野地区農業集落排水処理施設更新事業							
対象	内野地区農業集落排水処理施設		期間	R7 ~ R14				
目的	供用開始後20年以上が経過し、施設の老朽化が進行している。今後安定したサービスを提供するため、施設の長寿命化、維持管理コストの低減を図る。							
事業概要	維持管理適正化計画策定後に農村整備事業を活用し、処理場更新工事・管路不明水調査及び不明水対策・中継ポンプ等更新・耐震化対策を実施。							
成果指標	更新工事進捗状況		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
	単位： %		目標値	-	0	0	0	0
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			562, 000	285, 000	0	277, 000	0	0
第1年次 (R8)	維持管理適正化計画策定		8, 000	8, 000	0	0	0	0
第2年次 (R9)	-		0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	-		0	0	0	0	0	0

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	農業集落排水施設管理事業						
対象	農業集落排水施設利用者	期間	R7	～	R14		
目的	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、環境基盤整備と公衆衛生の向上を図るとともに、施設利用者に快適で安全な住環境を提供する。						
事業概要	各家庭からのし尿・雑排水を、農業集落排水処理施設にて適切に処理するとともに、施設の適正な維持管理を行う。 施設概要6施設の運用（伏木氏、芦北、米田、花岡東、女島、内野）						
成果指標	処理区域の汚水処理人口普及率 （対人口比） 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	88	－	－	－	－
		目標値	－	88	89	89	89
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		885, 948	0	0	0	585, 401	300, 547
第1年次 （R8）	農業集落排水処理施設 6 施設の 適正運営	112, 270	0	0	0	59, 808	52, 462
第2年次 （R9）	農業集落排水処理施設 6 施設の 適正運営	112, 270	0	0	0	77, 750	34, 520
第3年次 （R10）	農業集落排水処理施設 6 施設の 適正運営	112, 270	0	0	0	77, 750	34, 520

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 上下水道課
 施策 14 下水道の適切な管理 担当係 下水道係

事業名	浄化槽設置費助成事業						
対象	芦北町全域（ただし農集排水処理区域外）の専用住宅及び店舗兼住宅に居住する人並びに事業を営む法人			期間	R7	～	R14
目的	生活排水を浄化槽で処理することにより、衛生環境面の向上及び、快適な住環境の提供に寄与する。						
事業概要	浄化槽を設置しようとする住民（法人）に対して補助する。 補助金は、国の基準額に浄化槽の設置規模、単独浄化槽や汲取りからの転換の有無により基準で定める額を加えて補助する。 【定額補助】新規設置：5人槽（421千円）7人槽（476千円）10人槽（565千円） 汲取・単独槽からの転換：5人槽（615千円）7人槽（717千円）10人槽（885千円） ※転換及び撤去した場合は、加算補助がある。						
成果指標	浄化槽区域における汚水処理人口普及率（対人口比） 単位：%	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	65	-	-	-	-
		目標値	-	66	67	67	68
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		119,088	28,486	22,628	0	0	67,974
第1年次 (R8)	浄化槽設置助成基数25基	14,298	3,414	2,721	0	0	8,163
第2年次 (R9)	浄化槽設置助成基数25基	14,298	3,414	2,721	0	0	8,163
第3年次 (R10)	浄化槽設置助成基数25基	14,298	3,414	2,721	0	0	8,163

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	ほたるの里山連絡協議会支援事業						
対象	芦北町ほたるの里山保全連絡協議会			期間	R7 ～ R14		
目的	環境保全に対する意識の向上と町内の里山、河川等に生息するほたるを貴重な地域資源として継承していくことを目的とする。						
事業概要	ほたるの保護、啓発（ホームページへの情報掲載やほたる授業など）及び里山、河川の環境保全活動に要する経費を補助する。						
成果指標	取り組みの参加者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	12	-	-	-	-
		目標値	-	12	12	12	12
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,200	0	0	0	0	1,200
第1年次 (R8)	協議会の活動に対する助成	150	0	0	0	0	150
第2年次 (R9)	協議会の活動に対する助成	150	0	0	0	0	150
第3年次 (R10)	協議会の活動に対する助成	150	0	0	0	0	150

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	ほたる保護事業						
対象	ほたる、芦北町保護条例第5条に規定する特別地域	期間	R7	～	R14		
目的	自然環境及び景観を保全継承することを目的とする。						
事業概要	本町に生息するほたるを貴重な地域資源として保護する。 ほたる保護監視員6人の設置他						
成果指標	ほたるの最大出現頭数 単位：頭	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	700	-	-	-	-
		目標値	-	1,000	1,000	1,100	1,100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		712	0	0	0	0	712
第1年次 (R8)	ほたる保護活動	89	0	0	0	0	89
第2年次 (R9)	ほたる保護活動	89	0	0	0	0	89
第3年次 (R10)	ほたる保護活動	89	0	0	0	0	89

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	防疫事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	病気の発生を予防し、感染症のまん延を防ぐ。						
事業概要	公衆衛生の立場から蚊、ハエ等の害虫の駆除、発生の防止支援活動及び災害時の防疫活動を行う。						
成果指標	煙霧器、噴霧器の貸し出し件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	6	－	－	－	－
		目標値	－	6	6	6	6
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,633	0	0	0	0	2,633
第1年次 (R8)	蚊、ハエ等の害虫の駆除、発生の防止支援活動	318	0	0	0	0	318
第2年次 (R9)	蚊、ハエ等の害虫の駆除、発生の防止支援活動	303	0	0	0	0	303
第3年次 (R10)	蚊、ハエ等の害虫の駆除、発生の防止支援活動	297	0	0	0	0	297

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	芦北町もやい祭り事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	水俣病被害地域内外における住民間の交流、理解促進を図る。						
事業概要	水俣病の被害を受けた芦北町において、慰霊・もやい直し事業としてもやい祭りを開催する。 内容：基調講演、ステージイベント（高齢者サークル等による演舞披露等）、パネル・絵画等展示（水俣病に関するパネル等の展示等）バザー（漁協、ＪＡ等と連携）、その他（児童・生徒向けの環境学習ブース、健康相談ブース設置など）						
成果指標	事業参加人数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	300	-	-	-	-
	単位：人	目標値	-	300	300	300	300
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		8,516	0	6,842	0	0	1,674
第1年次 (R8)	もやい祭りの開催	1,050	0	892	0	0	158
第2年次 (R9)	もやい祭りの開催	1,050	0	850	0	0	200
第3年次 (R10)	もやい祭りの開催	1,050	0	850	0	0	200

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	熊本県水俣病相談窓口設置事業						
対象	町民			期間	R7	～	R14
目的	水俣病発生地域に居住する住民の方々の健康不安に対応するとともに、地域生活を支援することを目的とする。						
事業概要	水俣病相談窓口を設置し、認定申請や特措法に基づく被害者手帳の利用等に係る相談及び福祉相談等を行う。						
成果指標	利用者数（延べ人数） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	5,000	－	－	－	－
		目標値	－	5,000	5,000	5,000	5,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		27,546	0	27,525	0	0	21
第1年次 (R8)	水俣病相談業務	3,478	0	3,475	0	0	3
第2年次 (R9)	水俣病相談業務	3,478	0	3,475	0	0	3
第3年次 (R10)	水俣病相談業務	3,478	0	3,475	0	0	3

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	水俣病関連情報発信事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	水俣病に関する正しい理解と環境保全意識の向上を図る。						
事業概要	水俣病に関する情報・教訓を広く内外に発信するため、うたせ船で水俣病を学ぶ講座を実施する。 講座では、伝統的な漁法で帆に風を受け網を引くエコロジーな「うたせ船」で、水俣病被害の場所となった不知火海に出航し、再生した海を体験できる。						
成果指標	講座に参加した人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	22	-	-	-	-
		目標値	-	22	22	22	22
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		10,659	0	8,085	0	0	2,574
第1年次 (R8)	うたせ船で水俣病を学ぶ講座開催	1,439	0	1,080	0	0	359
第2年次 (R9)	うたせ船で水俣病を学ぶ講座開催	1,439	0	1,080	0	0	359
第3年次 (R10)	うたせ船で水俣病を学ぶ講座開催	1,439	0	1,080	0	0	359

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	海岸漂着物地域対策推進事業						
対象	海岸漂着物（ごみ収集）		期間	R7	～	R14	
目的	海岸における良好な景観及び環境を保全する。						
事業概要	海岸漂着物等の回収・処理を芦北町漁協等と協力・連携して実施する。						
成果指標	海岸漂着物（ごみ収集）の量 単位：t	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	20	－	－	－	－
		目標値	－	20	20	20	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		35, 297	0	29, 909	0	0	5, 388
第1年次 (R8)	海岸漂着物等の回収・処理、発生抑制啓発活動	4, 434	0	3, 756	0	0	678
第2年次 (R9)	海岸漂着物等の回収・処理、発生抑制啓発活動	4, 434	0	3, 756	0	0	678
第3年次 (R10)	海岸漂着物等の回収・処理、発生抑制啓発活動	4, 434	0	3, 756	0	0	678

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 環境対策係

事業名	家庭用生ごみ処理機購入費助成事業						
対象	町民			期間	R7	～	R14
目的	家庭から排出される生ごみの減量化を図り生活環境の保全に資する。						
事業概要	家庭用生ごみ処理機の購入に対して補助する。 補助率1/2以内、上限25,000円						
成果指標	申請者数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：世帯	実績値	12	-	-	-	-
		目標値	-	12	20	20	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		3,790	0	0	0	0	3,790
第1年次 (R8)	家庭用生ごみ処理機購入に対する助成	475	0	0	0	0	475
第2年次 (R9)	家庭用生ごみ処理機購入に対する助成	475	0	0	0	0	475
第3年次 (R10)	家庭用生ごみ処理機購入に対する助成	475	0	0	0	0	475

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 清掃センター

事業名	ごみ収集所施設整備費助成事業							
対象	行政区（町民）			期間	R7	～	R14	
目的	ごみ収集所における環境の美化と衛生環境を確保する。							
事業概要	ごみ収集所の施設整備を行う行政区に対し補助する。 補助率1/2以内、上限25,000円							
成果指標	補助申請件数		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	1	-	-	-	-
	単位：件		目標値	-	4	4	4	4
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			800	0	0	0	0	800
第1年次 (R8)	ごみ収集所整備補助		100	0	0	0	0	100
第2年次 (R9)	ごみ収集所整備補助		100	0	0	0	0	100
第3年次 (R10)	ごみ収集所整備補助		100	0	0	0	0	100

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 清掃センター

事業名	清掃センター運営事業						
対象	家庭及び事業所から排出されるごみ	期間	R7	～	R14		
目的	ごみを適正、迅速に処理する。						
事業概要	清掃センターでのごみの受入れ、分別及び搬送を行う。 また、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、生ごみの収集・運搬・処分と資源ごみ中間処理などを行う。						
成果指標	リサイクル率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	25	－	－	－	－
		目標値	－	27	28	29	30
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,504,211	0	0	0	64,490	1,439,721
第1年次 (R8)	ごみ受け入れ、収集、分別、破砕、搬送、搬出	189,669	0	0	0	8,061	181,608
第2年次 (R9)	ごみ受け入れ、収集、分別、破砕、搬送、搬出	187,464	0	0	0	8,061	179,403
第3年次 (R10)	ごみ受け入れ、収集、分別、破砕、搬送、搬出	188,716	0	0	0	8,061	180,655

基本目標 2 【インフラ】暮らしの安全を守ります 担当課 住民生活課
 施策 15 廃棄物等環境対策の充実 担当係 清掃センター

事業名	清掃センター田浦事業所焼却施設解体事業						
対象	清掃センター田浦事業所	期間	R7	～	R14		
目的	不要となっている焼却施設を解体する。						
事業概要	清掃センター田浦事業所の焼却施設1基を解体する。						
成果指標	解体設計業務 単位：0	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	1	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		111,318	0	0	0	0	111,318
第1年次 (R8)	-	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	実施設計業務委託	11,318	0	0	0	0	11,318
第3年次 (R10)	解体工事	100,000	0	0	0	0	100,000

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	健康づくり推進事業						
対象	町民、地域団体、保健医療関係者等		期間	R7 ～ R14			
目的	住民が生涯にわたり健康で過ごせるよう健康づくりに対する正しい知識を普及し、それぞれのライフステージに応じた健康づくりを継続して実践できる環境を整える。						
事業概要	1. 関係機関との連携 健康づくり推進協議会、健康づくり推進部会、保健事業推進三師会連絡会議の開催、県市町村保健師協議会への参画 2. 健康づくり施策の推進 芦北町健康づくり推進委員会の運営、あしきた健康フェアの開催 【補助金】芦北町健康づくり推進委員会補助金、あしきた健康フェア実行委員会補助金						
成果指標	あしきた健康フェア来場者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	151	-	-	-	-
		目標値	-	300	160	160	150
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		7,902	0	0	0	0	7,902
第1年次 (R8)	健康づくり推進協議会、あしきた健康フェア等の開催等	793	0	0	0	0	793
第2年次 (R9)	健康づくり推進協議会、あしきた健康フェア等の開催等	793	0	0	0	0	793
第3年次 (R10)	健康づくり推進協議会、あしきた健康フェア等の開催等	793	0	0	0	0	793

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	健康管理事業						
対象	昭和43年12月31日以前生まれの町民		期間	R7 ～ R14			
目的	水俣病が発生した地域に住む住民の健康上の不安を軽減することを目的として、県の委託を受けて実施する。						
事業概要	健康診査、事後指導、健康教室等を通じて健康状態を調査する。 (県からの委託事業)						
成果指標	昭和43年12月31日以前生まれの者の特定健康診査等受診者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,061	-	-	-	-
		目標値	-	1,030	1,030	1,030	1,030
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		60,947	0	60,924	0	0	23
第1年次 (R8)	健康診査、事後指導、健康教室等	7,632	0	7,632	0	0	0
第2年次 (R9)	健康診査、事後指導、健康教室等	7,632	0	7,632	0	0	0
第3年次 (R10)	健康診査、事後指導、健康教室等	7,632	0	7,632	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	健康教育相談事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	健康に関する正しい知識を普及し、住民がより健やかな生活を送るための支援を行う。						
事業概要	一口目は野菜から推進事業、健康応援メニュー、健康教室開催 がん患者アピアランスケア推進事業（補助率1/2、補助上限額20,000円）						
成果指標	健康応援メニュー実施数（子ども） 単位：施設	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	14	-	-	-	-
		目標値	-	15	15	15	15
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,654	0	490	0	0	1,164
第1年次 （R8）	各種健康教室の実施、ウィッグ・乳房補正具等購入補助等	224	0	70	0	0	154
第2年次 （R9）	各種健康教室の実施、ウィッグ・乳房補正具等購入補助等	224	0	70	0	0	154
第3年次 （R10）	各種健康教室の実施、ウィッグ・乳房補正具等購入補助等	224	0	70	0	0	154

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	検診事業						
対象	年度末年齢20歳以上の町民			期間	R7	～	R14
目的	がんの早期発見、早期治療及び生活習慣病の発症と重症化を予防するため。						
事業概要	生活習慣病健診、各種がん検診等及び事後指導、保健指導の実施。						
成果指標	特定健診受診者における血圧Ⅱ度以上の未治療者の割合 単位：％	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2	－	－	－	－
		目標値	－	2	2	2	2
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		246,579	0	2,777	0	0	243,802
第1年次 (R8)	生活習慣病健診、各種がん検診等及び事後指導、保健指導	30,848	0	345	0	0	30,503
第2年次 (R9)	生活習慣病健診、各種がん検診等及び事後指導、保健指導	30,848	0	345	0	0	30,503
第3年次 (R10)	生活習慣病健診、各種がん検診等及び事後指導、保健指導	30,848	0	345	0	0	30,503

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	食生活改善推進員協議会支援事業						
対象	町民、食生活改善推進員			期間	R7	～	R14
目的	町民がバランスの良い食事や食育を通して健康づくりに必要な知識や技術を学び、健やかな生活を送ることができるよう、協議会活動を支援する。						
事業概要	食生活改善推進員協議会の活動に対する補助						
成果指標	食改善推進員が支援・指導する 各種教室の参加者 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	398	-	-	-	-
		目標値	-	420	420	420	420
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,160	0	0	0	0	1,160
第1年次 (R8)	食生活改善推進員協議会の活動 に対する補助	145	0	0	0	0	145
第2年次 (R9)	食生活改善推進員協議会の活動 に対する補助	145	0	0	0	0	145
第3年次 (R10)	食生活改善推進員協議会の活動 に対する補助	145	0	0	0	0	145

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	精神保健事務						
対象	精神障がい者、精神障がい者を抱える家族、住民			期間	R7	～	R14
目的	地域住民が精神疾患に関して正しい知識等の理解を深めるため。						
事業概要	精神保健についての情報提供、病気の予防や早期発見等に係る啓発 精神障がい者の健康管理、精神障がい者やその家族等の負担軽減及び問題の早期解決に向けた支援 ゲートキーパー養成講座の実施 熊本県精神保健福祉協会への参画						
成果指標	ゲートキーパー養成講座受講者数（延べ人数） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	99	-	-	-	-
		目標値	-	114	129	145	161
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		510	0	193	0	0	317
第1年次 (R8)	相談対応、メンタルヘルスケアの普及等	41	0	13	0	0	28
第2年次 (R9)	相談対応、メンタルヘルスケアの普及等	41	0	13	0	0	28
第3年次 (R10)	相談対応、メンタルヘルスケアの普及等	41	0	13	0	0	28

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	歯科保健事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	むし歯及び歯周病予防が定着し、予防行動の実践を推進するため。						
事業概要	・妊婦無料歯科健診及びブラッシング指導の実施 ・乳幼児の歯に関する講話（7～8か月児健診）、幼児フッ化物塗布・ブラッシング指導（1歳6か月児、3歳児健診）、町内歯科医院にて幼児フッ化物塗布（2歳児・2歳6か月児は無料受診券を利用）の実施 ・町内保育施設でのフッ化物利用によるむし歯予防事業、小中学校フッ化物洗口の実施 ・歯科健康診査（20～70歳までの節目年齢） ・1歳児歯科健診（歯科健診、フッ化物塗布・ブラッシング指導）						
成果指標	3歳児のむし歯保有率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	29	－	－	－	－
		目標値	－	15	15	15	15
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		12,627	0	5,486	0	0	7,141
第1年次 （R8）	歯科健診、幼児フッ化物塗布・ブラッシング指導等	1,538	0	696	0	0	842
第2年次 （R9）	歯科健診、幼児フッ化物塗布・ブラッシング指導等	1,538	0	696	0	0	842
第3年次 （R10）	歯科健診、幼児フッ化物塗布・ブラッシング指導等	1,538	0	696	0	0	842

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	在宅当番医制運営事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	休日等の医療提供体制を確保するため。						
事業概要	休日の診療を行う在宅当番医の当番日の調整を委託する。（委託先：水俣市芦北郡医師会） ※日曜日・祝日・年末年始の午前9時から午後5時まで						
成果指標	休日診療を行った割合（診療日／休日） 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		9,532	0	0	0	0	9,532
第1年次 (R8)	在宅当番医制の実施に伴う調整等業務の運営委託	1,166	0	0	0	0	1,166
第2年次 (R9)	在宅当番医制の実施に伴う調整等業務の運営委託	1,200	0	0	0	0	1,200
第3年次 (R10)	在宅当番医制の実施に伴う調整等業務の運営委託	1,200	0	0	0	0	1,200

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	病院群輪番制運営共同事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	休日、夜間の救急医療体制を確保するため。						
事業概要	休日及び夜間の診療を委託する。（委託先：水俣市立総合医療センター、岡部病院） （水俣市・津奈木町との共同事業）						
成果指標	休日、夜間に診療を行った日の割合（診療日数／休日） 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		19,908	0	0	0	0	19,908
第1年次 （R8）	輪番制による救急医療の提供	2,454	0	0	0	0	2,454
第2年次 （R9）	輪番制による救急医療の提供	2,500	0	0	0	0	2,500
第3年次 （R10）	輪番制による救急医療の提供	2,500	0	0	0	0	2,500

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	インフルエンザ予防接種事業						
対象	生後6か月以上の町民	期間	R7	～	R14		
目的	インフルエンザの発病、または重症化を防止するため。						
事業概要	インフルエンザ予防接種に係る費用の助成 《生後6か月以上18歳到達年度以下》 助成額：4,600円、個人負担：0円 《年度末年齢19歳から59歳以下》 助成額：2,300円、個人負担：2,300円 《60歳以上》 助成額：3,300円、個人負担：1,300円						
成果指標	インフルエンザ予防接種接種者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	7,498	7,498	7,498	7,498
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		208,315	0	0	0	0	208,315
第1年次 (R8)	インフルエンザワクチンの予防接種費用の助成	26,090	0	0	0	0	26,090
第2年次 (R9)	インフルエンザワクチンの予防接種費用の助成	26,090	0	0	0	0	26,090
第3年次 (R10)	インフルエンザワクチンの予防接種費用の助成	26,090	0	0	0	0	26,090

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	予防接種事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	感染症のまん延を予防するため。						
事業概要	定期接種（A類疾病・B類疾病）の実施及び任意接種（風しん）の予防接種費用に対する助成。						
成果指標	2種混合ワクチンの接種率（A類疾病） 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	28	－	－	－	－
		目標値	－	73	73	73	73
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		441,962	0	15	0	0	441,947
第1年次 （R8）	定期接種の実施、任意接種の予防接種費用に対する助成	54,539	0	0	0	0	54,539
第2年次 （R9）	定期接種の実施、任意接種の予防接種費用に対する助成	54,539	0	0	0	0	54,539
第3年次 （R10）	定期接種の実施、任意接種の予防接種費用に対する助成	54,539	0	0	0	0	54,539

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 16 健康づくりの推進 担当係 健康推進係

事業名	新型インフルエンザ等対策事業						
対象	町、医療機関、事業者、町民			期間	R8 ～ R14		
目的	感染拡大を可能な限り抑制し、町民の生命及び健康を保護し、町民の生活や社会経済活動に及ぼす影響が最小となるようにするため。						
事業概要	新たな感染症のまん延防止、感染防止対策に必要な物品や予防接種に必要なとなる可能性がある資材（マスク・手指消毒剤等）を備蓄する。						
成果指標	備蓄率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	50	50	50
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		503	0	0	0	0	503
第1年次 (R8)	職場における感染防止対策に必要な物品の購入	219	0	0	0	0	219
第2年次 (R9)	職場における感染防止対策に必要な物品の購入	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	職場における感染防止対策に必要な物品の購入	0	0	0	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 17 母子保健の推進 担当係 子育て支援係

事業名	不妊治療費助成事業（生殖補助医療・一般不妊治療）							
対象	不妊症と診断され生殖補助医療を受けた夫婦、人工授精 や保険適用の一般不妊治療を行っている夫婦		期間	R7	～	R14		
目的	不妊治療に係る経済的負担を軽減するため。							
事業概要	不妊治療に要する個人負担に対する助成 ＜生殖補助医療＞体外受精、顕微授精、保険適用の生殖補助医療と併用して実施される先進医療 ＜一般不妊治療＞保険適用の一般不妊治療及び人工授精							
成果指標	助成件数（延件数）		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	4	－	－	－	－
	単位：件		目標値	－	19	19	19	19
事業内容			事業費 （千円）	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			6,851	0	712	0	0	6,139
第1年次 （R8）	生殖補助医療、一般不妊治療に 対する助成		827	0	75	0	0	752
第2年次 （R9）	生殖補助医療、一般不妊治療に 対する助成		827	0	75	0	0	752
第3年次 （R10）	生殖補助医療、一般不妊治療に 対する助成		827	0	75	0	0	752

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 17 母子保健の推進 担当係 子育て支援係

事業名	母子保健事業						
対象	妊産婦、乳幼児、児童、生徒及び家族			期間	R7 ～ R14		
目的	妊産婦と乳幼児の健康の保持・増進を図り、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を通じて、不安や負担を軽減し、安心して子どもを産み育てられることを目的とする。						
事業概要	母子健康手帳交付。（妊婦健診受診票の交付）。妊婦健診の実施。（医療機関委託）。家庭及び保育園等訪問（妊産婦、新生児、乳幼児、未熟児）及び保健指導の実施。乳幼児健診（3～4か月児、7～8か月児、1歳6か月児、3歳児〔屈折検査を含む〕）の実施。乳幼児健康相談の実施。未熟児養育医療の助成。妊婦支援給付（妊婦等包括相談支援）事業の実施。産婦健康診査、新生児聴覚検査費の助成。産後ケア事業の実施。電子母子手帳の運用。						
成果指標	妊婦健診受診率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	88	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		181,129	75,160	11,145	0	35,950	58,874
第1年次 (R8)	各種母子保健事業の実施	22,361	9,397	1,399	0	5,133	6,432
第2年次 (R9)	各種母子保健事業の実施	22,361	9,397	1,399	0	5,133	6,432
第3年次 (R10)	各種母子保健事業の実施	22,361	9,397	1,399	0	5,133	6,432

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	障害児保育支援事業						
対象	身体障害者手帳・療育手帳所持者、及び療育手帳保持者と同等の障害を有すると公的機関から認められた障害児	期間	R7	～	R14		
目的	障害に応じた集団保育を通じ、児童の心身の健全な発達を促すことを目的とする。						
事業概要	民間保育所において心身障がいをもつ児童を入所させ、一般の児童とともに集団保育することにより、障がい児に対する適切な指導と福祉の増進を図る。具体的には、保育士等を加配した施設に対して、人件費等の費用を補助する。 【補助基準額及び実施要件】 1 特別児童扶養手当等の支給対象児童 月額75,640円 児童1人に対して保育士等1人を配置 2 障害者手帳の交付を受けている児童等 月額37,820円 児童2人に対して保育士等1人を配置						
成果指標	教育・保育を利用する障害を持つ児童数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	13	-	-	-	-
		目標値	-	13	13	13	13
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		36,312	0	0	0	0	36,312
第1年次 (R8)	障がいを持つ児童を受入、集団保育を行う保育施設に対し助成	4,539	0	0	0	0	4,539
第2年次 (R9)	障がいを持つ児童を受入、集団保育を行う保育施設に対し助成	4,539	0	0	0	0	4,539
第3年次 (R10)	障がいを持つ児童を受入、集団保育を行う保育施設に対し助成	4,539	0	0	0	0	4,539

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	保育所運営事業						
対象	町内私立保育所等及び町外公立・私立保育所等	期間	R7	～	R14		
目的	子どもを心身ともに健やかに育てるための子育て支援を行うため。						
事業概要	町内私立保育所等及び町外委託保育所等（公立、私立）における保育の実施に要する経費（保育材料費、光熱水費、人件費、施設管理費等）を町が給付。 ※R6.4月より、3歳未満児の保育料における町独自の無償化を実施。 【給付費】 特定教育・保育、特別利用保育、特別利用教育、特定地域型保育、特別利用地域型保育、特定利用地域型保育及び特例保育に要する費用の額の算定に関する基準等に基づき算定する。						
成果指標	適正な運営ができた保育所等の割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		5,374,889	2,768,085	1,175,611	0	1,088,488	342,705
第1年次 (R8)	私立保育所等における保育の実施に要する経費の給付	673,450	347,019	147,442	0	133,661	45,328
第2年次 (R9)	私立保育所等における保育の実施に要する経費の給付	673,450	347,019	147,442	0	133,661	45,328
第3年次 (R10)	私立保育所等における保育の実施に要する経費の給付	673,450	347,019	147,442	0	133,661	45,328

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	保育補助者雇上強化支援事業						
対象	町内保育所等	期間	R7	～	R14		
目的	保育所において保育士資格を持たない短時間勤務の職員を雇い上げるにより、保育士の業務負担を軽減し、保育士の離職防止を図り、保育人材の確保を行うことを目的とする。						
事業概要	保育士資格を有しない職員（保育補助者）を職員配置基準を超えて雇いあげ、保育士の業務負担軽減及び離職防止を図るとともに、働きながら保育士資格取得の取り組みを行う保育所等に対して補助を行うもの。 【補助金の額】 保育対策総合支援事業費補助金交付要綱別表の第3欄に定める基準額と第4欄に定める対象経費の実支出額を比較して少ない方の額と、総事業費から寄附金その他の収入額を控除した額とを比較して少ない方の額。						
成果指標	保育士の負担軽減が行えた施設数 単位：園	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	5	-	-	-	-
		目標値	-	5	7	7	7
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		73,414	0	61,521	0	0	11,893
第1年次 (R8)	保育所等が保育補助者を雇い上げた費用に対する助成	9,276	0	7,729	0	0	1,547
第2年次 (R9)	保育所等が保育補助者を雇い上げた費用に対する助成	9,276	0	7,729	0	0	1,547
第3年次 (R10)	保育所等が保育補助者を雇い上げた費用に対する助成	9,276	0	7,729	0	0	1,547

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	保育体制強化事業						
対象	町内保育所等			期間	R7 ～ R14		
目的	子育て経験者などの地域の多様な人材（保育支援者）を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担を軽減することによって、保育の体制を強化し、保育士の就業継続及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備することを目的とする。						
事業概要	保育支援者を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担軽減及び離職防止を図り、保育士が働きやすい職場環境の整備を行う保育所等に対して補助を行うもの。 【補助金の額】 保育対策総合支援事業費補助金交付要綱別表の第3欄に定める基準額と第4欄に定める対象経費の実支出額を比較して少ない方の額と、総事業費から寄附金その他の収入額を控除した額とを比較して少ない方の額。						
成果指標	保育士の負担軽減が行えた施設数 単位：園	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	4	-	-	-	-
		目標値	-	4	7	7	7
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		54,900	0	41,175	0	0	13,725
第1年次 (R8)	保育所等が保育支援者を雇い上げた費用に対する助成	6,960	0	5,220	0	0	1,740
第2年次 (R9)	保育所等が保育支援者を雇い上げた費用に対する助成	6,960	0	5,220	0	0	1,740
第3年次 (R10)	保育所等が保育支援者を雇い上げた費用に対する助成	6,960	0	5,220	0	0	1,740

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	一時預かり事業						
対象	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児	期間	R7	～	R14		
目的	保育所を利用していない家庭において、日常生活上の突発的な事情や社会参加のニーズに対応し、安心して子育てできる環境をつくることを目的とする。						
事業概要	就労形態の多様化に伴う一時的な保育や、専業主婦世帯の育児疲れの解消、緊急時の保育等に対応するため、未就園児を一時的に預かる事業。現在、町内7園すべてで実施体制を整えている。（※R7より利用者の所得等に応じた利用者負担額の軽減を実施。） 【委託料】※国要綱に基づき設定。 基本分：2,600円(児童1人当たり日額) 特別支援児童(障害児・多胎児)加算：3,900円(児童1人当たり日額)						
成果指標	仕事に従事できた保護者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	65	-	-	-	-
		目標値	-	90	86	78	73
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,979	990	990	0	0	999
第1年次 (R8)	一時的に保育が必要となる児童を保育所等で保育する	370	123	123	0	0	124
第2年次 (R9)	一時的に保育が必要となる児童を保育所等で保育する	370	123	123	0	0	124
第3年次 (R10)	一時的に保育が必要となる児童を保育所等で保育する	370	123	123	0	0	124

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	延長保育事業						
対象	私立保育施設に入所している児童	期間	R7	～	R14		
目的	保護者の就労形態や家族形態の多様化に伴い発生する、延長保育の需要に対応することを目的とする。						
事業概要	保護者の就労形態の多様化等に伴う延長保育のニーズに対応するため、保育所の11時間の開所時間の前後において、さらに30分以上開所時間を延長して保育を行う事業者に補助を行うもの。 【補助金の額】 子ども・子育て支援交付金交付要綱別紙第3欄に定める基準額と第4欄に定める対象経費の実支出額を比較して少ない方の額と、総事業費から寄付金その他の収入額を控除した額とを比較して少ない方の額。						
成果指標	延長保育利用児童数（実数/年） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		33,600	11,200	11,200	0	0	11,200
第1年次 (R8)	私立保育施設における延長保育の実施のための助成	4,200	1,400	1,400	0	0	1,400
第2年次 (R9)	私立保育施設における延長保育の実施のための助成	4,200	1,400	1,400	0	0	1,400
第3年次 (R10)	私立保育施設における延長保育の実施のための助成	4,200	1,400	1,400	0	0	1,400

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	子育て短期支援事業						
対象	一時的に養育が困難な児童、育児負担軽減が必要な保護者	期間	R7 ～ R14				
目的	児童を養育している家庭の保護者が疾病その他の理由により家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合等に、児童福祉施設等において一定期間、養育・保護をすることにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。						
事業概要	①短期入所生活援助事業（ショートステイ）：保護者が疾病等の社会的理由により、こどもの養育が一時的に困難となった場合に、町の委託する児童養護施設または里親等が預かる宿泊型の事業。 ②夜間養護等事業（トワイライトステイ）：保護者が仕事等の理由で、一時的に平日の夜間又は休日（日・祝）の日中に不在の場合、町の委託する児童養護施設または里親が預かる事業。 【委託料】※国要綱に基づき設定。 芦北町子育て短期支援事業実施要綱別表(第13条関係)子育て短期支援事業基準額表のとおり						
成果指標	社会的理由により事業を利用した世帯数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	14	-	-	-	-
		目標値	-	49	49	49	49
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		4,834	1,025	1,025	0	0	2,784
第1年次 (R8)	児童福祉施設において一定期間、養育・保護を行う	656	135	135	0	0	386
第2年次 (R9)	児童福祉施設において一定期間、養育・保護を行う	656	135	135	0	0	386
第3年次 (R10)	児童福祉施設において一定期間、養育・保護を行う	656	135	135	0	0	386

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	子育て支援センター事業						
対象	子育て世帯	期間	R7	～	R14		
目的	地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点を設置することにより、地域子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする。						
事業概要	子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談、援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習等の実施(月1回以上)を実施するもの。 田浦保育園及び、あしきた・まちのこども園に委託し、2箇所設置。 【委託料】 国子ども・子育て支援交付金交付要綱別紙第3欄に定める基準額と第4欄に定める対象経費の実支出額を比較して少ない方の額と、総事業費から寄付金その他の収入額を控除した額とを比較して少ない方の額。						
成果指標	利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	589	-	-	-	-
		目標値	-	672	648	588	552
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		127,620	42,534	42,534	0	42,552	0
第1年次 (R8)	子育て親子の交流の場の提供等	14,180	4,726	4,726	0	4,728	0
第2年次 (R9)	子育て親子の交流の場の提供等	14,832	4,943	4,943	0	4,945	0
第3年次 (R10)	子育て親子の交流の場の提供等	15,515	5,171	5,171	0	5,173	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	放課後児童健全育成事業							
対象	放課後の時間に家庭での保育が困難な小学生		期間	R7 ～ R14				
目的	放課後における児童の安心・安全な居場所を確保することを目的とする。							
事業概要	保護者が就労等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全育成活動を行う放課後児童健全育成事業者に対して、補助を行うもの。 【補助金の額】 国子ども・子育て支援交付金交付要綱に定める算定方法により算出した額。							
成果指標	学童を行った人数（実利用数） 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	96	-	-	-	-
			目標値	-	116	116	116	116
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		292, 661	97, 547	94, 120	0	0	100, 993	
第1年次 (R8)	私立保育施設における学童保育事業の実施に対する助成	30, 884	10, 294	9, 895	0	0	10, 695	
第2年次 (R9)	私立保育施設における学童保育事業の実施に対する助成	34, 806	11, 601	11, 152	0	0	12, 053	
第3年次 (R10)	私立保育施設における学童保育事業の実施に対する助成	36, 407	12, 135	11, 665	0	0	12, 608	

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	乳児等通園支援事業						
対象	保育所等を利用していない生後6か月～満3歳未満の児童とその保護者		期間	R7 ～ R14			
目的	全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な育成環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化することを目的とする。						
事業概要	全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化することを目的に、こども一人当たり月10時間を上限に、利用可能枠の中で就労要件を問わず、時間単位で柔軟に利用可能な事業。 【給付費の額】 特定乳児等通園支援に要する費用の額の算定に関する基準に基づき算定する。						
成果指標	受入れ率 単位：%	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		9,814	7,360	1,092	0	0	1,362
第1年次 (R8)	委託保育所等における事業の実施に要する経費の給付	1,248	936	156	0	0	156
第2年次 (R9)	委託保育所等における事業の実施に要する経費の給付	1,248	936	156	0	0	156
第3年次 (R10)	委託保育所等における事業の実施に要する経費の給付	1,248	936	156	0	0	156

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 子育て支援係

事業名	子ども医療費助成事業						
対象	町内に住所を有する0～満18歳（高校3年生）までの全ての子ども			期間	R7	～	R14
目的	子どもの疾病の早期治療と健康の保持、健全な育成及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。						
事業概要	子どもの医療費に対し一部負担金の全額を助成する。						
成果指標	助成額 単位：円	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	49,092	-	-	-	-
		目標値	-	50,091	49,972	48,973	47,994
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		388,186	0	21,226	348,457	0	18,503
第1年次 (R8)	18歳以下の児童に対する子ども医療費の助成	51,029	0	2,714	45,766	0	2,549
第2年次 (R9)	18歳以下の児童に対する子ども医療費の助成	49,990	0	2,659	44,850	0	2,481
第3年次 (R10)	18歳以下の児童に対する子ども医療費の助成	48,993	0	2,605	43,953	0	2,435

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 子育て支援係

事業名	児童手当支給事業						
対象	高校生年代までの児童を養育する者（公務員を除く）		期間	R7	～	R14	
目的	子育て世帯の生活安定と児童の健全育成を図る。						
事業概要	子育て家庭の生活の安定と次代を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的に高校生までの子どもを養育する世帯へ児童手当を支給する。						
成果指標	児童数（年間延べ人数） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	15, 579	－	－	－	－
		目標値	－	17, 600	17, 300	17, 000	16, 700
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2, 041, 104	1, 642, 184	198, 872	0	0	200, 048
第1年次 (R8)	児童手当の支給	255, 138	205, 273	24, 859	0	0	25, 006
第2年次 (R9)	児童手当の支給	255, 138	205, 273	24, 859	0	0	25, 006
第3年次 (R10)	児童手当の支給	255, 138	205, 273	24, 859	0	0	25, 006

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	芦北町保育所等副食費助成事業						
対象	保育所等を利用する4月1日時点で3歳から5歳の芦北町に在住する児童	期間	R7	～	R14		
目的	保育所等に支払う必要がある副食費を助成することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図ることを目的とする。						
事業概要	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、保育所等を利用する3歳児クラスから5歳児クラスの芦北町に在住する児童の保育所等における副食費の助成を行うもの。 【助成額】 保護者が負担すべき副食費の実費相当額又は、公定価格に基づく副食費徴収免除加算額（R7は4,900円）のいずれか少ない額。						
成果指標	助成率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		79,039	0	0	0	79,039	0
第1年次 (R8)	3～5歳児クラスの児童に係る保育所等の副食費助成	10,055	0	0	0	10,055	0
第2年次 (R9)	3～5歳児クラスの児童に係る保育所等の副食費助成	10,055	0	0	0	10,055	0
第3年次 (R10)	3～5歳児クラスの児童に係る保育所等の副食費助成	10,055	0	0	0	10,055	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	放課後児童クラブ利用者支援事業							
対象	放課後児童クラブを利用する、要保護・準要保護に該当する児童及び同時利用する第3子以降の児童。		期間	R7 ～ R14				
目的	経済的理由により放課後児童クラブの利用を控えることがないよう、低所得の子育て世帯や多子世帯の経済的負担を軽減し、児童の安全・安心な居場所と健全育成の機会を確保することを目的とする。							
事業概要	就学援助受給世帯及び多子・多胎世帯の子育て支援として、放課後児童クラブの利用料の減免を行うもの。 【支援金の額】 対象児童1人につき、放課後児童クラブ利用料又は5,000円のいずれか少ない額とする。							
成果指標	減免利用者数（実利用数）		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	25	-	-	-	-
	単位：人		目標値	-	20	20	20	20
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			11,880	0	5,520	0	0	6,360
第1年次 (R8)	要保護・準要保護に該当する児童等の利用料減免	1,500	0	705	0	0	0	795
第2年次 (R9)	要保護・準要保護に該当する児童等の利用料減免	1,500	0	705	0	0	0	795
第3年次 (R10)	要保護・準要保護に該当する児童等の利用料減免	1,500	0	705	0	0	0	795

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	保育料無償化事業						
対象	認可保育施設に通っている0歳～2歳児の保護者		期間	R7 ～ R14			
目的	すべての子育て世帯に対して、平等に負担を軽減し、子育てしやすい環境整備を進めるとともに、子どもの健全な育成を図ることを目的とする。						
事業概要	保育所等に通う課税世帯の0～2歳児の保育料を無償化する事業。						
成果指標	保育料無償化の対象となった保護者 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	110	-	-	-	-
		目標値	-	93	93	93	93
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		157,776	0	0	0	0	157,776
第1年次 (R8)	保育所等に通う課税世帯の0～2歳児の保育料の無償化	19,722	0	0	0	0	19,722
第2年次 (R9)	保育所等に通う課税世帯の0～2歳児の保育料の無償化	19,722	0	0	0	0	19,722
第3年次 (R10)	保育所等に通う課税世帯の0～2歳児の保育料の無償化	19,722	0	0	0	0	19,722

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 教育課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 学校給食センター

事業名	小中学校給食費無償化事業						
対象	町内の小中学校等に通学する児童生徒の保護者		期間	R7	～	R14	
目的	子育て世代の経済的負担を軽減し、子どもたちの安心で充実した食の環境をつくる。 また、子育てしやすい環境を整備し、移住定住の促進を図る。						
事業概要	町内の小中学校等に通学する児童生徒の給食費を無償とする。 ※学校給食センター運営事業のうち無償化に係る経費を計上						
成果指標	経済的負担軽減が図られた児童生徒数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	909	-	-	-	-
		目標値	-	909	909	909	909
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		411,355	0	0	0	0	411,355
第1年次 (R8)	町内の小中学校に通学する児童生徒の給食費の無償化	50,958	0	0	0	0	50,958
第2年次 (R9)	町内の小中学校に通学する児童生徒の給食費の無償化	50,958	0	0	0	0	50,958
第3年次 (R10)	町内の小中学校に通学する児童生徒の給食費の無償化	50,958	0	0	0	0	50,958

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 子育て支援係

事業名	ひとり親等家庭医療費助成事業						
対象	母子・父子（ひとり親等）家庭の母、父及び扶養されている18歳未満の子	期間	R7	～	R14		
目的	ひとり親等家庭の疾病の早期治療と健康の保持及び経済的負担の軽減を図る。						
事業概要	母子・父子家庭等における父又は母と子の健康の保持及び負担軽減を目的として、保険診療に対する一部負担金の2/3を助成する。						
成果指標	助成額 単位：千円	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,419	-	-	-	-
		目標値	-	1,684	1,655	1,655	1,655
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		14,045	0	6,609	0	0	7,436
第1年次 (R8)	母子・父子（ひとり親等）家庭の母及び父の医療費の助成	1,741	0	827	0	0	914
第2年次 (R9)	母子・父子（ひとり親等）家庭の母及び父の医療費の助成	1,762	0	827	0	0	935
第3年次 (R10)	母子・父子（ひとり親等）家庭の母及び父の医療費の助成	1,741	0	827	0	0	914

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 子育て支援係

事業名	ひとり親家庭福祉協議会支援事業						
対象	芦北町ひとり親家庭福祉協議会	期間	R7	～	R14		
目的	ひとり親家庭の福祉の向上と生活の安定を図る。						
事業概要	芦北町ひとり親家庭福祉協議会が行う会員の研修や交流活動等に対する助成。						
成果指標	事業参加して地域福祉に理解を示した会員数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	78	-	-	-	-
		目標値	-	80	80	80	80
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,550	0	0	0	0	1,550
第1年次 (R8)	ひとり親家庭福祉協議会の活動に対する助成	150	0	0	0	0	200
第2年次 (R9)	ひとり親家庭福祉協議会の活動に対する助成	200	0	0	0	0	200
第3年次 (R10)	ひとり親家庭福祉協議会の活動に対する助成	200	0	0	0	0	200

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	子育て世帯訪問支援事業							
対象	生活習慣等において児童が不適切な養育状態にあり、支援が必要と認められる保護者やそのおそれのある妊産婦		期間	R8 ～ R14				
目的	家事・育児に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭において、訪問支援員が訪問し、悩みや不安を傾聴するとともに家事や育児支援を行うことで虐待リスクの高まりを未然に防ぐことを目的とする。							
事業概要	食事や生活習慣等において不適切な養育状態にある子育て世帯や妊産婦、ヤングケアラーがいる世帯に対し訪問支援員が自宅へ訪問し、悩みや不安の傾聴を行うとともに家事・育児の支援を行うもの。 また、所得等に応じた利用者負担額の軽減を実施する。 【実施事業所等】児童養護施設 光明童園 【委託料】 1時間当たり2,500円＋1件当たり1,000円（移動加算）							
成果指標	訪問支援利用者数 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	4	-	-	-	-
			目標値	-	0	4	4	4
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			4,151	1,379	1,379	0	0	1,393
第1年次 (R8)	支援を必要とする保護者等への家事・育児支援		593	197	197	0	0	199
第2年次 (R9)	支援を必要とする保護者等への家事・育児支援		593	197	197	0	0	199
第3年次 (R10)	支援を必要とする保護者等への家事・育児支援		593	197	197	0	0	199

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	就学前教育・保育施設整備事業							
対象	園児、保護者及び認可保育所運営法人			期間	R7	～	R14	
目的	こどもを安心して育てることができる体制の整備を図ることを目的とする。							
事業概要	多様な保育の提供及び柔軟な保育所等の運営を行うため、自らが経営する保育所等の施設整備（保育施設の建て替え、修繕等）を行う者に対し、補助を行うもの。 【補助対象経費及び補助金の額】 補助対象経費は、国要綱に定めるところによる。 補助金の額は、国要綱に規定する基準額及び負担割合により算出される額を上限として、予算の範囲内の額とする。							
成果指標	待機児童数 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	0	0	0	0
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			25,654	17,103	0	0	0	8,551
第1年次 (R8)	保育所等の施設整備等に対する助成	0	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	保育所等の施設整備等に対する助成	18,750	12,500	0	0	0	0	6,250
第3年次 (R10)	保育所等の施設整備等に対する助成	0	0	0	0	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	児童館管理運営事業						
対象	地域の児童	期間	R7	～	R14		
目的	児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。						
事業概要	湯浦児童館、芦北児童館の管理運営。						
成果指標	利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	4,301	－	－	－	－
		目標値	－	4,223	4,145	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		33,708	0	0	0	3,672	30,036
第1年次 (R8)	芦北・湯浦児童館の管理運営	17,211	0	0	0	1,920	15,291
第2年次 (R9)	芦北・湯浦児童館の管理運営	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	芦北・湯浦児童館の管理運営	0	0	0	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	子ども・子育て支援施設整備事業						
対象	園児、保護者及び放課後児童クラブ運営法人		期間	R7 ～ R14			
目的	こどもたちが安心して過ごせる環境を確保するため、子ども・子育て支援施設の建替や改築、修繕の支援を行う。						
事業概要	保護者の子育てと就労との両立を支援し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブ整備事業を行う社会福祉法人等に対して、補助金を交付するもの。具体的には、放課後児童クラブの建替や改築、修繕等に対し、補助を行う。（必要に応じて予算措置） 【補助対象経費及び補助金の額】 補助対象経費は、国要綱に定めるところによる。補助金の額は、国要綱に規定する基準額及び負担割合により算出される額を上限として、予算の範囲内の額とする。						
成果指標	学童保育利用待機者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		0	0	0	0	0	0
第1年次 (R8)	施設の建替や改築、修繕 ※直近での予定なし	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	施設の建替や改築、修繕 ※直近での予定なし	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	施設の建替や改築、修繕 ※直近での予定なし	0	0	0	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 こども家庭係

事業名	児童公園整備事業						
対象	こども及び子育て世代		期間	R8 ～ R14			
目的	児童館の老朽化、人材不足、利用者の激減という現状の課題を踏まえ、ニーズの高い「公園」へと機能を転換することで、各種の課題解決と住民サービスの向上を同時に実現することを目的とする。						
事業概要	老朽化が進行している芦北・湯浦の両児童館を廃止し、跡地を「こども・子育て世代が真に求めている新たな公園」として整備を予定している。まずは、その方向性を明確化し機能配置等を総合的に検討するため公園整備計画を策定する。						
成果指標	健全な遊び場の提供が必要な児童数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,284	-	-	-	-
		目標値	-	1,284	1,206	1,128	1,050
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		222,404	110,000	0	0	0	112,404
第1年次 (R8)	児童館跡地公園整備基本計画策定	2,404	0	0	0	0	2,404
第2年次 (R9)	芦北児童館跡地基本・実施設計作成	10,000	5,000	0	0	0	5,000
第3年次 (R10)	芦北児童館跡地公園整備、湯浦児童館跡地基本・実施設計作成	110,000	55,000	0	0	0	55,000

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 18 児童福祉の充実 担当係 コミュニティセンター係

事業名	子どもの広場管理運営事業						
対象	町内外の住民	期間	R7	～	R14		
目的	安心・安全なあそび場を提供し、子どもの健やかな成長を支えると共に、施設の利用促進を図る。						
事業概要	木のおもちゃを中心とした「木育」を展開し、木のぬくもりをとおして豊かな心の醸成と、「遊び」をとおしてコミュニケーション能力の育成を図るため、安全・安心なあそび場の管理運営を行う。 延床面積 516㎡（事務所、多目的室、交流ホール、木のおもちゃ広場、乳幼児室、トイレ、授乳室）						
成果指標	子どもの広場利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	38,000	-	-	-	-
		目標値	-	40,000	40,000	40,000	40,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		137,848	0	0	0	3,761	134,087
第1年次 (R8)	子どもの広場の管理・運営	17,321	0	0	0	527	16,794
第2年次 (R9)	子どもの広場の管理・運営	17,321	0	0	0	527	16,794
第3年次 (R10)	子どもの広場の管理・運営	17,321	0	0	0	527	16,794

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 介護保険係

事業名	高齢者補聴器購入費助成事業						
対象	町内在住の65歳以上の高齢者			期間	R7	～	R14
目的	聴力低下による閉じこもりを予防し、高齢者の外出及び地域交流を支援し、認知症リスク軽減に資することを目的とする。						
事業概要	高齢者の補聴器購入費助成（片耳・両耳に関わらず上限3万円） 外出促進のため、助成交付者に対してイベント情報等をお知らせする。						
成果指標	助成件数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	25	-	-	-	-
	単位：件	目標値	-	40	50	50	50
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		11,040	0	0	0	0	11,040
第1年次 (R8)	高齢者の補聴器購入費助成	1,380	0	0	0	0	1,380
第2年次 (R9)	高齢者の補聴器購入費助成	1,380	0	0	0	0	1,380
第3年次 (R10)	高齢者の補聴器購入費助成	1,380	0	0	0	0	1,380

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	敬老事業						
対象	町内に居住する喜寿・米寿等の高齢者 結婚50、60、70周年を迎えられる御夫婦		期間	R7 ～ R14			
目的	高齢者の生きがいがづくりの推進を図る。						
事業概要	町内に居住する喜寿・米寿の高齢者に、長寿を祝い、敬老祝品及び敬老会を開催する地区に祝酒（2升）を配付する。 金婚及び結婚60年、70年を迎える夫婦に対して、賞状及び記念品を贈呈する。						
成果指標	記念品を贈呈した人 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	491	-	-	-	-
		目標値	-	648	500	500	500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		19,254	0	0	0	0	19,254
第1年次 (R8)	各種の記念品等の記念品贈呈	2,228	0	0	0	0	2,228
第2年次 (R9)	各種の記念品等の記念品贈呈	2,228	0	0	0	0	2,228
第3年次 (R10)	各種の記念品等の記念品贈呈	2,228	0	0	0	0	2,228

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	シルバー人材センター支援事業						
対象	芦北町シルバー人材センター	期間	R7	～	R14		
目的	高齢者の自立と社会参加の推進を図る。						
事業概要	芦北町シルバー人材センター運営に対する補助。						
成果指標	シルバー人材センターの活動に参加した人 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		12,000	0	0	0	0	12,000
第1年次 (R8)	シルバー人材センター運営補助	1,500	0	0	0	0	1,500
第2年次 (R9)	シルバー人材センター運営補助	1,500	0	0	0	0	1,500
第3年次 (R10)	シルバー人材センター運営補助	1,500	0	0	0	0	1,500

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	長寿慶祝事業						
対象	100歳到達者			期間	R7 ～ R14		
目的	長寿を祝い、高齢者の生きがいづくりを促進するため。						
事業概要	本町に引き続き1年以上居住し、かつ、住民基本台帳に記載されている年齢100歳に到達した者に対し100千円を支給及び花束の贈呈。						
成果指標	対象者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	24	-	-	-	-
		目標値	-	20	20	20	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		20,085	0	0	0	0	20,085
第1年次 (R8)	慶祝金の交付	2,575	0	0	0	0	2,575
第2年次 (R9)	慶祝金の交付	2,575	0	0	0	0	2,575
第3年次 (R10)	慶祝金の交付	2,575	0	0	0	0	2,575

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	老人クラブ連合会支援事業						
対象	芦北町老人クラブ連合会、単位老人クラブ		期間	R7 ～ R14			
目的	高齢者の生きがいがいづくりと社会参加を促進するため。						
事業概要	芦北町老人クラブ連合会及び単位老人クラブ運営費に対する助成						
成果指標	老人クラブ会員数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2,076	－	－	－	－
		目標値	－	2,000	2,000	2,000	2,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		30,204	0	7,847	0	0	22,357
第1年次 (R8)	老人クラブ連合会運営に対する 助成	3,764	0	974	0	0	2,790
第2年次 (R9)	老人クラブ連合会運営に対する 助成	3,764	0	974	0	0	2,790
第3年次 (R10)	老人クラブ連合会運営に対する 助成	3,764	0	974	0	0	2,790

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	老人公衆浴場入浴料助成事業						
対象	町内に居住する70歳以上の者			期間	R7	～	R14
目的	憩いの場を提供し、社会参加の機会を増やすため。						
事業概要	町内に居住する高齢者及び身体障害者等に対して、一般及び特殊公衆浴場に無料及び割引入浴できる温泉券を交付する。						
成果指標	無料入浴券交付人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,330	-	-	-	-
		目標値	-	1,400	1,400	1,400	1,400
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		37,173	0	0	0	0	37,173
第1年次 (R8)	町内在住の高齢者（70歳以上）への温泉入浴料の補助	4,547	0	0	0	0	4,547
第2年次 (R9)	町内在住の高齢者（70歳以上）への温泉入浴料の補助	4,547	0	0	0	0	4,547
第3年次 (R10)	町内在住の高齢者（70歳以上）への温泉入浴料の補助	4,547	0	0	0	0	4,547

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	緊急通報体制等整備事業							
対象	おおむね65歳以上及び身体障害者手帳1級及び2級を所持しているひとり暮らし高齢者		期間	R7 ~ R14				
目的	ひとり暮らし高齢者等の生活不安の軽減により、在宅福祉の向上を図るため。							
事業概要	芦北町に居住するおおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等の緊急事態に対応するため、緊急通報装置を設置し、迅速かつ適切な対応とひとり暮らし高齢者等の生活不安の軽減を図る。 具体的には、利用者がペンダント又は緊急通報装置の発信機を起動（ボタンを押す）させることで、自動的に受託業者が受信し、保健師等が使用者の状態（本人への聞き取り）を確認後、消防署や登録している協力員（近隣者、民生委員及び親類等）に緊急対応を連絡します。							
成果指標	総設置件数 単位： 件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	84	-	-	-	-
			目標値	-	80	80	80	80
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		18,538	0	0	0	0	18,538	
第1年次 (R8)	緊急通報装置の設置	2,466	0	0	0	0	2,466	
第2年次 (R9)	緊急通報装置の設置	2,466	0	0	0	0	2,466	
第3年次 (R10)	緊急通報装置の設置	2,466	0	0	0	0	2,466	

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	高齢者住宅改造費助成事業						
対象	要介護（要支援）認定を受けた者		期間	R7 ～ R14			
目的	高齢者の在宅自立を支援し、介護負担の軽減を図るため。						
事業概要	介護を要する高齢者のいる世帯に対し、高齢者の在宅での自立促進及び介護者の負担軽減を目的に、住宅改造の費用を助成する。（必要に応じて予算措置） 上限額５００千円 A 生活保護法による被保護世帯３／３ B 世帯の生計中心者の当該年度分の市町村民税が非課税の世帯３／３ C A・B階層を除き、生計中心者の前年度所得税課税年額が７万円以下の世帯２／３						
成果指標	改造後に在宅生活が可能になった高齢者 単位：人	年度	現状	７年度	８年度	９年度	１０年度
		実績値	０	－	－	－	－
		目標値	－	１	１	１	１
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		０	０	０	０	０	０
第１年次 （R8）	高齢者住宅改造費への助成	０	０	０	０	０	０
第２年次 （R9）	高齢者住宅改造費への助成	０	０	０	０	０	０
第３年次 （R10）	高齢者住宅改造費への助成	０	０	０	０	０	０

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	在宅老人日常生活用具給付等援助事業						
対象	おおむね 6 5 歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者	期間	R7	～	R14		
目的	ひとり暮らし高齢者が、健康で安全に在宅生活を送ることができるようにするため。						
事業概要	町内に居住するおおむね 6 5 歳以上のひとり暮らし高齢者等の日常生活の便宜を図るために、電磁調理器・火災警報器・自動消火器を給付及び老人用電話を貸与する。（必要に応じて予算措置）						
成果指標	制度を利用したひとり暮らし高齢者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		0	0	0	0	0	0
第1年次 (R8)	電磁調理器等の給付や高齢者向け電話の貸与	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	電磁調理器等の給付や高齢者向け電話の貸与	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	電磁調理器等の給付や高齢者向け電話の貸与	0	0	0	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 介護保険係

事業名	成年後見人等扶助事業（高齢者）						
対象	四親等以内の親族がいない、いても申し立てをすることが見込まれない高齢者で認知症等のある者		期間	R7 ～ R14			
目的	適正な財産管理、介護サービス等の契約をサポートすることで、被成年後見人の権利を守り、生活の質を向上を図る。						
事業概要	成年後見制度は、認知症や精神障害などにより判断能力が不十分な高齢者を支援するための法律的な制度である。この制度では、家庭裁判所が成年後見人を選任し、財産管理や契約行為をサポートする。成年後見には、法定後見（後見、保佐、補助）と任意後見があり、本人やその家族が申立てを行う。本事業では、成年後見町長申立費用及び成年後見人等報酬助成や権利擁護人材の育成を行う。						
成果指標	利用支援事業により後見制度を利用した人 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		25,001	9,692	4,846	0	10,463	0
第1年次 (R8)	成年後見町長申立費用及び成年後見人等報酬助成	3,478	1,340	670	0	1,468	0
第2年次 (R9)	成年後見町長申立費用及び成年後見人等報酬助成	3,478	1,340	670	0	1,468	0
第3年次 (R10)	成年後見町長申立費用及び成年後見人等報酬助成	3,478	1,340	670	0	1,468	0

基本目標 3 【健康・福祉等】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	災害時避難行動要支援者避難支援事業							
対象	要介護3～5の認定を受けている者、身体障害者手帳の1種を所持する者（内部障害者を除く）など		期間	R7 ～ R14				
目的	避難行動要支援者が安心して生活できることを目的とする。							
事業概要	避難行動要支援者名簿及び個別計画の作成し、災害時等の避難支援や安否確認を行うとともに、避難行動要支援者協議会の開催（年1回程度）を行う。							
成果指標	避難行動要支援者名簿登録者 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	173	-	-	-	-
			目標値	-	180	180	180	180
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		1,253	0	0	0	0	1,253	
第1年次 (R8)	避難行動要支援者の支援	157	0	0	0	0	157	
第2年次 (R9)	避難行動要支援者の支援	157	0	0	0	0	157	
第3年次 (R10)	避難行動要支援者の支援	157	0	0	0	0	157	

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	生活支援ハウス管理運営事業						
対象	60歳以上のひとり暮らしの者、夫婦のみの世帯に属する者及び家族による援助を受けることが困難な者		期間	R7 ～ R14			
目的	高齢者福祉の充実を図る。						
事業概要	高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援する。（生活支援ハウスみどりの里、高齢者生活福祉センター（八幡荘）						
成果指標	入所者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	13	-	-	-	-
		目標値	-	13	13	13	13
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		176,784	0	0	0	5,772	171,012
第1年次 (R8)	生活支援ハウス運営管理	20,923	0	0	0	732	20,191
第2年次 (R9)	生活支援ハウス運営管理	20,923	0	0	0	732	20,191
第3年次 (R10)	生活支援ハウス運営管理	20,923	0	0	0	732	20,191

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 19 介護高齢者福祉の充実 担当係 介護保険係

事業名	介護基盤緊急整備特別対策事業及び施設開設準備経費助成特別対策事業						
対象	町内の高齢者施設	期間	R8	～	R14		
目的	災害イエローゾーン内の高齢者施設の移転改築により、減災につなげる。また、ＩＣＴ等による職場環境の改善を図る。						
事業概要	芦北町老人保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、公的介護施設等の整備に要する経費に対し、予算の範囲内において芦北町地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金を交付する。						
成果指標	補助金を活用した施設 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	2	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		740,290	0	740,290	0	0	0
第1年次 (R8)	特別養護老人ホーム五松園と養護老人ホーム有隣の移転改築等	740,290	0	740,290	0	0	0
第2年次 (R9)	高齢者施設新設・改築・大規模修理等及び開設準備の支援	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	高齢者施設新設・改築・大規模修理等及び開設準備の支援	0	0	0	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者（児）相談支援事業							
対象	原則として在宅生活で65歳未満で手帳を所持されている身体障害者、知的障害者、精神障害		期間	R7 ～ R14				
目的	専門職による相談業務によって、在宅障害者などの相談に的確に対応ができることで、必要な支援に繋げる。							
事業概要	障害者等の福祉に関する各般の問題につき、在宅障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行う。また虐待の防止及び早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助を行う。 活動としては、障害を持つ方々への福祉サービスの利用援助（情報提供、相談等）を中心に、個別支援会議・専門機関の紹介・社会資源を活用するための支援など。							
成果指標	相談業務に応じた件数 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	6,124	6,150	6,170	6,190
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			60,083	0	0	0	0	60,083
第1年次 (R8)	在宅障害者からの相談業務の実施		7,448	0	0	0	0	7,448
第2年次 (R9)	在宅障害者からの相談業務の実施		7,597	0	0	0	0	7,597
第3年次 (R10)	在宅障害者からの相談業務の実施		7,689	0	0	0	0	7,689

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	成年後見制度利用支援事業						
対象	2親等以内の親族がいない、いても申立てをすることが見込まれない65歳未満の障がい者			期間	R8 ～ R14		
目的	後見開始、保佐開始又は補助開始の審判の請求並びに申立てに要する費用の負担及び成年後見人、保佐人又は補助人の報酬に対する助成を行うことにより、適正な財産管理及び自らが希望する自立した日常生活が営めるように支援することを目的とする。						
事業概要	市町村申立て及び後見人選任後の後見人の報酬に係る費用の負担。						
成果指標	成年後見制度市町村長申立件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,023	1,008	504	0	0	511
第1年次 (R8)	市町村申立及び後見人報酬に係る費用の支援	289	144	72	0	0	73
第2年次 (R9)	市町村申立及び後見人報酬に係る費用の支援	289	144	72	0	0	73
第3年次 (R10)	市町村申立及び後見人報酬に係る費用の支援	289	144	72	0	0	73

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	圏域障がい者総合支援協議会研修事業委託料						
対象	水俣芦北圏域障がい者総合支援協議会			期間	R8 ～ R14		
目的	本協議会において、①社会的資源の開発、②チームアプローチ、③多職種連携による支援計画等の評価などの体制整備や組織の活性化により、障がい者福祉の充実を図るため。						
事業概要	本協議会の組織の活性化を図るとともに、以下の取り組みを行うために、各部会で研修を実施する。 ①社会的資源の開発に向けて、先進例の情報収集、地域住民等への啓発の実施 ②円滑な医療・教育・福祉サービスの提供や関係者間の総合的な調整やチームアプローチが実施できる体制の整備 ③福祉機関等の多職種の専門機関等を含めた、サービス等利用計画や個別支援計画の評価・助言の実施						
成果指標	水俣芦北圏域障がい者総合支援協議会構成団体 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	70	70	70	70
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		720	0	0	0	288	432
第1年次 (R8)	各部会での研修等	54	0	0	0	0	54
第2年次 (R9)	各部会での研修等	54	0	0	0	0	54
第3年次 (R10)	各部会での研修等	54	0	0	0	0	54

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名		障害児通所給付等事業					
対象	原則として18未満で手帳等を所持している児童及び発達障害児		期間	R7 ~ R14			
目的	障害特性を考慮した上での障害通所給付を提供することによって、心身能力や生活能力の向上を図る。						
事業概要	障害児通所給付は、児童福祉法に基づき、療育等の支援が必要な障害児等に対しての福祉サービスである。未就学児については、日常生活における基本的動作の指導、集団生活の適応訓練等を行う児童発達支援や保育所等訪問支援、就学児については、就学終了後などに生活能力向上のために必要な訓練等を行う放課後等デイサービス等がある。						
成果指標	心身能力や生活能力が向上した障害者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	105	110	115
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		843,874	421,783	210,889	0	0	211,202
第1年次 (R8)	児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援	101,459	50,730	25,364	0	0	25,365
第2年次 (R9)	児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援	103,489	51,744	25,872	0	0	25,873
第3年次 (R10)	児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援	104,731	52,365	26,182	0	0	26,184

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	地域障害児支援体制強化事業（※令和４年度までは、障害児等巡回支援専門員整備事業）						
対象	町内在住の発達に心配のある子ども		期間	R7 ～ R14			
目的	療育（治療教育）により身辺自立及び精神面での発達を図るため。						
事業概要	保育所等の子どもやその親が集まる施設・場に発達障害等に関する知識を有する専門員が巡回等支援を実施し、施設等職員や障害児の保護者に対し、助言等の支援を行う。 圏域（芦北町、水俣市、津奈木町）単位の実施事業で水俣市が代表市町となり社会福祉法人 光明童園へ委託し、本町と津奈木町は、水俣市に負担金として支出する。 （※令和４年度までは、障害児等巡回支援専門員整備事業）						
成果指標	事業を利用することによって発達が促されたと答えた保護者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	30	30	30	30
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		17,280	8,640	4,320	0	0	4,320
第1年次 (R8)	療育相談支援、集団療育支援、施設支援一般指導、訪問療育	2,160	1,080	540	0	0	540
第2年次 (R9)	療育相談支援、集団療育支援、施設支援一般指導、訪問療育	2,160	1,080	540	0	0	540
第3年次 (R10)	療育相談支援、集団療育支援、施設支援一般指導、訪問療育	2,160	1,080	540	0	0	540

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	難聴児補聴器購入助成事業						
対象	町内の１８歳未満の手帳等を所持ししない難聴児			期間	R7 ～ R14		
目的	福祉用具の給付により、音声言語能力の向上及び等しく学び、成長できる環境を確保するため。						
事業概要	身体障害者手帳の対象とならない軽度、中等度の聴覚障害のある児童に対して補聴器の購入補助。						
成果指標	発声言語能力の向上が図られた 難聴児 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		420	0	210	0	0	210
第1年次 (R8)	補聴器の給付	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	補聴器の給付	70	0	35	0	0	35
第3年次 (R10)	補聴器の給付	70	0	35	0	0	35

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	日常生活用具援助事業						
対象	身体障害者手帳及び療育手帳を所持する在宅の障害者		期間	R7 ～ R14			
目的	日常生活用具を給付することで、身体・知的障害者（児）の日常生活の便宜を図り、その福祉の増進に資することを目的とする。						
事業概要	日常生活用具は、①介護・訓練支援用具、③自立生活支援用具、③在宅療養等支援用具、④情報・意思疎通支援用具、⑤排泄管理支援用具、⑥住宅改修に区分され、各用具を「障害及び程度」に対し給付を行う。						
成果指標	日常生活用具を給付した件数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	500	500	500	500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		48,957	24,482	12,237	0	0	12,238
第1年次 (R8)	障害の程度に応じた日常生活用具等の給付	6,077	3,039	1,519	0	0	1,519
第2年次 (R9)	障害の程度に応じた日常生活用具等の給付	6,077	3,039	1,519	0	0	1,519
第3年次 (R10)	障害の程度に応じた日常生活用具等の給付	6,077	3,039	1,519	0	0	1,519

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	芦北町手をつなぐ育成会支援事業						
対象	芦北町手をつなぐ育成会	期間	R7	～	R14		
目的	障がい者福祉活動の充実を図るため。						
事業概要	芦北町手をつなぐ育成会（知的障害者家族会）の活動に対する補助。						
成果指標	芦北町手をつなぐ育成会事業に参加した人 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	20	20	20	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		720	0	0	0	0	720
第1年次 (R8)	家族会（知的障害者家族会）運営費に対する助成	90	0	0	0	0	90
第2年次 (R9)	家族会（知的障害者家族会）運営費に対する助成	90	0	0	0	0	90
第3年次 (R10)	家族会（知的障害者家族会）運営費に対する助成	90	0	0	0	0	90

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	芦北町精神障害者家族会支援事業						
対象	芦北町精神障害者家族会	期間	R7	～	R14		
目的	障がい者福祉活動の充実を図るため。						
事業概要	芦北町精神障害者家族会の活動に対する補助。						
成果指標	芦北町精神障害者家族会事業に参加した人 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	20	20	20	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		400	0	0	0	0	400
第1年次 (R8)	芦北町精神障害者家族会の運営 に対する助成	50	0	0	0	0	50
第2年次 (R9)	芦北町精神障害者家族会の運営 に対する助成	50	0	0	0	0	50
第3年次 (R10)	芦北町精神障害者家族会の運営 に対する助成	50	0	0	0	0	50

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	身体障害者福祉連合会支援事業						
対象	身体障害者福祉連合会	期間	R7	～	R14		
目的	障がい者福祉活動の充実を図る。						
事業概要	芦北町身体障害者福祉連合会が行う身体障害者スポーツ大会、文化活動等及びボランティア活動、研修会等の運営に対する補助。						
成果指標	各活動事業に参加した障害者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	60	60	60	60
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		5,440	0	0	0	0	5,440
第1年次 (R8)	芦北町身体障害者福祉連合会運営に対する補助	680	0	0	0	0	680
第2年次 (R9)	芦北町身体障害者福祉連合会運営に対する補助	680	0	0	0	0	680
第3年次 (R10)	芦北町身体障害者福祉連合会運営に対する補助	680	0	0	0	0	680

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	コミュニケーション支援事業						
対象	6 5 歳未満の聴覚障害者	期間	R7	～	R14		
目的	障がい者の意思疎通を図り、社会参加を促すための支援を行うため。						
事業概要	聴覚障害者等が参加する町内で開催されるイベントや講演会などに手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行うことで、参加者同士のコミュニケーションを支援し、社会参加の促進を図る。						
成果指標	手話通訳者の派遣によって外出した聴覚障害者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	3	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,737	868	434	0	0	435
第1年次 (R8)	聴覚障害者等への手話通訳者及び要約筆記者の派遣	216	108	54	0	0	54
第2年次 (R9)	聴覚障害者等への手話通訳者及び要約筆記者の派遣	216	108	54	0	0	54
第3年次 (R10)	聴覚障害者等への手話通訳者及び要約筆記者の派遣	216	108	54	0	0	54

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	意思疎通支援事業						
対象	手話奉仕員及びボランティア等に関心がある町民	期間	R7	～	R14		
目的	聴覚障害者等情報伝達手段として支援者を確保することで、障害者の社会参加の促進を図る。						
事業概要	この事業は、意思疎通支援を行う者(手話奉仕員、点訳・朗読奉仕員)を養成。障害者総合支援法の施行に伴い、地域生活支援事業に「意思疎通支援事業」が必須事業として平成25年度から追加された事に伴い実施するもの。また、実施については、1市2町の共同実施で、水俣市が主体となり、熊本県ろう者福祉協会と委託契約を締結し養成講座を開講する。						
成果指標	手話で日常会話を行う必要な手話語彙を習得した人 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	5	5	5	5
事業内容		事業費(千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7～R14)		618	238	119	0	0	261
第1年次(R8)	手話奉仕員養成講座の開講	69	34	17	0	0	18
第2年次(R9)	手話奉仕員養成講座の開講	69	34	17	0	0	18
第3年次(R10)	手話奉仕員養成講座の開講	69	34	17	0	0	18

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	自発的活動支援事業						
対象	6 5 歳未満の障害者			期間	R7 ～ R14		
目的	孤立防止活動支援、社会活動支援を実施することで、障害者にとって安全・安心なまちづくりを推進する。						
事業概要	障害者等、その家族、地域住民等による地域における自発的な取り組みを支援する。 支援内容は、次のとおり。①社会活動支援（クリーン作戦）、②自発的活動支援事業（孤立防止活動・災害対策・ボランティア活動支援・ピアサポート）						
成果指標	孤立防止活動支援、社会活動支援を実施する団体 単位： 団体	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	3	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		3, 408	1, 700	850	0	0	858
第1年次 (R8)	社会活動支援、自発的活動支援	429	214	107	0	0	108
第2年次 (R9)	社会活動支援、自発的活動支援	429	214	107	0	0	108
第3年次 (R10)	社会活動支援、自発的活動支援	429	214	107	0	0	108

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	自立支援医療費（更生医療・育成医療）給付事業						
対象	身体障害者、18才未満で育成医療費の支給が必要な保護者	期間	R7	～	R14		
目的	身体障害者のその障害を除去または軽減する。						
事業概要	身体障害者への更生医療及び育成医療を支給する。 更生医療：疾病等による身体損傷に対する一般医療（治療）を終え、既に治癒した１８歳以上の身体障害者に対し、その日常生活能力、社会生活能力等を回復、向上させることを目的として行われるリハビリテーション医療を提供する。 育成医療：１８歳未満の児童で、身体上の障害のある方、または現存する疾患を放置すると将来障害を残す方で、確実な治療効果が期待しうる障害者に対し、医療を提供する。						
成果指標	更生医療受給者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	45	50	50	50
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		78,373	39,162	19,577	0	0	19,634
第1年次 (R8)	更生医療及び育成医療を支給	8,862	4,431	2,215	0	0	2,216
第2年次 (R9)	更生医療及び育成医療を支給	8,862	4,431	2,215	0	0	2,216
第3年次 (R10)	更生医療及び育成医療を支給	8,862	4,431	2,215	0	0	2,216

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	重度心身障害者医療援助事業						
対象	身体障害者手帳１・２級、療育手帳Ａ１・Ａ２及び精神障害者保健福祉手帳１級所持者			期間	Ｒ７ ～ Ｒ１４		
目的	重度心身障害者に対して、医療費負担を軽減し、必要な医療を受けやすくすることで健康の増進を図る。						
事業概要	身体障害者手帳１・２級、療育手帳Ａ１・Ａ２、精神障害者保健福祉手帳１級所持者に対して医療費から自己負担額（通院１,０２０円 入院２,０４０円）と高額医療費助成を受けた分を差し引いた額を支給する。						
成果指標	経済的な負担が軽減した受給対象者数 単位：人	年度	現状	７年度	８年度	９年度	１０年度
		実績値	０	－	－	－	－
		目標値	－	４７０	４７０	４７０	４７０
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（Ｒ７～Ｒ１４）		１９７,７１３	０	９８,８５６	０	０	９８,８５７
第１年次 (Ｒ８)	重度障害者への医療費の助成	２４,４１６	０	１２,２０８	０	０	１２,２０８
第２年次 (Ｒ９)	重度障害者への医療費の助成	２４,４１６	０	１２,２０８	０	０	１２,２０８
第３年次 (Ｒ１０)	重度障害者への医療費の助成	２４,４１６	０	１２,２０８	０	０	１２,２０８

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者（児）日中一時支援事業						
対象	在宅生活の65歳未満の障害者手帳所持者	期間	R7	～	R14		
目的	障害者の社会参加の場の確保と障害者等の家族の就労支援及び日常的に介護している家族の介護負担の軽減を図る。						
事業概要	（日中一時預かり型） 在宅で生活している障害者及び障害児に対し、通所の方法により日中活動の場を確保（日中一時預かり型）し、併せて利用される障害者の方々の生活のリズムを整え生活指導を行う。 （災害等緊急型） 災害時に緊急的支援を実施する。						
成果指標	家族の一時的な休息が持てた障害者数 単位：数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	10	10	10	10
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		10,595	5,294	2,651	0	0	2,650
第1年次 (R8)	在宅障害者の日中活動の場の提供	1,301	650	325	0	0	326
第2年次 (R9)	在宅障害者の日中活動の場の提供	1,301	650	325	0	0	326
第3年次 (R10)	在宅障害者の日中活動の場の提供	1,301	650	325	0	0	326

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者移動支援事業						
対象	屋外での移動に著しい制限のある障害者（身体障害者は視覚障害者・全身性障害者（肢体不自由１級２級））	期間	R7	～	R14		
目的	障がい者の社会参加の促進と生活の質の向上を図る。						
事業概要	屋外の移動が困難な身体障害者、知的障害者、精神障害者に、外出のための支援を行う。外出は、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動などの社会参加のための外出とし、①個別支援が必要な障害者とマンツーマンによる個別支援型②複数の障害者への同時支援、屋外でのグループワーク、同一目的地・同一イベントへの複数人同時参加の際の支援のグループ支援型③突発的なニーズへの支援の緊急支援型の支援を行う。						
成果指標	本事業によって外出した障害者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,218	606	306	0	0	306
第1年次 (R8)	障害者への移動支援	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	障害者への移動支援	203	101	51	0	0	51
第3年次 (R10)	障害者への移動支援	203	101	51	0	0	51

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者公衆浴場入浴料助成事業						
対象	70歳未満の身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳の保持者など。	期間	R7	～	R14		
目的	身体を清潔にし心身ともにリラックスしてもらい、社会参加及び心身の健康を保持を図る。						
事業概要	町内に居住する障害者に対し芦北町温泉公衆浴場等の無料及び割引券を交付する。 250円×20枚						
成果指標	入浴券の使用枚数 単位：枚	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1,377	1,480	1,480	1,480
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,396	0	0	0	0	2,396
第1年次 (R8)	障害者に対する無料（割引）入浴券の交付	293	0	0	0	0	293
第2年次 (R9)	障害者に対する無料（割引）入浴券の交付	293	0	0	0	0	293
第3年次 (R10)	障害者に対する無料（割引）入浴券の交付	293	0	0	0	0	293

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者自動車運転免許取得・改造等助成事業							
対象	障害者		期間	R7	～	R14		
目的	移動手段を確保し、障害者の自立及び社会参加を促進する。							
事業概要	身体障害者等に対して、自動車運転免許の取得及び自動車の改造に要する経費を助成する。 運転免許取得：免許取得に直接した費用に一部を補助 自操式：自らが所有し、かつ、運転する自動車の一部を改造する経費への補助 介護式：福祉車両の購入に要した経費の一部を補助							
成果指標	移動の手段が確保できた人 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	3	3	3	3
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			2,400	0	0	0	0	2,400
第1年次 (R8)	自動車運転免許取得、福祉車両の改造等に対する助成		300	0	0	0	0	300
第2年次 (R9)	自動車運転免許取得、福祉車両の改造等に対する助成		300	0	0	0	0	300
第3年次 (R10)	自動車運転免許取得、福祉車両の改造等に対する助成		300	0	0	0	0	300

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者自立支援給付等事業						
対象	65未満で手帳等を所持している障害者			期間	R7 ～ R14		
目的	障害特性を考慮した上で介護サービスを提供することにより、心身能力や生活能力の向上を図るため。						
事業概要	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスは必要な障害者の方々に提供する。 主な給付は、介護が必要な方で障害支援区分の認定を受けサービスを提供する介護給付費と訓練（生活・就労・機能訓練）が必要な方については訓練等給付費を提供し、重症心身障害者を対象とした療養介護（医学的管理の下における介護及び日常生活上の支援）のうち医療に関わるものを療養介護医療費として提供する。（法第29条、第51の16条）						
成果指標	心身能力や生活能力が向上した 障害者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	195	200	205	210
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		5,182,345	2,590,816	1,295,408	0	0	1,296,121
第1年次 (R8)	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの提供	622,000	311,000	155,500	0	0	155,500
第2年次 (R9)	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの提供	634,943	317,471	158,736	0	0	158,736
第3年次 (R10)	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの提供	642,564	321,282	160,641	0	0	160,641

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者住宅改造費助成事業						
対象	65歳未満の1級、2級の身体障害者手帳保持者、A1、A2の知的障害者手帳保持者		期間	R7 ～ R14			
目的	在宅における重度心身障害者等の世帯に対し、住宅改造に係る費用を助成することにより、自立促進並びに介護者の負担軽減を図るため。						
事業概要	在宅における重度心身障害者等の世帯に対し、玄関・廊下・階段・居室・浴室・洗面台・便所・台所等を利用しやすいよう住環境を整備に対して補助を行う。						
成果指標	住宅改造後に在宅での生活が可能となった障害者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	2	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,066	0	3,033	0	0	3,033
第1年次 (R8)	住宅改造に係る費用を助成	1,166	0	583	0	0	583
第2年次 (R9)	住宅改造に係る費用を助成	700	0	350	0	0	350
第3年次 (R10)	住宅改造に係る費用を助成	700	0	350	0	0	350

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	障害者福祉手当援助事業						
対象	在宅の身体障害者手帳、療育手帳及び精神保健福祉手帳所持者	期間	R7	～	R14		
目的	障害者の福祉の増進を図る。						
事業概要	心身に障害のある在宅生活を営む身体障害者などに対して、心身障害者福祉手当を支給する。 受給資格は、4月1日現在において、本町に1年以上居住し、かつ、住民基本台帳に記載された障害者（児）。ただし、生活保護受給者及び施設入所者は対象外。 年額7,000円…身体障害者手帳1・2級、療育手帳A1・A2、精神障害者保健福祉手帳1級 年額6,000円…身体障害者手帳3・4級、療育手帳B1・B2、精神障害者保健福祉手帳2級 年額5,000円…身体障害者手帳5・6級、精神障害者保健福祉手帳3級						
成果指標	手当により生活費の一部として 基盤を整えた対象者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1,074	1,074	1,074	1,074
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		59,477	0	0	0	0	59,477
第1年次 (R8)	障害者福祉手当の支給	7,405	0	0	0	0	7,405
第2年次 (R9)	障害者福祉手当の支給	7,405	0	0	0	0	7,405
第3年次 (R10)	障害者福祉手当の支給	7,405	0	0	0	0	7,405

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	身体・知的障害者相談員事業						
対象	身体障害者、知的障害者		期間	R7	～	R14	
目的	ハンディキャップを抱える障害者等の相談に応じることで、障害を持って健常者と変わらない生活ができるよう支援するため。						
事業概要	身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法に基づき、身体障害者相談員及び知的障害者相談員を配置することで、身体及び知的に障害のある者の更生援護の相談に応じ、必要な指導を行うとともに、地域活動の推進、関係機関の業務に対する協力、障害のある者が地域で共に生きるための意識啓発等を行う。						
成果指標	生活の質が向上した人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	30	30	30	30
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		400	0	0	0	0	400
第1年次 (R8)	身体障害者等への訪問・相談業務	50	0	0	0	0	50
第2年次 (R9)	身体障害者等への訪問・相談業務	50	0	0	0	0	50
第3年次 (R10)	身体障害者等への訪問・相談業務	50	0	0	0	0	50

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	成年後見制度法人後見支援事業						
対象	成年後見制度に関心のある町民		期間	R7 ~ R14			
目的	市民後見業務に必要な人材を育成し、障害者の権利擁護を図る。						
事業概要	市民後見等養成のための研修を実施する。（市民後見人の養成、活用も含めた後見業務を適正に行うために必要な知識・技能・倫理が修得できる内容） 研修は、圏域（芦北町、水俣市、津奈木町）単位で行い、水俣市が代表市町となり水俣市社会福祉協議会へ委託し、本町と津奈木町は、水俣市に負担金として支出する。						
成果指標	研修参加者 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	20	20	20	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		7,023	0	0	0	0	7,023
第1年次 (R8)	成年後見制度（法人後見制度） 研修会の実施	885	0	0	0	0	885
第2年次 (R9)	成年後見制度（法人後見制度） 研修会の実施	885	0	0	0	0	885
第3年次 (R10)	成年後見制度（法人後見制度） 研修会の実施	885	0	0	0	0	885

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	地域活動支援センター事業						
対象	在宅生活で65歳未満で手帳を所持されている身体障害者、知的障害者、精神障害等		期間	R7 ～ R14			
目的	障がい者の社会参加と日中活動の場を確保する。						
事業概要	障害者の就労、創作的活動及び生産活動の機会の提供、自活に必要な訓練を行うとともに、社会との交流の促進などの便宜を供与する地域活動支援センターを設置し、障害者の地域生活を支援する。 町内：1事業所（地域活動支援センター「パレット」） 圏域：1事業所（支援センターまどか（水俣市） 地域活動支援センターⅡ型）						
成果指標	社会参加の場が確保できた障害者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	10	10	10	10
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		31,457	0	0	0	0	31,457
第1年次 (R8)	地域活動支援センター設置 2施設	3,800	0	0	0	0	3,800
第2年次 (R9)	地域活動支援センター設置 2施設	3,951	0	0	0	0	3,951
第3年次 (R10)	地域活動支援センター設置 2施設	3,951	0	0	0	0	3,951

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	補装具援助事業						
対象	身体障害者手帳所持者		期間	R7 ~ R14			
目的	身体障害者の職業その他日常生活の能率の向上を図り、身体障害児については将来、社会人として独立自活するための素地を育成・助長することを目的とする。						
事業概要	身体障害児・者の失われた身体機能を補完又は代替するために、補装具を必要とする者に対して補装具（義肢、装具、座位保持装置、補聴器、車椅子など）の支給を行う。						
成果指標	日常生活の能率が向上した障害者（児）数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	35	35	35	35
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		39,331	19,672	9,829	0	0	9,830
第1年次 (R8)	日常生活を送る上で必要な福祉用具を給付（又は修理）	4,914	2,458	1,228	0	0	1,228
第2年次 (R9)	日常生活を送る上で必要な福祉用具を給付（又は修理）	4,914	2,458	1,228	0	0	1,228
第3年次 (R10)	日常生活を送る上で必要な福祉用具を給付（又は修理）	4,914	2,458	1,228	0	0	1,228

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 20 障がい者福祉の充実 担当係 障がい者福祉係

事業名	理解促進研修・啓発事業						
対象	全町民			期間	R7 ～ R14		
目的	町民の障がいに対する理解の促進及び障害者が主体的に社会参加できる機運を醸成するため。						
事業概要	障害者総合支援法（平成２５年度）の施行に伴い、地域生活支援事業に「障害者に対する理解を深めるための研修・啓発」に対する事業の実施。						
成果指標	障がいを正しく理解できる人 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	200	200	200	200
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		4,536	2,264	1,128	0	0	1,144
第1年次 (R8)	障害理解啓発イベントの開催	567	283	141	0	0	143
第2年次 (R9)	障害理解啓発イベントの開催	567	283	141	0	0	143
第3年次 (R10)	障害理解啓発イベントの開催	567	283	141	0	0	143

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 21 社会福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	芦北町社会福祉協議会支援事業						
対象	社会福祉協議会	期間	R7	～	R14		
目的	社会福祉協議会の組織体制・財政基盤の充実、活動の強化を図る。						
事業概要	社会福祉協議会は地域福祉活動の中核として、地域自治会や民生委員、ボランティア団体等の活動協力を得て各種事業を行っている。本協議会の活動運営経費等の補助や人材派遣を実施する。						
成果指標	社会福祉協議会会員数 単位：世帯	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	5,203	－	－	－	－
		目標値	－	5,200	5,200	5,200	5,200
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		387,301	0	0	0	0	387,301
第1年次 (R8)	社会福祉協議会運営費に対する助成	48,865	0	0	0	0	48,865
第2年次 (R9)	社会福祉協議会運営費に対する助成	48,865	0	0	0	0	48,865
第3年次 (R10)	社会福祉協議会運営費に対する助成	48,865	0	0	0	0	48,865

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 21 社会福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	芦北町戦没者遺族会支援事業						
対象	戦没者遺族連合会	期間	R7	～	R14		
目的	戦没者遺族の福利厚生の向上を図る。						
事業概要	戦没者遺族連合会会が行う戦没者遺族に対する福祉増進、慰霊碑とその周辺の維持管理、遺族連合会の運営及び組織強化に関する事業などの活動にして補助する。						
成果指標	遺族会人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	300	－	－	－	－
		目標値	－	300	300	300	300
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,600	0	0	0	0	1,600
第1年次 (R8)	芦北町戦没者遺族連合会の活動 に対する補助	200	0	0	0	0	200
第2年次 (R9)	芦北町戦没者遺族連合会の活動 に対する補助	200	0	0	0	0	200
第3年次 (R10)	芦北町戦没者遺族連合会の活動 に対する補助	200	0	0	0	0	200

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 21 社会福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	戦没者追悼事業						
対象	戦没者遺族	期間	R7	～	R14		
目的	戦没者に対する慰霊と平和への認識を深める。						
事業概要	明治以降太平洋戦争にいたる戦没者を追悼することにより、遺族へ哀悼の気持ちを示し戦争の悲惨さと平和の維持への誓いを新たにする。						
成果指標	追悼式参列遺族の数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	55	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		3,712	0	0	0	0	3,712
第1年次 (R8)	戦没者追悼式の開催、慰霊施設管理	438	0	0	0	0	438
第2年次 (R9)	戦没者追悼式の開催、慰霊施設管理	438	0	0	0	0	438
第3年次 (R10)	戦没者追悼式の開催、慰霊施設管理	438	0	0	0	0	438

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 21 社会福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	民生児童委員協議会支援事業						
対象	障害者、高齢者、児童、健常者等生活問題を抱えている住民。		期間	R7	～	R14	
目的	住民の相談支援体制の充実と情報共有を図るため。						
事業概要	民生委員相互の職務に関する連絡、統制と活動に必要な資料、情報の収集及び民生委員の修養を図り必要な知識や技術を習得させる場を協議会が担っており、その協議会活動を支援することによって本町社会福祉の向上に努める。						
成果指標	相談件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,000	-	-	-	-
		目標値	-	1,000	1,000	1,000	1,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		71,068	0	2,800	0	0	68,268
第1年次 (R8)	民生児童委員協議会への補助	9,781	0	350	0	0	9,431
第2年次 (R9)	民生児童委員協議会への補助	8,345	0	350	0	0	7,995
第3年次 (R10)	民生児童委員協議会への補助	8,345	0	350	0	0	7,995

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 21 社会福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	芦北町見守りネットワーク事業						
対象	65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯、障害者、子ども等生活弱者		期間	R7 ～ R14			
目的	誰もが住み慣れた地域社会において、安全に安心して暮らし続けることができる社会の実現を目指す。						
事業概要	誰もが住み慣れた地域社会において、安全に安心して暮らし続けることができる社会の実現を目指して、一人暮らしの高齢者、障がい者、子ども等、地域社会全体で支援する必要があると思われる方の生活の状況を見守る活動を、地区住民の方々が主体的な創意工夫により構築を図る。（必要に応じて予算措置）						
成果指標	地区説明件数 単位：区	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		0	0	0	0	0	0
第1年次 (R8)	行政区の見守り活動への支援 ネットワーク連絡協議会	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	行政区の見守り活動への支援 ネットワーク連絡協議会	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	行政区の見守り活動への支援 ネットワーク連絡協議会	0	0	0	0	0	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 健康福祉課
 施策 21 社会福祉の充実 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	水俣・芦北地域見守り活動推進事業							
対象	災害時要支援者・地域住民・地域福祉推進員			期間	R7 ～ R14			
目的	支援を必要とする人の安心感や生きがいがいづくり、地域で自立した暮らしの支え、緊急時のスムーズな対応、活動者自身の生きがいがいづくり、住民同士の支え合う意識の向上を図る。							
事業概要	地域福祉座談会や推進会議、協力者研修会等を積極的に開催し、小地域ネットワークの構築やサロン活動の普及に向け、地域住民との協働によるコーディネートに関係機関と連携し展開します。また見守り活動を柱とした生活課題に係る地域支え合い活動を展開するとともに、コーディネーターを地区別に配属し、相談・支援体制の強化と、見守りの地区ネットワークの構築を図っています。							
成果指標	地域福祉推進員研修参加者 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	133	-	-	-	-
			目標値	-	130	130	130	130
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			141,680	0	40,000	0	0	101,680
第1年次 (R8)	小地域ネットワークの構築、地域福祉の担い手づくり等		17,771	0	5,000	0	0	12,771
第2年次 (R9)	小地域ネットワークの構築、地域福祉の担い手づくり等		17,771	0	5,000	0	0	12,771
第3年次 (R10)	小地域ネットワークの構築、地域福祉の担い手づくり等		17,771	0	5,000	0	0	12,771

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 22 適正な医療制度の維持 担当係 医療年金係

事業名	後期高齢者はり、きゅう、あん摩施術料助成事業						
対象	後期高齢者医療保険に加入している者で、後期高齢者医療保険料を完納している人。		期間	R7	～	R14	
目的	被保険者の健康維持・増進を図る。						
事業概要	後期高齢者医療保険加入者に保険適用外のはり、きゅう、あん摩施術券を交付する。 国保税及び後期高齢者医療保険料を完納している世帯が対象。1人年間10枚を交付。1回につき1,000円助成。						
成果指標	利用枚数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：人	実績値	90	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,592	0	0	0	1,592	0
第1年次 (R8)	後期高齢者はり、きゅう、あん摩施術料助成	199	0	0	0	199	0
第2年次 (R9)	後期高齢者はり、きゅう、あん摩施術料助成	199	0	0	0	199	0
第3年次 (R10)	後期高齢者はり、きゅう、あん摩施術料助成	199	0	0	0	199	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 22 適正な医療制度の維持 担当係 医療年金係

事業名	国保はり・きゅう・あん摩施術料助成事業						
対象	芦北町国民健康保険の被保険者	期間	R7	～	R14		
目的	被保険者の健康の保持・増進を図る。						
事業概要	芦北町国民健康保険の被保険者に、はり、きゅう、あん摩施術券を交付する。 1世帯年間10枚を交付。1回の施術につき1,000円助成。						
成果指標	交付世帯	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：世帯	実績値	6	－	－	－	－
		目標値	－	30	30	30	30
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,104	0	0	0	0	1,104
第1年次 (R8)	はり、きゅう、あん摩施術券の 交付	138	0	0	0	0	138
第2年次 (R9)	はり、きゅう、あん摩施術券の 交付	138	0	0	0	0	138
第3年次 (R10)	はり、きゅう、あん摩施術券の 交付	138	0	0	0	0	138

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 22 適正な医療制度の維持 担当係 医療年金係

事業名	後期高齢者医療人間ドック健診料助成事業						
対象	熊本県後期高齢者医療の被保険者で本町に住所を有しているもの	期間	R7	～	R14		
目的	被保険者の疾病の早期発見・早期治療と健康増進を図る。						
事業概要	人間ドックを受検する場合に、その費用の一部を助成する。申込者多数の場合は、連続受診とならない被保険者を優先し、予算の範囲内において、抽選会をおこなう。 健診は町が委託契約を締結している健診機関での受診となり、健診費用と保険者助成額（助成率8割、上限額50,000円）との差額を受診者が健診機関に支払う。						
成果指標	申請者数に占める受診者数の割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	80	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		20,080	0	0	0	20,080	0
第1年次 (R8)	後期高齢者医療人間ドック健診料の助成	2,510	0	0	0	2,510	0
第2年次 (R9)	後期高齢者医療人間ドック健診料の助成	2,510	0	0	0	2,510	0
第3年次 (R10)	後期高齢者医療人間ドック健診料の助成	2,510	0	0	0	2,510	0

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 22 適正な医療制度の維持 担当係 医療年金係

事業名	旧吉尾温泉診療所解体事業						
対象	旧吉尾温泉診療所		期間	R7 ～ R14			
目的	令和2年7月豪雨災害で被災した施設を解体する。						
事業概要	旧吉尾温泉診療所、旧吉尾温泉診療所大岩出張所、旧医師住宅の3施設を解体する。						
成果指標	0 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		201,500	0	0	0	0	201,500
第1年次 (R8)	-	0	0	0	0	0	0
第2年次 (R9)	アスベスト調査業務委託	1,500	0	0	0	0	1,500
第3年次 (R10)	解体工事	200,000	0	0	0	0	200,000

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 22 適正な医療制度の維持 担当係 医療年金係

事業名		国保脳ドック費用償還事業					
対象	町人間ドックに追加して頭部MRI／MRA検査を含む脳検査（以下「脳ドック」という）を受診する者		期間	R7 ～ R14			
目的	被保険者の疾病の早期発見・早期治療を促し被保険者の健康増進に資する。						
事業概要	町人間ドックのコースにオプションで追加して実施する脳ドック（脳検査：頭部MRI＋MRA検査を含む）費用について助成する。（助成率5割、上限額15,000円）（受信者からの申請による償還払い） 健診は町が委託契約を締結している健診機関での受診とする。						
成果指標	申請者数に占める受診者数の割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,000	0	0	0	0	6,000
第1年次 (R8)	国保脳ドック費用の助成	750	0	0	0	0	750
第2年次 (R9)	国保脳ドック費用の助成	750	0	0	0	0	750
第3年次 (R10)	国保脳ドック費用の助成	750	0	0	0	0	750

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 22 適正な医療制度の維持 担当係 医療年金係

事業名	健康管理用血圧計購入補助事業						
対象	特定健診受診者で高血圧の重症化予防対象者		期間	R7 ~ R14			
目的	被保険者の疾病の早期治療を促し被保険者の健康増進に資する。						
事業概要	町が実施している特定健診の受診者のうち、高血圧の重症化予防対象者（高血圧Ⅱ度及びⅢ度）がいる世帯が購入する血圧計について、世帯主からの申請により補助金を交付する。補助上限額5,000円						
成果指標	重症化予防対象者に占める補助申請者の割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		612	0	0	0	0	612
第1年次 (R8)	高血圧症重症化予防対象者の血圧計購入に対する助成	51	0	0	0	0	51
第2年次 (R9)	高血圧症重症化予防対象者の血圧計購入に対する助成	51	0	0	0	0	51
第3年次 (R10)	高血圧症重症化予防対象者の血圧計購入に対する助成	51	0	0	0	0	51

基本目標 3 【健康・福祉】健康増進と福祉の充実を図ります 担当課 住民生活課
 施策 22 適正な医療制度の維持 担当係 医療年金係

事業名	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業						
対象	町民（後期高齢者など）		期間	R7 ～ R14			
目的	生活習慣病の重症化予防や心身機能の低下防止、自立した生活がおくれる期間の延伸、ＱＯＬの維持・向上を目指す。						
事業概要	ポピュレーションアプローチ事業 75歳到達時におけるフレイル健診（被保険者証交付時と併せて健康状態を把握するための健診）及びフレイル予防の講話、歯科衛生士による歯科に関する講話の実施などを行う。 ハイリスクアプローチ事業 健康状態不明者や重症化予防に関する訪問指導などを行う。						
成果指標	75歳到達者フレイル健診受診率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		38,654	0	36,795	0	0	1,859
第1年次 (R8)	フレイル健診、ハイリスクアプローチ事業など	4,837	0	4,569	0	0	268
第2年次 (R9)	フレイル健診、ハイリスクアプローチ事業など	4,850	0	4,600	0	0	250
第3年次 (R10)	フレイル健診、ハイリスクアプローチ事業など	4,850	0	4,600	0	0	250

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	各種検定受験支援事業						
対象	各中学校の全生徒		期間	R7 ～ R14			
目的	英語や漢字等に対する興味を引き出し、検定を受験することによって自分の能力を知り、また、自分の能力を高めようとする意欲を持たせ学力向上につなげる。						
事業概要	英語検定、漢字検定などの技能検定の受験費用を助成する。						
成果指標	受験者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	354	342	311	293
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		16,692	0	1,401	0	640	14,651
第1年次 (R8)	英語、漢字検定受検費助成	2,200	0	201	0	80	1,919
第2年次 (R9)	英語、漢字検定受検費助成	2,108	0	178	0	80	1,850
第3年次 (R10)	英語、漢字検定受検費助成	2,090	0	190	0	80	1,820

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	語学指導事業						
対象	中学校生徒、小学校児童		期間	R7	～	R14	
目的	基礎学力、英会話能力（ヒヤリング・スピーチ）、英語への関心、国際適応能力の向上を図る。						
事業概要	英語指導助手（ＡＬＴ）を小・中学校に派遣する。ＡＬＴは小・中学校において、英語教師と2人1組でチーム（Ｔ・Ｔ）を組み、英語の授業を担当する。						
成果指標	「英語に関心のある」生徒児童の割合 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	80	－	－	－	－
		目標値	－	80	80	80	80
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		121,968	0	0	0	0	121,968
第1年次 （R8）	英語指導助手（ＡＬＴ）3人の配置	15,246	0	0	0	0	15,246
第2年次 （R9）	英語指導助手（ＡＬＴ）3人の配置	15,246	0	0	0	0	15,246
第3年次 （R10）	英語指導助手（ＡＬＴ）3人の配置	15,246	0	0	0	0	15,246

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	小学校教育振興事業						
対象	小学校児童	期間	R7	～	R14		
目的	児童の現状（学力状況、運動能力状況等）を的確に把握し、併せて教材等を整備することにより児童の学力向上を図る。						
事業概要	学力検査、スポーツテスト等の実施。 教材備品、図書備品の購入等。						
成果指標	学力検査等実施校 単位：校	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	5	－	－	－	－
		目標値	－	5	5	5	5
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		105,006	0	0	0	0	105,006
第1年次 (R8)	学力検査等の実施 教材備品、図書備品の購入等	4,533	0	0	0	0	4,533
第2年次 (R9)	学力検査等の実施 教材備品、図書備品の購入等	4,533	0	0	0	0	4,533
第3年次 (R10)	学力検査等の実施 教材備品、図書備品の購入等	39,033	0	0	0	0	39,033

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	各種大会参加費助成事業						
対象	町立小中学校（児童・生徒）	期間	R7	～	R14		
目的	町内小中学校の児童・生徒が、人数にとらわれず平等に各種大会に参加できる。 また、大会を限定せず、学校独自で幅広い大会に参加することで子ども達の向上心を養う。						
事業概要	次の大会等へ参加する学校に対してバス借上料等の大会会場までの交通費の助成を行う。 小学校：郡小体連陸上記録会、郡小学校音楽会、郡小体連水泳記録会、交通安全子ども自転車大会等 中学校：郡市総合体育大会夏季大会、郡市陸上競技大会、郡市駅伝大会、郡英語暗唱大会、郡音楽発表会等						
成果指標	大会に参加した児童・生徒数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	200	200	200	200
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		9,471	0	0	0	0	9,471
第1年次 (R8)	スポーツ、文化行事参加への助成（学校への助成）	1,200	0	0	0	0	1,200
第2年次 (R9)	スポーツ、文化行事参加への助成（学校への助成）	1,200	0	0	0	0	1,200
第3年次 (R10)	スポーツ、文化行事参加への助成（学校への助成）	1,200	0	0	0	0	1,200

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	教育研究指定校支援事業						
対象	町内小中学校			期間	R7 ～ R14		
目的	教員の資質及び指導力を向上させることで、学校教育を充実させ、児童生徒の基礎学力の向上を図る。						
事業概要	学校教育の振興・充実をめざして、研究校を指定する。研究指定校は、学校の実態に即した実践的な指導方法等の研究を行い、その成果と課題を明らかにする。 研究指定は、最終年度に研究成果を発表する。国・県指定も含む。 町教育研究指定校：学力充実研究１年目：１００,０００円　２年目：１５０,０００円 国・県教育研究指定校						
成果指標	指定学校数 単位：校	年度	現状	７年度	８年度	９年度	１０年度
		実績値	０	－	－	－	－
		目標値	－	４	４	４	４
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,800	0	0	0	0	2,800
第1年次 (R8)	実践的な指導方法等の研究に対する助成（指定校：４校）	350	0	0	0	0	350
第2年次 (R9)	実践的な指導方法等の研究に対する助成（指定校：４校）	350	0	0	0	0	350
第3年次 (R10)	実践的な指導方法等の研究に対する助成（指定校：４校）	350	0	0	0	0	350

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	中学校教育振興事業						
対象	中学校生徒			期間	R7	～	R14
目的	生徒の現状（学力状況、運動能力状況等）を的確に把握し、併せて教材等を整備することにより生徒の学力向上を図る。						
事業概要	学力検査、スポーツテスト等の実施。 教材備品、図書備品の購入等。 芦北水俣郡市中学校体育連盟への参画。						
成果指標	学力検査等実施校 単位：校	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	3	-	-	-	-
		目標値	-	3	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		60,231	0	0	0	0	60,231
第1年次 (R8)	学力検査等の実施 教材備品、図書備品の購入等	3,865	0	0	0	0	3,865
第2年次 (R9)	学力検査等の実施 教材備品、図書備品の購入等	3,865	0	0	0	0	3,865
第3年次 (R10)	学力検査等の実施 教材備品、図書備品の購入等	3,865	0	0	0	0	3,865

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	小中学校研究部会支援事業						
対象	町内小・中学校の校長、教頭、教務主任、教諭、事務職員、養護教諭		期間	R7	～	R14	
目的	各分野における課題を共有し、課題解決に向けての研修を深める。						
事業概要	人権教育研究会活動費を補助し、町内の小中学校教員の質の高い研修活動を行う。						
成果指標	部会参加者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		800	0	0	0	0	800
第1年次 (R8)	小中学校の人権教育研究会活動費への助成	100	0	0	0	0	100
第2年次 (R9)	小中学校の人権教育研究会活動費への助成	100	0	0	0	0	100
第3年次 (R10)	小中学校の人権教育研究会活動費への助成	100	0	0	0	0	100

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	教育指導事業						
対象	町立小学校、中学校の教職員及び児童生徒		期間	R7 ～ R14			
目的	【学習保障】児童生徒特性に配慮した学習環境の保証と児童生徒及び保護者の困り感の軽減、教職員の負担軽減を図る。 【教育指導】各学校教諭への指導指導の充実を図る。						
事業概要	【学習保障】学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）などの発達障害を持つ児童生徒や、不登校・不登校傾向の児童生徒など、個々の状況に応じた就学・進学、学習環境の保証ができるよう整備を行う。 ①各中学校区で「特別支援教育コーディネーター会議」の開催。②特別支援学級の新・増設に関する検討を行う。③特別支援教育支援員（学習支援員）の各学校への配置、不登校対策支援員の配置など適切な教育的支援を行う。 【教育指導】指導主事の配置						
成果指標	支援を受けた児童生徒数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		383,390	0	0	0	0	383,390
第1年次 (R8)	特別支援教育や不登校対策支援員、自立支援室指導員の設置等	48,000	0	0	0	0	48,000
第2年次 (R9)	特別支援教育や不登校対策支援員、自立支援室指導員の設置等	48,000	0	0	0	0	48,000
第3年次 (R10)	特別支援教育や不登校対策支援員、自立支援室指導員の設置等	48,000	0	0	0	0	48,000

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校給食センター

事業名	学校給食センター管理運営事業						
対象	児童、生徒、教職員	期間	R7	～	R14		
目的	栄養バランスの取れた多種多様な学校給食を提供し、子どもの健全な成育に寄与する。						
事業概要	職員、栄養士及び調理員によって、田浦小学校、佐敷小学校、大野小学校、湯浦小学校、内野小学校、田浦中学校、佐敷中学校、湯浦中学校、県支援学校（分教室含む）に給食を提供する。 ※令和5年度から児童生徒の学校給食費無償化を実施。無償化に係る経費については、小中学校給食費無償化事業にて計上						
成果指標	センターに返ってくる残菜量 単位：kg	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,640	-	-	-	-
		目標値	-	2,000	2,000	2,000	2,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		719,293	0	0	0	221,864	497,429
第1年次 (R8)	学校給食センターの運営	90,373	0	0	0	27,733	62,640
第2年次 (R9)	学校給食センターの運営	90,373	0	0	0	27,733	62,640
第3年次 (R10)	学校給食センターの運営	90,373	0	0	0	27,733	62,640

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	I C T 機器整備事業						
対象	各小・中学校の全児童生徒、教職員			期間	R7 ～ R14		
目的	児童生徒の学習意欲の向上を図るとともに、校務（成績処理等）を効率化する。また、臨時休校や災害等の有事の際に遠隔で対応できるような体制を作る。						
事業概要	学習・校務用に活用するICT機器（タブレット端末や電子黒板、実物投影機、PCなど）及びソフトウェア（校務支援、教育支援など）を整備する。						
成果指標	授業に使用するICT機器の児童生徒への普及率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		341,981	0	70,986	0	0	270,995
第1年次 (R8)	学習用端末更新、ICT機器配備、ソフト更新など	101,514	0	35,493	0	0	66,021
第2年次 (R9)	ICT機器配備、ソフト更新など	23,374	0	0	0	0	23,374
第3年次 (R10)	校務用PC・サーバー更新、ICT機器配備、ソフト更新など	23,374	0	0	0	0	23,374

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	要保護・準要保護児童就学費援助事業						
対象	経済的理由により就学困難な児童（小学生）			期間	R7 ～		
目的	就学困難な児童の保護者に、必要な援助を行うことで、子どもが安心して教育を受けられ、教育の機会均等がを図る。						
事業概要	法の定めにより、町は経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対して学用品費等を補助する義務がある。このため、教育委員会で、就学困難な児童生徒を認定し、学用品費等を援助する。 支給内容 学用品費、通学用品費、修学旅行費、新入学学用品費、校外活動費、卒業アルバム代						
成果指標	経済的理由による就学困難者数 （認定者数） 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	75	-	-	-	-
		目標値	-	75	0	0	0
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		67,008	120	0	0	0	66,888
第1年次 （R8）	要保護・準要保護児童への学用品等の助成	8,376	15	0	0	0	8,361
第2年次 （R9）	要保護・準要保護児童への学用品等の助成	8,376	15	0	0	0	8,361
第3年次 （R10）	要保護・準要保護児童への学用品等の助成	8,376	15	0	0	0	8,361

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	要保護・準要保護生徒就学費援助事業						
対象	経済的理由により就学困難な生徒（中学生）		期間	R7 ～			
目的	就学困難な生徒の保護者に、必要な援助を行うことで、子どもが安心して教育を受けられ、教育の機会均等を図る。						
事業概要	法の定めにより、町は経済的理由により就学が困難な児童生徒に対して学用品費等を補助する義務がある。このため、教育委員会で、就学困難な児童生徒を認定し、学用品費や給食費等を援助する。 支給内容 学用品費、通学用品費、給食費、修学旅行費、新入学学用品費、校外活動費、卒業アルバム代						
成果指標	経済的理由による就学困難者数 （認定者数） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	65	-	-	-	-
		目標値	-	65	0	0	0
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		78,464	280	0	0	0	78,184
第1年次 （R8）	要保護・準要保護生徒への学用品等の助成	9,808	35	0	0	0	9,773
第2年次 （R9）	要保護・準要保護生徒への学用品等の助成	9,808	35	0	0	0	9,773
第3年次 （R10）	要保護・準要保護生徒への学用品等の助成	9,808	35	0	0	0	9,773

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	特別支援教育就学費援助事業						
対象	特別支援学級児童生徒（準要保護児童生徒就学援助認定者を除く）		期間	R7 ～			
目的	特別支援学級への就学の特殊事情にかんがみ、特別支援学級へ就学する児童生徒に対し、保護者の経済的負担を軽減する。						
事業概要	障害のある児童生徒に対して、学用品購入費や修学旅行費等を補助する。 支給内容 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品費等、修学旅行費						
成果指標	奨励費該当の児童生徒数（要保護・準要保護除く） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	44	-	-	-	-
		目標値	-	44	0	0	0
事業内容		事業費 （千円）	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		15,408	7,696	0	0	0	7,712
第1年次 （R8）	特別支援学級就学児童生徒の保護者に、学用品費等を助成	1,926	962	0	0	0	964
第2年次 （R9）	特別支援学級就学児童生徒の保護者に、学用品費等を助成	1,926	962	0	0	0	964
第3年次 （R10）	特別支援学級就学児童生徒の保護者に、学用品費等を助成	1,926	962	0	0	0	964

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	芦北町奨学資金貸付事業						
対象	就学を希望している経済的に就学困難な学生（高校等進学予定者、大学等進学予定者）	期間	R7 ～				
目的	経済的理由で進学が困難な学生に対して、教育の機会を提供（教育の機会均等）し、学業を支援する。						
事業概要	向学心に富み、有能な素質を有する学徒で、経済的な理由により就学が困難な学生に対して奨学資金を貸付ける。 貸付上限額 高校 15,000円/月、大学 50,000円/月 入学準備金500,000円以内						
成果指標	真に奨学資金が必要となる進学を希望する者に貸付を行う率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		172,060	0	0	0	172,060	0
第1年次 (R8)	奨学資金の貸付（高校、大学）	21,000	0	0	0	21,000	0
第2年次 (R9)	奨学資金の貸付（高校、大学）	15,260	0	0	0	15,260	0
第3年次 (R10)	奨学資金の貸付（高校、大学）	18,440	0	0	0	18,440	0

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	スクールバス整備事業							
対象	登下校の距離が遠距離になる児童生徒		期間	R7 ~				
目的	特定の地域に在住する児童生徒がスクールバスを利用し、安全な登下校を確保する。							
事業概要	購入から２０年（目安）を経過したスクールバスを更新する。							
成果指標	運行時に発生した事故の件数 単位： 件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		89,048	8,000	0	0	0	81,048	
第1年次 (R8)	スクールバス更新	10,048	1,000	0	0	0	9,048	
第2年次 (R9)	スクールバス更新	10,100	1,000	0	0	0	9,100	
第3年次 (R10)	スクールバス、スクールカー更新	15,000	1,000	0	0	0	14,000	

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	スクールバス運行事業						
対象	登下校の距離が遠距離になる児童生徒		期間	R7 ~			
目的	特定の地域に在住する児童生徒がスクールバスを利用し、安全な登下校を確保する。						
事業概要	通学距離が小学校 4 Km以上、中学校 6 km以上、及び統合した学校の児童生徒を対象に登下校時等の送迎を行う。学校の統廃合に伴い運行を開始し、現在小学校 5 校、中学校 3 校で 2 1 台を運行している。登下校以外でも学校施設外での学習や部活動各種大会参加の際にも活用する。						
成果指標	運行時に発生した事故の件数 単位： 件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		479, 570	0	0	0	0	479, 570
第1年次 (R8)	スクールバスの運行（小学校5校、中学校3校21台）	60, 000	0	0	0	0	60, 000
第2年次 (R9)	スクールバスの運行（小学校5校、中学校3校21台）	60, 000	0	0	0	0	60, 000
第3年次 (R10)	スクールバスの運行（小学校5校、中学校3校21台）	60, 000	0	0	0	0	60, 000

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	小学校維持管理事業						
対象	小学校、児童、教員			期間	R7 ~		
目的	学校の維持管理を適切に行うことにより、児童の安全を確保するとともに、安心して学習することのできる教育環境を整える。						
事業概要	町内小学校の、校舎やその他の施設の営繕修繕工事及び学校施設の管理、教職員健康診断などを実施する。						
成果指標	学校施設の不備による事故件数 単位： 件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		376,314	0	0	0	0	376,314
第1年次 (R8)	学校施設等の維持管理	66,947	0	0	0	0	66,947
第2年次 (R9)	学校施設等の維持管理	67,000	0	0	0	0	67,000
第3年次 (R10)	学校施設等の維持管理	60,000	0	0	0	0	60,000

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	中学校維持管理事業						
対象	中学校、生徒、教員			期間	R7 ~		
目的	学校の維持管理を適切に行うことにより、生徒の安全を確保するとともに、安心して学習することのできる教育環境を整える。						
事業概要	町内中学校の、校舎やその他の施設の営繕修繕工事及び学校施設の管理、教職員健康診断などを実施する。						
成果指標	学校施設の不備による事故件数 単位： 件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		189,950	0	0	0	0	189,950
第1年次 (R8)	学校施設等の維持管理	15,650	0	0	0	0	15,650
第2年次 (R9)	学校施設等の維持管理	30,200	0	0	0	0	30,200
第3年次 (R10)	学校施設等の維持管理	30,200	0	0	0	0	30,200

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	小中学校校舎等改修事業						
対象	芦北町内の小中学校、児童生徒及び教職員		期間	R7 ~			
目的	老朽化した学校施設を改修し、快適な教育環境を提供する。						
事業概要	老朽化した小中学校校舎等を改修する。 佐敷小学校外部木格子保護塗装工事（R 7 ～ R 8） 小中学校体育館ＬＥＤ化工事（R 8 ～）						
成果指標	安全で快適な施設である学校数 単位： 校	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		96,569	0	46,199	0	0	50,370
第1年次 (R8)	佐敷小外部木格子保護塗装、学校体育館ＬＥＤ化（田浦小他）	40,007	0	18,209	0	0	21,798
第2年次 (R9)	-	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	学校体育館ＬＥＤ化（湯浦小、田浦中、湯浦中、佐敷小）	33,242	0	27,990	0	0	5,252

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 教育課
 施策 23 学校教育の充実 担当係 学校教育係

事業名	小中学校屋内運動場空調設置事業						
対象	芦北町内小中学校、児童生徒・教職員及び地域住民		期間	R8 ～ R9			
目的	児童生徒の安全な教育環境の整備、災害時には避難所として活用される学校施設の避難所機能を強化し、耐災害性の向上を図る。						
事業概要	小中学校屋内運動場の空調設置及び断熱工事を行う。 小学校 田浦小、佐敷小、大野小、湯浦小、内野小の屋内運動場への空調設置及び断熱工事 中学校 田浦中（勤労者福祉体育館、武道場）、佐敷中、湯浦中の屋内運動場への空調設置及び断熱工事						
成果指標	屋内運動場の空調設置済みの学校数 単位：校	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	8	8	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		619,240	224,375	0	19,300	0	375,565
第1年次 (R8)	屋内運動場への空調設置工事	436,800	146,091	0	0	0	290,709
第2年次 (R9)	屋内運動場の断熱工事	156,578	78,284	0	0	0	78,294
第3年次 (R10)	-	0	0	0	0	0	0

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 コミュニティセンター係

事業名	町民講座運営事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	町民の学習機会の充実を図る。						
事業概要	町民講座は、町民が身近な場所で継続的に学び、趣味や教養を深めるとともに、健康づくりや仲間づくり、地域文化の継承につなげる生涯学習事業である。茶道、料理、手工芸、音楽、運動、パソコンなど幅広い分野の講座を開設し、町民の学習機会の充実と生きがいづくりを推進する。						
成果指標	町民講座受講者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	324	-	-	-	-
		目標値	-	324	340	340	340
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		46,071	0	0	0	7,358	38,713
第1年次 (R8)	町民講座の実施	5,729	0	0	0	926	4,803
第2年次 (R9)	町民講座の実施	5,729	0	0	0	926	4,803
第3年次 (R10)	町民講座の実施	5,729	0	0	0	926	4,803

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 コミュニティセンター係

事業名	生き生き大学運営事業						
対象	60歳以上の町民			期間	R7 ～ R14		
目的	高齢者が社会の変化に対応しながら、豊かで生きがいのある生活を送るための学習機会を提供する。						
事業概要	生き生き大学は、町内在住の60歳以上の住民を対象に、学習・健康づくり・趣味活動・仲間づくりの機会を提供する生涯学習事業である。スマホ教室、ヨガ、園芸、暮らしに関する講話等を町内各地区で実施し、高齢者の社会参加、生きがいくくり、学習意欲の向上を図る。						
成果指標	生き生き大学受講者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	134	-	-	-	-
		目標値	-	134	140	140	140
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,728	0	0	0	0	6,728
第1年次 (R8)	生き生き大学の開催	839	0	0	0	0	839
第2年次 (R9)	生き生き大学の開催	839	0	0	0	0	839
第3年次 (R10)	生き生き大学の開催	839	0	0	0	0	839

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 生涯学習係

事業名	生涯学習センター運営事業						
対象	町民			期間	R7 ～		
目的	安心・安全な施設利用ができるよう管理する。						
事業概要	生涯学習センターは、廃校になった町内8か所（大尼田・大岩・丸米・女島・告・古石・小田浦・上田浦）の小学校の校舎を活用した生涯学習施設である。豊かな自然環境の中であらゆる世代が集い、学び、交流できる施設として管理運営を行う。						
成果指標	利用者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	6,700	－	－	－	－
		目標値	－	6,700	7,000	7,000	7,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		120,340	0	0	0	10,545	109,795
第1年次 (R8)	施設の管理運営	15,062	0	0	0	0	15,062
第2年次 (R9)	施設の管理運営	15,062	0	0	0	0	15,062
第3年次 (R10)	施設の管理運営	15,062	0	0	0	0	15,062

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 図書館係

事業名	図書館運営事業						
対象	町民			期間	R7 ～ R14		
目的	教養、調査、読書活動等に資する資料を提供し、知の情報拠点となる。また、子どもの頃から読書・本に親しみ、生涯にわたり学習する意欲を養い心豊かな人間性を育む。						
事業概要	町立図書館の管理運営、読書活動推進事業、小中学校図書室運営支援						
成果指標	図書館利用者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	51,517	-	-	-	-
		目標値	-	65,000	65,000	65,000	65,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		252,494	0	0	0	0	252,494
第1年次 (R8)	町立図書館の管理運営	28,675	0	0	0	0	28,675
第2年次 (R9)	町立図書館の管理運営	34,000	0	0	0	0	34,000
第3年次 (R10)	町立図書館の管理運営	30,000	0	0	0	0	30,000

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 生涯学習係

事業名	放課後子ども教室推進事業							
対象	湯浦・佐敷小学校児童、芦北町放課後子ども教室運営委員会			期間	R7	～	R14	
目的	放課後等に小学校等を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を確保することで、安全で安心できる子育て環境を提供する。							
事業概要	小学校区で放課後の子どもの安全で健やかな活動場所を確保し、総合的な放課後対策を実施する。また、事業の効率的な運営方法等を協議するため運営委員会を設置し、事業の円滑な実施や一体的な活動を促すコーディネートと安全管理人（サポーター）を配置する。							
成果指標	参加者数（湯浦小） 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	24	-	-	-	-
			目標値	-	30	30	30	30
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			15,032	0	6,439	0	392	8,201
第1年次 (R8)	放課後子ども教室の運営		1,881	0	805	0	48	1,028
第2年次 (R9)	放課後子ども教室の運営		1,881	0	805	0	48	1,028
第3年次 (R10)	放課後子ども教室の運営		1,881	0	805	0	48	1,028

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 コミュニティセンター係

事業名	成人式開催事業						
対象	新成人	期間	R7	～	R14		
目的	成人としての自覚を促し、地域社会の一員としての責任や役割を意識させる。						
事業概要	新成人で組織する成人式実行委員会により、成人式を開催する。						
成果指標	新成人者数と参加者数の割合 (参加率) 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	90	－	－	－	－
		目標値	－	90	90	90	90
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,166	0	0	0	0	6,166
第1年次 (R8)	成人式の開催	759	0	0	0	0	759
第2年次 (R9)	成人式の開催	759	0	0	0	0	759
第3年次 (R10)	成人式の開催	759	0	0	0	0	759

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 生涯学習係

事業名	家庭教育支援員事業						
対象	保護者、教職員、児童・生徒		期間	R7 ~ R14			
目的	家庭の教育力向上を図るとともに、不登校や問題行動等の未然防止や早期発見、早期対応により、児童生徒の健やかな成長に資する。						
事業概要	町内小・中学校において、事業の円滑な実施や一体的な活動を促すコーディネーターを配置し、保護者からの相談、家庭教育講座の開催、情報紙の発行を行う。						
成果指標	家庭教育講座に参加した保護者の人数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	95	-	-	-	-
		目標値	-	200	200	200	200
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		8, 677	0	4, 873	0	0	3, 804
第1年次 (R8)	コーディネーターの配置	1, 077	0	604	0	0	473
第2年次 (R9)	コーディネーターの配置	1, 077	0	604	0	0	473
第3年次 (R10)	コーディネーターの配置	1, 077	0	604	0	0	473

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 生涯学習係

事業名	地域学校協働本部事業						
対象	町内の小・中学生		期間	R7 ～ R14			
目的	学校活動の中で学校が必要とするボランティアを派遣し、支援することで、学校と地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる。						
事業概要	学校と地域が連携・協働し、地域全体で子どもの学びや成長を支え、事業の円滑な実施や一体的な活動を促す推進員を配置する。						
成果指標	事業に参加した子どもの数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	500	-	-	-	-
		目標値	-	300	300	300	300
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		12,464	0	6,207	0	0	6,257
第1年次 (R8)	統括推進員、各中学校区推進員の配置	1,558	0	776	0	0	782
第2年次 (R9)	統括推進員、各中学校区推進員の配置	1,558	0	776	0	0	782
第3年次 (R10)	統括推進員、各中学校区推進員の配置	1,558	0	776	0	0	782

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 24 生涯学習の推進 担当係 生涯学習係

事業名	青少年健全育成推進事業（町PTA連合会支援事業・青少年育成町民会議支援事業）						
対象	町民		期間	R7 ～			
目的	社会教育の発展と青少年の健全な育成を図る。						
事業概要	社会教育の発展を図るため、町民で組織する社会教育関係団体（町PTA連合会・青少年育成町民会議）の行う活動に対する助成。						
成果指標	年間事業計画の実施率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,360	0	0	0	0	2,360
第1年次 (R8)	町PTA連合会、青少年育成町民会議への助成	280	0	0	0	0	280
第2年次 (R9)	町PTA連合会、青少年育成町民会議への助成	280	0	0	0	0	280
第3年次 (R10)	町PTA連合会、青少年育成町民会議への助成	280	0	0	0	0	280

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業						
対象	町民、近隣市町住民			期間	R7	～	R14
目的	町民が、年間を通して多種多様なスポーツを行い、体力向上・健康づくり・仲間づくりの場として活用できる組織、団体の確立を目指す。						
事業概要	芦北町総合型地域スポーツクラブ（JKAトレジャークラブ）のスポーツ・レクリエーション・交流イベント・文化の振興活動に対して助成する。						
成果指標	会員数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	214	-	-	-	-
		目標値	-	214	250	300	300
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		20,320	0	0	0	0	20,320
第1年次 (R8)	JKAトレジャークラブのスポーツ活動等に対する助成	2,540	0	0	0	0	2,540
第2年次 (R9)	JKAトレジャークラブのスポーツ活動等に対する助成	2,540	0	0	0	0	2,540
第3年次 (R10)	JKAトレジャークラブのスポーツ活動等に対する助成	2,540	0	0	0	0	2,540

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	スポーツ振興支援事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	競技力向上と選手の育成強化によりスポーツの振興を図る。						
事業概要	スポーツ団体及び個人の活動に対する助成。 ①競技力向上と育成強化を目的とした活動を行う社会体育クラブ（小・中学生のクラブに限る）等に対しての助成 ②九州大会・全国大会に出場する監督及び選手に対しての助成 ③優秀な個人・団体・指導者の顕彰を目的とした「芦北町スポーツ賞」の交付 ④町外からスポーツ留学をしてきた中学生及び受け入れを行った団体等に対し、下宿費等を助成						
成果指標	九州大会以上の大会に出場した選手及び監督数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	210	-	-	-	-
		目標値	-	210	250	250	250
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		74,656	0	0	0	0	74,656
第1年次 (R8)	スポーツ団体及び個人の活動に対する助成	9,332	0	0	0	0	9,332
第2年次 (R9)	スポーツ団体及び個人の活動に対する助成	9,332	0	0	0	0	9,332
第3年次 (R10)	スポーツ団体及び個人の活動に対する助成	9,332	0	0	0	0	9,332

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	体育イベント開催事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	競技力向上と町民の運動意識及び継続を図る。						
事業概要	各種スポーツ交流イベント等の事業開催及び支援等						
成果指標	イベントに参加した人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,000	-	-	-	-
		目標値	-	1,000	1,500	1,500	1,500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,296	0	0	0	0	6,296
第1年次 (R8)	各種スポーツ交流イベント等の 事業開催及び支援等	787	0	0	0	0	787
第2年次 (R9)	各種スポーツ交流イベント等の 事業開催及び支援等	787	0	0	0	0	787
第3年次 (R10)	各種スポーツ交流イベント等の 事業開催及び支援等	787	0	0	0	0	787

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	スポーツ推進委員会運営事業						
対象	スポーツ推進委員	期間	R7	～	R14		
目的	地域スポーツの振興を支える人材の資質向上と、スポーツ施策の活性化を図る。						
事業概要	芦北町スポーツ推進委員規則により１５名を任命。スポーツの指導者として、実技指導や各種スポーツ大会の実施、スポーツに関する指導・助言・普及を行う。						
成果指標	資質や指導力が向上したスポーツ推進委員数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	5	-	-	-	-
		目標値	-	11	11	11	11
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		13,608	0	0	0	0	13,608
第1年次 (R8)	スポーツ推進活動の実施	1,701	0	0	0	0	1,701
第2年次 (R9)	スポーツ推進活動の実施	1,701	0	0	0	0	1,701
第3年次 (R10)	スポーツ推進活動の実施	1,701	0	0	0	0	1,701

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	芦北町スポーツ協会支援事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	町民のスポーツ人口の拡大と競技力向上を図る。						
事業概要	スポーツ協会活動（各種町民スポーツ大会開催・郡民体育祭選手派遣・熊日三太郎駅伝競走大会選手派遣・県民体育祭選手派遣等）に対して助成する。						
成果指標	各種町民スポーツ大会参加者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,044	-	-	-	-
		目標値	-	1,044	1,100	1,100	1,100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		39,760	0	0	0	0	39,760
第1年次 (R8)	芦北町スポーツ協会の活動に対する助成	4,970	0	0	0	0	4,970
第2年次 (R9)	芦北町スポーツ協会の活動に対する助成	4,970	0	0	0	0	4,970
第3年次 (R10)	芦北町スポーツ協会の活動に対する助成	4,970	0	0	0	0	4,970

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	大相撲芦北合宿実行委員会支援事業						
対象	町内外の住民		期間	R7 ～ R14			
目的	町民に対して相撲文化へ触れる機会を創出する。 児童生徒の競技力を高める。 相撲を通して町の交流人口・関係人口の増加を図る。						
事業概要	大相撲芦北合宿実行委員会への運営費の助成。 実行委員会では、アマチュアトップ選手と大相撲力士の合同合宿を開催。公開稽古や地元小学生相撲クラブ稽古指導、福祉施設への訪問などを行う。						
成果指標	町内児童生徒の全国大会出場回数 単位： 回	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	4	－	－	－	－
		目標値	－	4	4	5	5
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		9,000	0	0	0	0	9,000
第1年次 (R8)	大相撲芦北合宿において実行委員会への運営費の助成	2,000	0	0	0	0	2,000
第2年次 (R9)	大相撲芦北合宿において実行委員会への運営費の助成	1,000	0	0	0	0	1,000
第3年次 (R10)	大相撲芦北合宿において実行委員会への運営費の助成	1,000	0	0	0	0	1,000

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	トップアスリート合宿誘致支援事業						
対象	町民		期間	R7 ~ R14			
目的	一流アスリートに触れる機会を提供し、スポーツの振興による町づくりに寄与する。						
事業概要	トップアスリート合宿誘致に係る経費の一部を助成						
成果指標	交流人口	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
	単位： 人	目標値	-	0	500	500	500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		600	0	0	0	0	600
第1年次 (R8)	トップアスリート合宿誘致に係る経費の一部を助成	600	0	0	0	0	600
第2年次 (R9)	トップアスリート合宿誘致に係る経費の一部を助成	0	0	0	0	0	0
第3年次 (R10)	トップアスリート合宿誘致に係る経費の一部を助成	0	0	0	0	0	0

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 スポーツ振興係

事業名	藤井瑞希杯小学生バドミントン大会実行委員会支援事業						
対象	町内外の住民		期間	R7	～	R14	
目的	児童生徒の競技力の向上と交流人口の増加を図る。						
事業概要	藤井瑞希杯小学生バドミントン大会において実行委員会へ活動費の助成。 実行委員会では、藤井瑞希杯小学生バドミントン大会において、本町出身で２０１２年ロンドンオリンピック銀メダリストの藤井瑞希選手を始め、トップアスリートと身近に接する機会を提供する。						
成果指標	イベントに参加した人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	221	－	－	－	－
		目標値	－	221	300	300	300
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,400	0	0	0	0	6,400
第1年次 (R8)	実行委員会の活動費への助成	800	0	0	0	0	800
第2年次 (R9)	実行委員会の活動費への助成	800	0	0	0	0	800
第3年次 (R10)	実行委員会の活動費への助成	800	0	0	0	0	800

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 町民総合センター

事業名	体育施設ＬＥＤ化改修事業							
対象	各体育施設及び施設利用者			期間	R7 ～ R14			
目的	各体育施設をＬＥＤ照明とすることで、十分な照度を確保して競技しやすい環境を提供し、更なる競技団体の活性化とスポーツの振興につなげる。							
事業概要	水銀灯の生産中止により、今後、供給が見込まれないことから、各体育施設の照明をＬＥＤ照明に改修する。							
成果指標	改修を行った施設数 単位：施設		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	3	-	-	-	-
			目標値	-	3	1	1	1
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			381,669	290,757	38,166	0	0	52,746
第1年次 (R8)	各体育施設の水銀灯からLED灯へ改修		47,498	38,000	4,749	0	0	4,749
第2年次 (R9)	各体育施設の水銀灯からLED灯へ改修		72,402	50,000	7,240	0	0	15,162
第3年次 (R10)	各体育施設の水銀灯からLED灯へ改修		70,822	50,000	7,082	0	0	13,740

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 町民総合センター

事業名	体育施設管理運営事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	安全で安心できる運動機会を提供する。						
事業概要	生涯スポーツ、競技スポーツ、レクリエーション活動を促進することを目的とし、町内外のスポーツ団体、文化団体、中学高校部活動、各種競技大会、文化的イベントに町民総合センター及び各体育施設を安全かつ快適に利用してもらうために管理運営を行う。						
成果指標	体育館利用件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2,280	－	－	－	－
		目標値	－	2,280	3,000	3,000	3,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		543,976	0	0	0	0	543,976
第1年次 (R8)	町民総合センター及び各体育施設の管理、運営	67,997	0	0	0	0	67,997
第2年次 (R9)	町民総合センター及び各体育施設の管理、運営	67,997	0	0	0	0	67,997
第3年次 (R10)	町民総合センター及び各体育施設の管理、運営	67,997	0	0	0	0	67,997

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 25 生涯スポーツの推進 担当係 温泉プール

事業名	温泉プール管理運営事業						
対象	町民	期間	R7 ～ R14				
目的	競技力向上及び地域域間、世代間交流の場となり、生涯を通じてスポーツに親しむことができるようにする。						
事業概要	一般利用者および水泳クラブ等の利用において施設を安全かつ快適に利用してもらうための管理運営を行う。また、各種教室（アクア教室など）を実施する。						
成果指標	各種教室の参加者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1,752	-	-	-	-
		目標値	-	1,752	2,000	2,000	2,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		361,120	0	0	0	0	361,120
第1年次 (R8)	施設の管理運営	45,140	0	0	0	0	45,140
第2年次 (R9)	施設の管理運営	45,140	0	0	0	0	45,140
第3年次 (R10)	施設の管理運営	45,140	0	0	0	0	45,140

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 文化振興係

事業名	佐敷城跡調査事業							
対象	佐敷城跡・佐敷城跡出土遺物		期間	R7 ～ R14				
目的	国史跡佐敷城跡の適正な管理を及び文化財の保存を図る。							
事業概要	国史跡佐敷城跡に関する調査を行い、国指定範囲の追加を図るとともに、史跡の保存管理、整備活用を行う。 令和2年7月豪雨で被災した佐敷城跡出土物再整理及び歴史資料展示室での展示、社会教育センター跡地利用を含む佐敷城跡整備活用計画の策定							
成果指標	出土物の記録化（台帳管理） 単位： %		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	0	-	-	-	-
			目標値	-	0	5	10	15
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			76,377	6,000	0	0	0	70,377
第1年次 (R8)	佐敷城跡出土物整理、歴史資料 展示		8,869	0	0	0	0	8,869
第2年次 (R9)	佐敷城跡出土物整理、歴史資料 展示		8,869	0	0	0	0	8,869
第3年次 (R10)	佐敷城跡出土物整理、歴史資料 展示、佐敷城跡整備活用検討		8,869	0	0	0	0	8,869

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 文化振興係

事業名	佐敷東の城跡調査事業						
対象	佐敷東の城跡、町内に残る中世城郭・周辺の遺跡、文化財	期間	R7	～	R14		
目的	文化財的価値を高め、県・国指定を目指し、適正な管理・保存を図る。						
事業概要	芦北町指定史跡佐敷の東の城跡に関する調査を行い、史跡の全容解明及び保存を図る。発掘調査終了後は国史跡指定に向けての取り組みを行う。						
成果指標	佐敷東の城跡調査進捗率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	30	60	80	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		31,767	10,617	0	0	0	21,150
第1年次 (R8)	調査検討委員会の開催及び発掘・解析・比較調査	7,577	3,350	0	0	0	4,227
第2年次 (R9)	調査検討委員会の開催及び発掘・解析・比較調査	3,508	1,000	0	0	0	2,508
第3年次 (R10)	調査検討委員会の開催及び発掘・解析・比較調査	12,000	5,000	0	0	0	7,000

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 文化振興係

事業名	文化財調査事業						
対象	町の歴史に興味を持つ町内外の住民及び開発行為を計画している事業者			期間	R7	～	R14
目的	町民の各種文化財に対する文化財保護意識の醸成を図る。						
事業概要	町内に残る歴史的建造物や土木遺産、古文書、遺跡、伝統芸能、風習など貴重な各種文化遺産や、地域の歴史、偉人、地名等について調査を行い、地域の歴史を解明するための事業。開発行為に伴う試掘調査や電話問い合わせ等による町の歴史の調査。						
成果指標	町の歴史に関する問合せに対する回答数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		844	0	0	0	0	844
第1年次 (R8)	埋蔵文化財の調整事務	97	0	0	0	0	97
第2年次 (R9)	埋蔵文化財の調整事務	97	0	0	0	0	97
第3年次 (R10)	埋蔵文化財の調整事務	97	0	0	0	0	97

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 文化振興係

事業名	文化財維持管理事業						
対象	町内の文化財及び文化財所有者		期間	R7 ～ R14			
目的	町内の文化財の保存継承し、文化財所有者の負担を軽減するとともに、町民の文化財への理解を深め、郷土史への関心をもたせる。						
事業概要	町内に残る文化財の保存継承を図るため、文化財担当職員の文化財調査・保存技術向上、郷土芸能の活性化及び文化財の維持管理（草刈、清掃、保守点検、修繕等）を行う。						
成果指標	指定文化財のうち、保存継承が図られている文化財件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	82	82	82	82
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		91,542	6,648	0	0	386	84,508
第1年次 (R8)	指定文化財等の維持管理、各種研修等の実施	9,777	0	0	0	193	9,584
第2年次 (R9)	指定文化財等の維持管理、各種研修等の実施	15,497	5,148	0	0	193	10,156
第3年次 (R10)	指定文化財等の維持管理、各種研修等の実施	11,045	0	0	0	0	11,045

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 生涯学習係

事業名	生涯学習推進事業＜芦北町吹奏楽団育成支援事業＞						
対象	芦北町吹奏楽団	期間	R7 ～				
目的	文化と社会教育の発展を図る。						
事業概要	町民で組織する社会教育関係団体（町吹奏楽団）の行う活動に対する助成。						
成果指標	年間事業計画の実施率 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	100	－	－	－	－
		目標値	－	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,440	0	0	0	0	1,440
第1年次 (R8)	芦北町吹奏楽団の活動に対する 助成	180	0	0	0	0	180
第2年次 (R9)	芦北町吹奏楽団の活動に対する 助成	180	0	0	0	0	180
第3年次 (R10)	芦北町吹奏楽団の活動に対する 助成	180	0	0	0	0	180

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 文化振興係

事業名	文化祭開催事業						
対象	町民			期間	R7 ～ R14		
目的	町の伝統文化や新しい考え方、異なった考え方を学び、町民の文化意識の高揚を図り、心豊かな人間性を目指す。						
事業概要	町民の文化活動発表の場として文化祭及び有名講師による講演会の開催する。						
成果指標	主演者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		14, 241	0	0	0	0	14, 241
第1年次 (R8)	文化祭の開催	1, 792	0	0	0	0	1, 792
第2年次 (R9)	文化祭の開催	1, 792	0	0	0	0	1, 792
第3年次 (R10)	文化祭の開催	1, 792	0	0	0	0	1, 792

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 文化振興係

事業名	文化振興事業							
対象	町民、芦北町内の文化団体			期間	R7	～	R14	
目的	各種大会や発表会に出場しやすい環境を整え、積極的に芸術文化に取り組んでもらう。							
事業概要	芦北町または熊本県を代表して九州大会以上の大会出場者への経費の補助及び看板設置及び優秀な個人・団体・指導者の顕彰を目的とした「芦北町文化振興奨励賞・奨励金」の交付							
成果指標	九州・全国大会出場者補助件数 単位：人		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	210	-	-	-	-
			目標値	-	210	250	250	250
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			22,029	0	0	0	0	22,029
第1年次 (R8)	大会出場・旅費補助金交付、芦北町文化協会への補助など		4,648	0	0	0	0	4,648
第2年次 (R9)	大会出場・旅費補助金交付、芦北町文化協会への補助など		4,648	0	0	0	0	4,648
第3年次 (R10)	大会出場・旅費補助金交付、芦北町文化協会への補助など		4,648	0	0	0	0	4,648

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 文化振興係

事業名	観月会(演能会)開催事業						
対象	町民、町外観光客		期間	R7 ～ R14			
目的	伝統芸能の鑑賞機会を身近に設けることで、伝統文化への関心を高め、学校教育・社会教育に役立てるほか、文化イベントとして町外からの観客を誘致するなど観光振興にも寄与する。						
事業概要	わが国固有の伝統芸能である能楽（能、狂言）の上演実施。						
成果指標	入場者のうち町民の割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	70	70	70	70
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		22,481	0	0	0	3,204	19,277
第1年次 (R8)	芦北町演能会の開催	2,808	0	0	0	397	2,411
第2年次 (R9)	芦北町演能会の開催	2,808	0	0	0	397	2,411
第3年次 (R10)	芦北町演能会の開催	2,808	0	0	0	397	2,411

基本目標 4 【教育・生涯学習】誰もが学べる環境を充実します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 26 歴史文化・芸術の振興 担当係 星野富弘美術館

事業名	星野富弘美術館運営事業						
対象	町内外全ての人			期間	R7	～	R14
目的	星野富弘作品を通じて、芸術文化の発展向上及び心の交流拠点として、人々に心の豊かさと生活の潤いをもたらす機会を提供する。						
事業概要	美術館の管理運営、収蔵する美術品の管理保存、星野富弘作品による展覧会の開催、一般作品の募集による詩画公募展の開催等						
成果指標	来館者数(年) 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	4,560	-	-	-	-
		目標値	-	4,780	5,000	4,780	4,780
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		121,303	0	0	0	22,467	98,836
第1年次 (R8)	美術館の管理運営外	15,298	0	0	0	2,880	12,418
第2年次 (R9)	美術館の管理運営外	15,200	0	0	0	2,800	12,400
第3年次 (R10)	美術館の管理運営外	15,200	0	0	0	2,800	12,400

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 復興創生推進室

事業名	芦北町まちづくり支援事業						
対象	行政区（町民） 地区担当職員	期間	R7	～	R14		
目的	活力ある地域づくりの推進と町職員の施策立案能力の向上を図る。						
事業概要	町内の８４行政区において、地区の自主的な地域活動に対し補助対象経費の８割（上限50万円）を助成する。町内各８４行政区に地区担当者職員を配置し、事業推進や事務的なアドバイスなどの支援を行う。令和８年度から独創・先進型に関する経費については１０割補助（上限30万円）とする。						
成果指標	まちづくり活動に取り組んでいる行政区の割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	80	－	－	－	－
		目標値	－	80	80	80	80
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		40,000	0	0	0	0	40,000
第1年次 (R8)	通常:8割補助上限50万円 独創先進:10割補助上限30万円	5,000	0	0	0	0	5,000
第2年次 (R9)	通常:8割補助上限50万円 独創先進:10割補助上限30万円	5,000	0	0	0	0	5,000
第3年次 (R10)	通常:8割補助上限50万円 独創先進:10割補助上限30万円	5,000	0	0	0	0	5,000

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 復興創生推進室

事業名	芦北高校総合支援事業							
対象	芦北高校、芦北高校生			期間	R7	～	R14	
目的	芦北高校の生徒確保・魅力向上を図り、存続・振興・発展を目指す。							
事業概要	魅力向上及び生徒確保のため次の経費に対し助成する。教科書購入費、被服費、入学金、通学費、下宿費等、資格試験・検定受験料、大学受験料、海外研修、レベルアップ講座等開催、修学旅行、制服等制作、教育環境整備、大学入学料等に対する助成を行う。また、地域みらい留学の受け入れ支援を実施。							
成果指標	入学者の定員充足率 単位： %		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	62	-	-	-	-
			目標値	-	80	80	80	80
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			165,556	0	0	0	0	165,556
第1年次 (R8)	魅力向上・生徒確保の取組への 助成、みらい留学の受入支援		21,000	0	0	0	0	21,000
第2年次 (R9)	魅力向上・生徒確保の取組への 助成、みらい留学の受入支援		21,000	0	0	0	0	21,000
第3年次 (R10)	魅力向上・生徒確保の取組への 助成、みらい留学の受入支援		21,000	0	0	0	0	21,000

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 復興創生推進室

事業名	人材育成支援事業						
対象	町民、町内に活動拠点を置く団体、町内への通勤・通学者			期間	R7	～	R14
目的	スポーツ・文化振興、国際交流等を通じ、本町の地域活性化をけん引していく組織・人材を掘り起こすとともに、感性豊かな人材育成を図る。						
事業概要	町内において人材育成事業や地域づくり活動、スポーツ・文化活動を行っている団体や個人へ助成を行う。						
成果指標	申請件数	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位：件	実績値	3	-	-	-	-
		目標値	-	5	5	5	5
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		78,172	0	0	0	78,172	0
第1年次 (R8)	スポーツ・文化振興、国際交流、地域間交流等に対する助成	10,000	0	0	0	10,000	0
第2年次 (R9)	スポーツ・文化振興、国際交流、地域間交流等に対する助成	10,000	0	0	0	10,000	0
第3年次 (R10)	スポーツ・文化振興、国際交流、地域間交流等に対する助成	10,000	0	0	0	10,000	0

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 復興創生推進室

事業名	まちづくり推進事業						
対象	全町民	期間	R7	～			
目的	まちづくりに関する事務を円滑に実施する。						
事業概要	○あしきた親善大使事業 ○地域活性化センターへの参画 ○芦北産自酒PRのための、初荷式の開催 ○薩摩街道佐敷宿交流館管理運営						
成果指標	0 単位：0	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	0	0	0
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		35,616	0	0	0	0	35,616
第1年次 (R8)	親善大使による町のPR、薩摩街道佐敷宿交流館の運営など	4,452	0	0	0	0	4,452
第2年次 (R9)	親善大使による町のPR、薩摩街道佐敷宿交流館の運営など	4,452	0	0	0	0	4,452
第3年次 (R10)	親善大使による町のPR、薩摩街道佐敷宿交流館の運営など	4,452	0	0	0	0	4,452

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 住民生活課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 環境対策係

事業名	水俣病発生地域高齢者等在宅支援事業						
対象	町民（対象地域：女島・佐敷西・田浦西・田浦南地区）		期間	R7 ～ R14			
目的	水俣病発生地域における被害者等の、日常生活の質の向上及び社会参加を促進させる。						
事業概要	日常生活活動能力等向上の取り組みとしてニーズ調査、日常生活を営む上で不可欠な基本的行動機能の維持向上に資する訓練及び健康教育、講演会等を実施する。また、生きがいがづくり支援として、地域間交流や世代間交流のための活動を実施する。						
成果指標	事業参加人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	905	-	-	-	-
		目標値	-	905	905	905	905
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		57,313	0	49,923	0	0	7,390
第1年次 (R8)	日常生活活動能力等向上及び生きがいがづくり支援	7,211	0	6,489	0	0	722
第2年次 (R9)	日常生活活動能力等向上及び生きがいがづくり支援	7,211	0	6,489	0	0	722
第3年次 (R10)	日常生活活動能力等向上及び生きがいがづくり支援	7,211	0	6,489	0	0	722

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 コミュニティセンター係

事業名	芦北町自治公民館連絡協議会支援事業						
対象	地区自治公民館			期間	R7	～	R14
目的	各地区の活性化が図られ、活気ある地域づくりができるようにする。						
事業概要	町民で組織する社会教育関係団体（自治公民館連絡協議会）の行う活動に対する助成						
成果指標	理事会・役員会等の出席率（平均） 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	73	－	－	－	－
		目標値	－	73	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		5, 200	0	0	0	0	5, 200
第1年次 (R8)	自治公民館連絡協議会への助成	650	0	0	0	0	650
第2年次 (R9)	自治公民館連絡協議会への助成	650	0	0	0	0	650
第3年次 (R10)	自治公民館連絡協議会への助成	650	0	0	0	0	650

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 コミュニティセンター係

事業名	地区公民館施設整備費助成事業						
対象	自治公民館	期間	R7	～	R14		
目的	生涯学習等の推進を図る。						
事業概要	地区公民館の備品の整備や建設等を行う地域に対する助成。 【補助率】消費税を除いた補助対象経費の2分の1以内 【限度額】新築等については、最高限度額800万円、修繕、改修等については100万円						
成果指標	地区公民館建設補助金交付件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	3	-	-	-	-
		目標値	-	3	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		6,260	0	0	0	0	6,260
第1年次 (R8)	公民館の修繕改修等に要する経費に対する助成	292	0	0	0	0	292
第2年次 (R9)	公民館の修繕改修等に要する経費に対する助成	792	0	0	0	0	792
第3年次 (R10)	公民館の修繕改修等に要する経費に対する助成	792	0	0	0	0	792

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 コミュニティセンター係

事業名	コミュニティ助成事業						
対象	町内のコミュニティ団体	期間	R7	～	R14		
目的	コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備等への助成を行なうことにより、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図る。						
事業概要	町内のコミュニティ団体に、地域コミュニティ活動の為の備品整備等に対する助成。 ①一般コミュニティ助成事業 【補助率】 10分の10 【限度額】 1000万円以上250万円以下 ②コミュニティセンター助成事業 【補助率】 5分の3 【限度額】 2000万円以下						
成果指標	コミュニティ助成事業補助金交付件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1	-	-	-	-
		目標値	-	0	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		16,400	0	0	0	16,400	0
第1年次 (R8)	地域コミュニティ活動に係る備品整備等に対する助成	1,400	0	0	0	1,400	0
第2年次 (R9)	地域コミュニティ活動に係る備品整備等に対する助成	2,500	0	0	0	2,500	0
第3年次 (R10)	地域コミュニティ活動に係る備品整備等に対する助成	2,500	0	0	0	2,500	0

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 復興創生推進室

事業名	地域おこし協力隊事業						
対象	任期満了した地域おこし協力隊員、町内事業所		期間	R7 ～ R14			
目的	任期を終えた地域おこし協力隊員の本町への定住を促進する。						
事業概要	3年間の任期を終えた地域おこし協力隊員に対して、町内の居住用賃貸物件に入居した場合には家賃補助を行う。また、町内の事業所に就職した場合には、就職先の事業所への就業支援補助を行う。 ※地域おこし協力隊を活用した取り組みについては、それぞれの目的に応じて各課の事業に計上している。 企画財政課：町の魅力発信、農林水産課：オリーブの振興や果樹就農、自伐型林業推進、有害鳥獣対策、育てる水産業など、商工観光課：うたせ船存続支援、地域DX推進など						
成果指標	任期終了後定住した隊員数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		23,520	0	0	0	0	23,520
第1年次 (R8)	定住補助（1人） （家賃、就業支援）	480	0	0	0	0	480
第2年次 (R9)	定住補助（5人） （家賃、就業支援）	2,400	0	0	0	0	2,400
第3年次 (R10)	定住補助（6人） （家賃、就業支援）	2,880	0	0	0	0	2,880

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 健康福祉課
 施策 28 住民主体のまちづくりの推進 担当係 高齢者社会福祉係

事業名	被災者援助事業						
対象	災害により被災・死亡したされた世帯や遺族		期間	R7 ～ R14			
目的	災害によって被災された世帯や遺族を支援することにより、被災された世帯等の再建に寄与するため。						
事業概要	災害によって被災された世帯や遺族に災害見舞金を支給する。また、災害弔慰金の支給等に関する法律により、災害後に死亡された遺族の申請により、災害との因果関係を専門的見地から審査し、災害弔慰金の支給する。						
成果指標	災害見舞金支給世帯数 単位： 世帯	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	1	1	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,600	0	0	0	0	1,600
第1年次 (R8)	災害見舞金・災害弔慰金の支給	200	0	0	0	0	200
第2年次 (R9)	災害見舞金・災害弔慰金の支給	200	0	0	0	0	200
第3年次 (R10)	災害見舞金・災害弔慰金の支給	200	0	0	0	0	200

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 29 移住定住の促進 担当係 復興創生推進室

事業名	移住定住促進事業						
対象	移住者	期間	R7	～	R14		
目的	移住定住を促進し、人口減少の抑制を図る。						
事業概要	移住コーディネーターや移住者相談窓口などサポート体制の整備。移住定住ポータルサイトの運用、利活用可能空き家の把握及び情報提供ふるさと回帰支援センター主催フェア等のイベントでのPRなどの情報発信を行う。						
成果指標	結婚・就業に伴う移住者数（県移住協議会規定） 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	33	-	-	-	-
		目標値	-	35	35	38	40
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		38,643	0	0	0	0	38,643
第1年次 (R8)	移住相談、住居・就業情報の提供、町の魅力発信等	3,928	0	0	0	0	3,928
第2年次 (R9)	移住相談、住居・就業情報の提供、町の魅力発信等	4,263	0	0	0	0	4,263
第3年次 (R10)	移住相談、住居・就業情報の提供、町の魅力発信等	4,597	0	0	0	0	4,597

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 29 移住定住の促進 担当係 復興創生推進室

事業名	保育園留学事業						
対象	移住希望者		期間	R8 ～ R14			
目的	子育て世帯・若年層の関係人口・二地域居住・移住の創出を図る。						
事業概要	保育園留学制度は、他地域のこどもが芦北町のこども園や保育園に通いながら、家族で1週間～2週間その土地で暮らす「短期移住・暮らし体験プログラム」である。子育て・子ども視点に重点をおいた取り組みで、子どもには自然や多様な環境に触れる経験を、保護者には仕事と子育てを両立しながら地方の暮らしを試す機会を提供する。令和8年度は、町内の1園での受け入れを実施。						
成果指標	利用者 単位：組	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	10	15	15
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		57,037	27,500	0	0	0	29,537
第1年次 (R8)	保育園留学の受入1園 移住希望者の移住体験支援	10,191	4,950	0	0	0	5,241
第2年次 (R9)	保育園留学の受入 移住希望者の移住体験支援	9,641	4,675	0	0	0	4,966
第3年次 (R10)	保育園留学の受入 移住希望者の移住体験支援	7,441	3,575	0	0	0	3,866

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 29 移住定住の推進 担当係 復興創生推進室

事業名	空き家利活用支援事業							
対象	空き家利用者、空き家所有者			期間	R7 ～ R14			
目的	空き家の利活用を推進することで町内空き家の増加を抑制するとともに、移住定住の促進に繋げる。							
事業概要	利活用可能な空き家についての調査を実施し空き家バンクへの登録を行う。 空き家バンク登録物件の活用に対する補助を行う。（改修（補助率50%、上限30万円）、賃貸物件活用改修（補助率50%、上限70万円）、下宿活用（シェアハウス）整備（補助率50%、上限250万円）、家財処分等不要物撤去（補助率50%、上限20万円））							
成果指標	空き家バンク登録数 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	12	-	-	-	-
			目標値	-	12	14	16	18
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			69,500	0	185	0	0	69,315
第1年次 (R8)	空き家調査、空き家改修・不要物撤去・下宿活用補助		9,500	0	0	0	0	9,500
第2年次 (R9)	空き家調査、空き家改修・不要物撤去・下宿活用補助		9,500	0	0	0	0	9,500
第3年次 (R10)	空き家調査、空き家改修・不要物撤去補助		9,500	0	0	0	0	9,500

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 29 移住定住の促進 担当係 復興創生推進室

事業名	移住体験住宅整備事業							
対象	移住希望者		期間	R8 ～ R13				
目的	移住希望者へ本町での暮らしを体験を提供することにより移住促進を図る。 移住後の定着率向上を図る。							
事業概要	移住を希望している他市町村に在住している者に対し、一定の期間にわたる生活体験や地域住民等との交流ができる機会を提供できる施設として、町が所有し管理する住宅を活用し移住体験住宅として整備する。現在、田浦地区に移住体験住宅を運用しているが、町内全域に整備し移住希望者の受け入れ態勢を強化する。新しい移住体験住宅候補物件については、町所有の一般住宅や空き家バンク登録物件を中心に検討する。							
成果指標	移住体験住宅利用件数 単位：件		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	5	-	-	-	-
			目標値	-	5	10	15	20
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総事業費（R7～R14）		83,465	31,731	0	0	0	51,734	
第1年次 (R8)	女島一般住宅を移住体験住宅として位置づけ。備品等を整備	1,155	577	0	0	0	578	
第2年次 (R9)	女島一般住宅活用拡大を検討	1,155	577	0	0	0	578	
第3年次 (R10)	女島一般住宅活用拡大を検討	1,155	577	0	0	0	578	

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 29 移住定住の促進 担当係 復興創生推進室

事業名	町営住宅などを活用した移住者等住宅用整備事業						
対象	移住希望者、地域おこし協力隊			期間	R8 ～ R10		
目的	移住者の定着施策として、移住し一次産業に従事するもの、起業するもの、地域おこし協力隊などの住居を確保し、移住しやすい環境を整える。 また、公営住宅（空き室）の目的外使用による資産の有効活用を図る。						
事業概要	町営住宅の空き室の目的外使用及び一般住宅を活用し、移住希望者等の受け入れ体制を整える。移住準備や初期定住を支援するため、入居期間は、1～3年程度とする。 改修内容：空調設備、浴室などの水回りの改修						
成果指標	入居件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	2	-	-	-	-
		目標値	-	2	4	5	7
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		48,349	24,174	0	0	0	24,175
第1年次 (R8)	住宅改修 湯南団地3戸、女島一般住宅2戸	6,769	3,384	0	0	0	3,385
第2年次 (R9)	住宅改修 湯南団地、女島一般住宅	20,790	10,395	0	0	0	10,395
第3年次 (R10)	住宅改修 湯南団地	20,790	10,395	0	0	0	10,395

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 29 移住定住の推進 担当係 復興創生推進室

事業名	結婚支援事業						
対象	定住自立圏域内の独身男女			期間	R7 ~		
目的	独身男女に対して、出会いと結婚の希望実現を支援する。						
事業概要	圏域内の独身男性と独身女性の出会いの場づくりを、双方が安心感を持てる行政が先導して開催する。八代市、氷川町、芦北町の定住自立圏内3市町連携で、婚活イベントを実施。令和8年度からは連携して婚活支援センターを運営。						
成果指標	事業を通して結婚した数 単位： 組	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	0	1	2	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		12,610	0	9,154	0	0	3,456
第1年次 (R8)	定住自立圏婚活支援センター運営（負担金）	1,730	0	1,297	0	0	433
第2年次 (R9)	定住自立圏婚活支援センター運営（負担金）	1,730	0	1,297	0	0	433
第3年次 (R10)	定住自立圏婚活支援センター運営（負担金）	1,730	0	1,297	0	0	433

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 30 国際交流・共生社会の推進 担当係 復興創生推進室

事業名	JETプログラム国際交流員活用事業						
対象	町民、町国際交流協会	期間	R7	～	R14		
目的	町民の異文化理解及び町の国際化の推進と語学力の向上を図る。						
事業概要	海外から国際交流員（CIR）を招へいし、町の国際交流を促進する。 語学講座の実施、CIRを活用した在住外国人の支援・多文化共生施策の実施、町内保育園での交流講座の実施など						
成果指標	語学講座、国際交流まつり等への参加人数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	500	500	500	500
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		20,578	0	0	0	0	20,578
第1年次 (R8)	CIRによる語学講座、国際交流活動の実施	5,100	0	0	0	0	5,100
第2年次 (R9)	CIRによる語学講座、国際交流活動の実施	5,300	0	0	0	0	5,300
第3年次 (R10)	CIRによる語学講座、国際交流活動の実施	5,500	0	0	0	0	5,500

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 30 国際交流・共生社会の推進 担当係 復興創生推進室

事業名	国際交流事業						
対象	町民、海外研修員、県、国際交流団体、国際交流協会		期間	R7 ~ R17			
目的	国際交流を図ることで、町内小中学生を中心にグローバルな感性を磨き、国内外問わず社会情勢の変化に対応できる人材育成に繋げる。						
事業概要	国際交流協会の運営支援、海外研修員受け入れ、海外（カンボジア等）への町内生徒の派遣等を行う。						
成果指標	在住外国人向けイベントへの参加者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	0	-	-	-	-
		目標値	-	10	50	50	50
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		7,000	0	0	0	0	7,000
第1年次 (R8)	国際交流協会事務 国際交流協会30周年記念事業	200	0	0	0	0	200
第2年次 (R9)	国際交流協会事務 カンボジアスタディツアー	2,000	0	0	0	0	2,000
第3年次 (R10)	国際交流協会事務	200	0	0	0	0	200

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 企画財政課
 施策 30 国際交流・共生社会の推進 担当係 復興創生推進室

事業名	英国派遣事業							
対象	町内在住の中学生、高校生、引率教職員			期間	R7	～	R14	
目的	異国での交流、体験をととして国際感覚豊かな人材の育成を図る。							
事業概要	英国への派遣を行う事業で、派遣対象は、中学生及び高校生。併せて参加生徒の安全を確保し、安心して研修に臨めるよう引率者として職員及び教員を派遣する。							
成果指標	海外派遣の参加者で異文化理解・国際感覚を身に付けた職員の割合 単位： %		年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績値	100	-	-	-	-
			目標値	-	100	100	100	100
事業内容			事業費 (千円)	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）			19,154	0	0	0	0	19,154
第1年次 (R8)	中高生を対象とした海外派遣 （英国）引率		2,688	0	0	0	0	2,688
第2年次 (R9)	中高生を対象とした海外派遣 （英国）引率		2,688	0	0	0	0	2,688
第3年次 (R10)	中高生を対象とした海外派遣 （英国）引率		2,688	0	0	0	0	2,688

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 総務課
 施策 30 国際交流・共生社会の推進 担当係 総務係

事業名	男女共同参画推進事業						
対象	住民、企業及び団体、行政			期間	R7 ～ R14		
目的	住民(男女共に)がお互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく、一人一人の個性と能力を十分に発揮することのできる社会を目指す。						
事業概要	男女共同参画推進計画の作成・推進、男女共同参画社会関連の広報、男性料理教室の開催						
成果指標	本事業の認知割合 単位： %	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	50	-	-	-	-
		目標値	-	100	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7～R14)		3, 144	0	0	0	0	3, 144
第1年次 (R8)	男女共同参画計画の推進	393	0	0	0	0	393
第2年次 (R9)	男女共同参画計画の推進	393	0	0	0	0	393
第3年次 (R10)	男女共同参画計画の推進	393	0	0	0	0	393

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 総務課
 施策 30 国際交流・共生社会の推進 担当係 総務係

事業名	人権啓発事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	人権意識を高める						
事業概要	行政相談員、保護司会又は人権擁護委員との連携による相談事業。各種人権啓発研修会への参加。八代人権擁護委員協議会、芦北地区保護司会、公益社団法人くまもと被害者支援センターへの参画。						
成果指標	行政相談所開催数 単位：回	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	3	-	-	-	-
		目標値	-	3	3	3	3
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		2,526	0	290	0	0	2,236
第1年次 (R8)	行政相談員、人権擁護委員等と連携による相談事業の実施	305	0	0	0	0	305
第2年次 (R9)	行政相談員、人権擁護委員等と連携による相談事業の実施	348	0	145	0	0	203
第3年次 (R10)	行政相談員、人権擁護委員等と連携による相談事業の実施	305	0	0	0	0	305

基本目標 5 【協働まちづくり】参画協働のまちづくりを推進します 担当課 スポーツ・文化振興課
 施策 30 国際交流・共生社会の推進 担当係 生涯学習係

事業名	人権教育推進事業						
対象	町民	期間	R7	～	R14		
目的	すべての町民が人権を尊重し、差別意識をなくす。						
事業概要	同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決のための事業の実施。水俣・芦北地区人権教育推進協議会への参画及び総会・研究大会の開催。（事務局は1市2町による持ち回り2年毎）						
成果指標	研修会に参加した数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	166	-	-	-	-
		目標値	-	116	100	100	100
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		7,069	0	0	0	0	7,069
第1年次 (R8)	人権教育の推進及び啓発活動	2,197	0	0	0	0	2,197
第2年次 (R9)	人権教育の推進及び啓発活動	696	0	0	0	0	696
第3年次 (R10)	人権教育の推進及び啓発活動	696	0	0	0	0	696

基本目標 6 【行財政】健全財政と効率行政を推進します 担当課 総務課
 施策 33 職員の資質向上・職場環境の向上 担当係 総務係

事業名	職員研修事業						
対象	町職員			期間	R7	～	R14
目的	職員の意識改革と能力向上を図り、行政サービスの向上につなげる。						
事業概要	自治大学校、全国市町村国際文化研修所研修、市町村職員中央研修所研修、市町村職員研修協議会、自衛隊研修、農業研修、先進地等視察研修、熊本県出向を実施。						
成果指標	研修受講者数 単位：人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	167	-	-	-	-
		目標値	-	186	150	150	150
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		30,896	0	0	0	0	30,896
第1年次 (R8)	職員の自治大学校、町村会研修等への参加	3,862	0	0	0	0	3,862
第2年次 (R9)	職員の自治大学校、町村会研修等への参加	3,862	0	0	0	0	3,862
第3年次 (R10)	職員の自治大学校、町村会研修等への参加	3,862	0	0	0	0	3,862

基本目標 6 【行財政】健全財政と効率行政を推進します 担当課 総務課
 施策 35 デジタル化の推進 担当係 総務係

事業名	DX推進事業						
対象	職員	期間	R7	～	R9		
目的	令和４年６月１７日に設置した「芦北町デジタル化推進本部」を基軸に、ＤＸに関する職員育成を図る。						
事業概要	・ 芦北町ＤＸ加速化推進プロジェクトチームを中心に、業務のＢＰＲ等に取り組み、抜本的な改善を行う。 ・ 令和４年度から実施しているＤＸ研修を実施し、職員のＤＸに係る企画立案スキルを向上させる。						
成果指標	ＤＸ関連研修受講者 単位：人	年度	現状	７年度	８年度	９年度	１０年度
		実績値	０	－	－	－	－
		目標値	－	１５	０	０	０
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（Ｒ７～Ｒ１４）		１８３，９３４	４，３９１	０	０	８９，８２２	８９，７２１
第１年次 (Ｒ８)	業務のＢＰＲ 職員へのＤＸ研修の実施	９６，９７４	４，３９１	０	０	２２，６５１	６９，９３２
第２年次 (Ｒ９)	－	０	０	０	０	０	０
第３年次 (Ｒ１０)	－	０	０	０	０	０	０

基本目標 6 【行財政】健全財政と効率行政を推進します 担当課 企画財政課
 施策 36 地域活力の創造 担当係 復興創生推進室

事業名	ふるさと応援寄附金事業						
対象	芦北町にゆかりのある人、興味がある人			期間	R7 ～		
目的	町の魅力発信と返礼品を活用した産業振興、関係人口創出と財源確保を図る。						
事業概要	ふるさと寄附による町のPR活動。産業振興を目的とした本町特産品の返礼(寄付額の3割以内)。総合戦略事業等との連携(ガバメントクラウドファンディング(GCF)など)						
成果指標	ふるさと寄附件数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	7,437	-	-	-	-
		目標値	-	8,000	10,000	12,000	14,000
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費 (R7～R14)		1,425,558	0	0	0	0	1,425,558
第1年次 (R8)	町の魅力PR、新規返礼品開拓、GCFの実施	80,536	0	0	0	0	80,536
第2年次 (R9)	町の魅力PR、新規返礼品開拓、GCFの実施	120,000	0	0	0	0	120,000
第3年次 (R10)	町の魅力PR、新規返礼品開拓、GCFの実施	150,000	0	0	0	0	150,000

基本目標 6 【行財政】健全財政と効率行政を推進します 担当課 企画財政課
 施策 36 地域活力の創造 担当係 復興創生推進室

事業名	副業人材を活用した課題解決事業						
対象	行政課題を抱えている各課			期間	R7	～	R14
目的	外部人材の専門的な視点と知見を活用し、行政課題の解決や地域の魅力向上を図る。						
事業概要	副業制度を活用し町が優秀な外部人材をアドバイザーとして受け入れ行政の課題解決や地域の魅力向上について助言を得る。 4回程度/週						
成果指標	副業人材の新規募集数 単位：件	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	1	-	-	-	-
		目標値	-	1	2	1	1
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		23,252	0	0	0	0	23,252
第1年次 (R8)	副業人材を活用した課題解決	3,001	0	0	0	0	3,001
第2年次 (R9)	副業人材を活用した課題解決	2,893	0	0	0	0	2,893
第3年次 (R10)	副業人材を活用した課題解決	2,893	0	0	0	0	2,893

基本目標	6	【行財政】健全財政と効率行政を推進します	担当課	企画財政課
施策	36	地域活力の創造	担当係	復興創生推進室

事業名	芦北町ふるさと住民登録制度						
対象	芦北町にゆかりのある人、興味がある人		期間	R7 ~ R14			
目的	新たな関係人口創出によって、地域活力の維持向上・地域の経済活性化を図る。また、ふるさと寄附や移住・定住への足がかりとする。						
事業概要	芦北町の出身者や縁ある方などへ登録を募り、登録された方に対して広報誌等により町のイベント情報の提供を行う。令和8年度から国が新しい「ふるさと住民登録制度」を創設する予定であり、新制度への移行も含め検討を行う。						
成果指標	登録者数 単位： 人	年度	現状	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績値	19	-	-	-	-
		目標値	-	20	25	35	45
事業内容		事業費 (千円)	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総事業費（R7～R14）		1,032	0	0	0	0	1,032
第1年次 (R8)	移住イベントなどでの制度啓発。登録者への広報誌を発送	117	0	0	0	0	117
第2年次 (R9)	移住イベントなどでの制度啓発。登録者への広報誌を発送	117	0	0	0	0	117
第3年次 (R10)	移住イベントなどでの制度啓発。登録者への広報誌を発送	117	0	0	0	0	117